3. 主要な施策の成果

		決拿	算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳 ((円)
科目				次昇領(口 <i>)</i>	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
2款	総	務	費	14,316,550,338	5,150,905,296	304,600,000	375,638,411	8,485,406,631
1項	総務	5 管:	理 費	7,586,220,454	2,328,103,151	0	141,924,052	5,116,193,251
2 目	行 政	(管:	理 費	175,258,515	66,800	0	425,980	174,765,735

1 情報公開・個人情報保護事業費

5,995,480円(行政課)

[総 括]

情報公開制度は、公文書の公開を請求する権利を定めることにより、市の保有する情報を積極的に提供し、市政に対する信頼関係や協力関係を高め、市民参加を促すことを目的としている。平成25年度は工事関係や営業許可に関する公文書の情報公開請求が約半数を占め、請求件数については増加となった。また、異議申立て件数は昨年度と同数であった。個人情報保護制度は、市が保有する個人情報の保護を図るための適正な手続きを定め、個人情報の開示、訂正及び利用停止を請求する権利を明らかにし、個人の権利利益を保護することを目的としている。25年度は住民基本台帳オンラインシステム等におけるアクセスログの開示請求が増加したが、請求件数、実請求者数とも減少した。また、異議申立ては昨年度に引き続きなかった。今後も個人情報の保護に留意しながら情報公開制度の適切な運用に努め、市政に対する市民との信頼関係の推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 情報公開・個人情報保護事務費

103,780 円

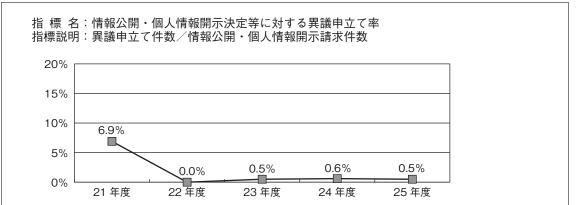
区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
情報公開 請 求 件 数	464件	476件	2.6%
〃 実請求者数	184人	155人	△15.8
〃 異議申立て件数	3件	3件	0.0
〃 実異議申立て者数	2人	2人	0.0
個人情報ファイル保有数	457件	454件	△ 0.7
個人情報開示 請 求 件 数	76	74	△ 2.6
〃 実請求者数	69人	61人	△11.6
〃 異議申立て件数	0件	0件	
〃 実異議申立て者数	0人	0人	
情報公開·個人情報保護審查会処理件数	1件	2件	2倍
ループ 開催回数	4回	1回	△75.0%

(2) じょうほうひろば運営事業費

5,891,700 円

	区	分	平成24年度	平成25年度	比 較
じ	ょうほうひ	、ろば利用者数	22,868人	23,274人	1.8%





	> 決算額等	決算額 (円)	財	源		内	訳((円)
科目		(大异似(口)	国県支出金	地 方	債	そ	の他	一般財源
3 目	人事管理費	85,555,892	0		0		787,800	84,768,092

1 人事管理事業費

50,485,212円 (人事課)

[総 括]

東日本大震災で被災した自治体への派遣の拡充や、新たな行政課題への対応等のために職員を増員する一方、「豊橋市行財政改革プラン」に基づき、業務執行体制の見直しや多様な任用形態の活用により適正な定員管理に努めるとともに、退職手当の支給率の段階的な引き下げや住居手当の見直しなど、総人件費の抑制に向けた取組みを進めてきた。また、職員研修においては、情報発信力や実務能力の向上を図るため研修コースを見直し、また高度な専門知識及び技術の獲得を目指して派遣研修の充実を図った。

今後も「豊橋市人材育成基本方針」に基づき、有為な人材の確保と地方分権時代に対応した能力の伸長に取り組むとともに、「自立と責任」の強化に向けた行政体制の整備を継続的に進めていく。

[実績及び成果]

(1) 職員採用事務費

2.267.410 円

	×			分			平成24年	度	平成25年度		
		•	7,1		/4		1次試験受験者数	採用者数	1次試験受験者数	採用者数	
事	務	職		技	術	職	628人	58人	595人	38人	
専			門			職	102	17	64	15	
経		験		者		等	142	9	167	5	
労			務			職	425	13	228	10	
	合			Ī	計		1,297	97	1,054	68	

(2) 人事給与管理事務費

27,301,610 円

(3) 職員研修費

20,916,192 円

(ア) 市単独研修

16,596,005 円

〔階層別研修〕

区 分	平成24年度	平成25年度
研修内容についての理解度	4.3	4.3
現在の業務における有益度	4.2	4.3
将来の業務における有益度	4.3	4.4

※研修受講者による5段階評価の平均値

例示 5:完全に理解できた→1:理解できなかった

※階層別研修は、新規採用職員から管理職までの各階層に必要とされる基本的な知識、能力を習得させることを 目的として実施される研修である。

(イ) 派遣研修

2,773,262 円

区分	平成2	4年度	平成25年度		
	国 内	海外	国 内	海 外	
研修内容についての理解度	4.4	5.0	4.5	5.0	
現在の業務における有益度	4.4	5.0	4.6	4.0	
自己の能力開発に対しての有益度	4.5	5.0	4.7	4.5	

※研修受講者による5段階評価の平均値

例示 5:完全に理解できた→1:理解できなかった

※主な派遣先(国内)中央省庁、愛知県、市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所、全国建設研修センター、愛知県市町村振興協会研修センター、早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会等

(海外) 香港 (日本貿易振興機構)、ドイツ

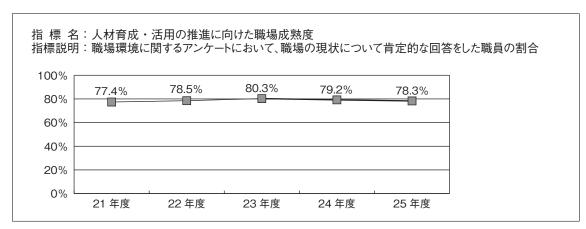
(ウ) 自己啓発支援補助金

1,546,925 円

	区分		平成24年度			平成25年度			比	較				
	户	7.	JJ		人	員	金 額	人	員	金 額	人	員		
通	信	教	育	補	助	金		27人	228,375円		32人	293,235円	18	3.5%
自	己	研	修	補	助	金		92	791,400		101	1,253,690	ç	9.8
			計					119	1,019,775		133	1,546,925	11	.8

- ※自己啓発支援補助金は、自己の能力開発を図り、行政能率の向上に資するために実施する自己研修に対する経費の補助である。
- ※人員は研修受講修了者の数である。

[指 標]



※職場環境に関するアンケートは、階層別研修の受講者を対象に6分野(職場管理、人間関係、やりがい感、 改革推進、人材育成、働きかけ度)32項目で実施し、指標は全32項目の平均割合

決算額等	決算額 (円)	財	源	内	訳((円)
科目	次异領 (口)	国県支出金	地 方 債	7	・の他	一般財源
4目 広報広聴費 <多様なメディアを活用した情報共有の推進>	127,541,677	0		0	10,131,851	117,409,826

1 広報事業費

122,336,022 円 (広報広聴課)

[総 括]

市民協働を推進し、市政に対する市民の関心を促すよう、広報紙を中心にホームページやケーブルテレビ、ラジオ放送などを通じて市政情報や生活情報などを提供してきた。平成25年度は、市公式ホームページをリニューアルし、情報発信力を強化した。また、シリーズ「ふるさと再発見」ガイドブックを発行し、郷土の魅力を市民にアピールした。今後も市民協働型の行政を推進するため、広報媒体の特性を生かし、迅速・正確な広報活動に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 活字等広報事業費

52,804,405 円

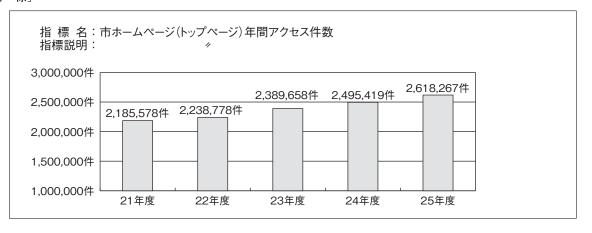
区 分	平成24年度	平成25年度
広報とよはし	毎月1・15日の2回発行	毎月1・15日の2回発行
ポルトガル語版広報とよはし	年12回発行	年12回発行
英語・スペイン語・中国語版広報とよはし	各年4回発行	各年4回発行
点字広報とよはし	毎月1・15日の2回発行	毎月1・15日の2回発行
声の広報とよはし	毎月1・15日の2回発行	毎月1・15日の2回発行
シリーズ「ふるさと再発見」	年1回発行	年1回発行

(2) 電波等広報事業費

69,531,617 円

区 分	平成24年度	平成25年度
ラ ジ オ 広 報	CBC・エフエム豊橋	CBC・エフエム豊橋
ポルトガル語ラジオ広報	エフエム豊橋	_
テレビ 広 報	ティーズ	ティーズ
インターネット広報	ホームページ・インターネットラジオ	ホームページ・インターネットラジオ
テレホンガイドとよはし	電話による案内	_

[指 標]



2 広聴事業費

3,673,931 円 (広報広聴課)

[総 括]

平成25年度は、市民意識調査を実施したほか、各種懇談会や市長への手紙、市民のメールボックス等により、幅広く市民の声を把握することに努めた。また、市政への理解を深め、意見をいただくためにまちづくり出前講座等を実施した。今後も市民の声を市政に反映するため、多様化する市民ニーズを的確に把握していく。

[実績及び成果]

(1) 調査広聴事業費

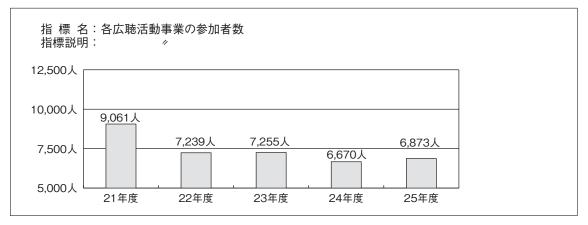
662,510 円

区 分			分		平成2	4年度	平成25年度		
市	民	意	識	調	査	回収数2,364件	回収率47.1%	回収数2,554件	回収率51.0%

(2) 広聴活動事業費

3,011,421 円

	区 分		•	平成24年	三度	平成25年	三度	
市	政	懇	談	会	市長と女性の懇談会	7人参加	市長と女性の懇談会	8人参加
					市長さんと語ろう会	8人参加	市長さんと語ろう会	8人参加
					市長と若者の懇談会	7人参加	市長と若者の懇談会	6人参加
地	域	懇	談	会	7回実施	646人参加	10回実施	510人参加
市	長・	~ O	手	紙	50通、54件		52通、52件	
市具	見のメ	ール	ボッ:	クス	794件		739件	
まり	ちづく	くり出	出前請		156回実施	5,154人参加	173回実施	5,550人参加



		決算額等		決算額(円)	財		源		内		訳	(円)	
科目				次异領 (口 <i>)</i>	国県支出金	地	方	債	そ	Ø	他	-	一般財源
11 目	企	画	費	11,203,117	0			0			()	11,203,117

1 総合計画推進事業費

7,585,956 円 (政策企画課)

[総 括]

平成23年度に策定した「第5次豊橋市総合計画」を推進するため、実施計画の策定や政策課題の研究を実施した。また、総合計画の進行を管理するため、行政評価による政策評価と細事業評価を行うとともに、事業の改革改善を行い、行政資源の効果的な配分に努めた。今後も限られた行政資源の適正な配分を行いながら、政策の推進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 政策推進事業費

1,683,103 円

		平成24年度	平成25年度
内	宏	・プロジェクト研究の実施(4テーマ)	・プロジェクト研究の実施 (4テーマ)
PJ	容	・実施計画の策定(戦略計画92取組、	・実施計画の策定(戦略計画93取組、
		分野別計画152事業)	分野別計画156事業)

(2) 行政評価推進事業費

402,853 円

	区 分			平成24年度	平成25年度
形	策	評	ATT:	政策評価の実施	政策評価の実施
政	來	計	価	44 政策	44 政策
細	事業	头 ⇒īr	ATT:	平成 23 年度決算評価	平成 24 年度決算評価
邢山	∄	R FT	価	1,056 細事業	1,045 細事業
士	E	Л	±	政策分析報告書	政策分析報告書
市	民	公	表	細事業PDCAシート	細事業PDCAシート

(3) 大学連携調査研究費補助金

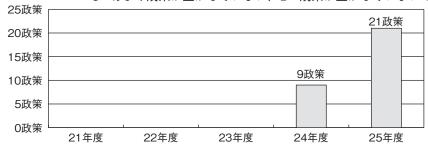
5,500,000 円

区 分	平成24年度	平成25年度
豊橋技術科学大学	5件 4,500,000円	4件 4,000,000円
愛 知 大 学	1 500,000	1 500,000
豊橋創造大学	1 402,000	2 1,000,000

[指標]

指標 名:44政策のうち総合評価「A」の政策数 指標説明:行政評価における政策分析レポートの総合評価が「A」の政策数 ※総合評価はA:成果が上がっている、B:概ね成果が上がっている、

C: あまり成果が上がっていない、D: 成果が上がっていないの4段階で評価



※指標の見直しにより、平成24年度から掲載

	決算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次异 領(口)	国県支出金	地	方	債	そ	0)	他	-	般財源
12 目	シ テ ィ プ ロ モーション費	21,950,886	8,000,000			0			()	13,950,886

1 シティプロモーション活動事業費 21,950,886 円(シティプロモーション推進室)

[総 括]

平成25年度は、プロモーション活動をより効果的に推進するため、豊橋市プロモーションビデオを制作するとともに、若い世代に本市の魅力を発信するため、引き続き「ええじゃないか豊橋伝播隊DOEE」によるPRを行った。また、緊急雇用創出事業を活用し、豊橋の食文化や地域に伝わる民話を発信する豊橋妖怪パン祭りを開催した。今後も官民一体となったオール豊橋体制による効果的なシティプロモーション活動を展開していく。

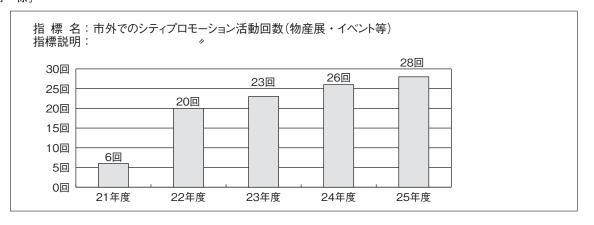
[実績及び成果]

(1) プロモーション活動事業費

21,950,886 円

	平成24年度	平成25年度
内 容	・市電ラッピング電車「のんほいパーク号」 の運行 ・若者向け豊橋 P R 番組「DOEE RADIO」 の放送開始 ・ええじゃないか豊橋伝播隊DOEEホーム ページ開設支援 ・「広小路夏まつり」(名古屋市)でのア ジアゾウ・マーラの誕生日 P R イベン ト、手筒花火の放揚イベントの実施	 ・若者向け豊橋PR番組「DOEE RADIO」の放送 ・ええじゃないか豊橋伝播隊DOEEの活動支援 ・豊橋市プロモーションビデオの制作 ・豊橋市イメージアンケート調査の実施 ・豊橋妖怪パン祭りの開催
	ええじゃないか豊橋推進会議の開催 開催回数 3回	ええじゃないか豊橋推進会議の開催 開催回数 3回
	シティプロモーション認定事業補助金	シティプロモーション事業補助金
	補助件数 5件 500,000円	補助件数 3件 500,000円
	シティプロモーション認定事業	シティプロモーション認定事業
	認定件数 1件	認定件数 4件

[指 標]



	决算額等	決算額 (円)	財	源	内	訳(円)
科目		次异 領(口)	国県支出金	地 方 債		その他	一般財源
13 目	首都圏活動センター費	14,819,205	0		0	118,000	14,701,205

1 シティプロモーション活動事業費 11,384,640円 (首都圏活動センター)

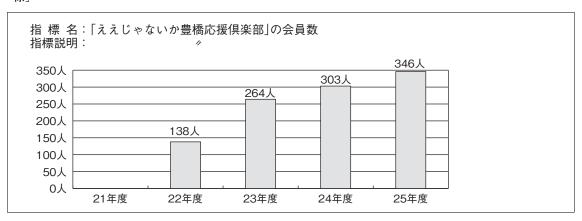
[総 括]

首都圏活動センターでは「ええじゃないか豊橋応援倶楽部」会員へのメールマガジン発行をはじめとする情報発信や、手筒花火イベントなど首都圏で行われている各種事業にも積極的に関わり、効果的なプロモーション活動に取り組んできた。今後も活動の裾野を広げながら官民一体となったプロモーション活動を展開していく。

[実績及び成果]

(1) 首都圏プロモーション活動事業費 11,384,640 円 [ええじゃないか豊橋応援倶楽部]

区分	平成24年度	平成25年度
	・開催日	・開催日
%	25.2.14	26.2.4
総会及	・出席者	・出席者
が市政	ふるさと大使、愛知県選出の国会議員、	ふるさと大使、愛知県選出の国会議員、
報告会	応援倶楽部会員など104名出席	応援倶楽部会員など91名出席
	※応援倶楽部会員数:303名(25.3.31現在)	※応援倶楽部会員数:346名(26.3.31現在)



決算額等	決算額 (円)	財	源	内	訳(円)
科目	次异银(口)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
14目 広域連携費	5,403,105	0	(0	5,403,105

1 広域行政推進事業費

5,296,365 円 (政策企画課)

[総 括]

平成25年度は、東三河広域協議会に東三河5市の職員による広域連合設立準備室を設置し、東三河広域連合(仮称)の設立に向けた取組みを進めた。また、「ほの国こどもパスポート事業」を通じて、住民交流の更なる促進を図ったほか、新たに「ほの国東三河地場産品フェア」を実施し、地元農産物のPRを行った。このほか、「新しい連携体制の実現に向けて」をテーマに、第21回三遠南信サミットを飯田市で開催し、県境をまたいだ住民交流を促進した。今後も地方分権の流れや複雑、多様化する広域的課題に対応するため、関係市町村との連携事業を実施するとともに、住民の広域連携への意識の高揚を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 東三河広域協議会負担金

5,072,000 円

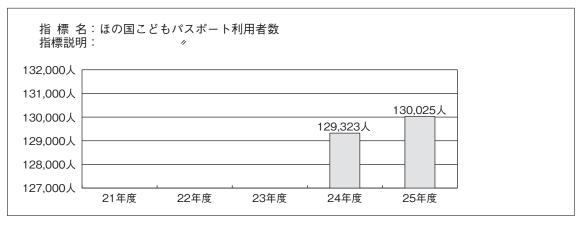
台	1 ロ	۵	平成24年度	平成25年度
貝 	1旦	金	4,682,000 円	5,072,000 円

(2) 広域行政推進事務費

224,365 円

区 分	平成24年度	平成25年度	
豊川水系総合開発促進期成	о <u>ы</u>	2 🗔	
同盟会要望実施回数	3 回	3 回	

[指 標]



決算額等	決算額 (円)	財	源		内	訳	. ((円)
科目	次异银(口)	国県支出金	地方	債	そ	のイ	也	一般財源
15 目 水資源対策費 <流域連携による水環境の保全と再生>	86,832,975	97,277		0			0	86,735,698

1 設楽ダム水源地域整備事業費

16,164,710円 (政策企画課)

[総 括]

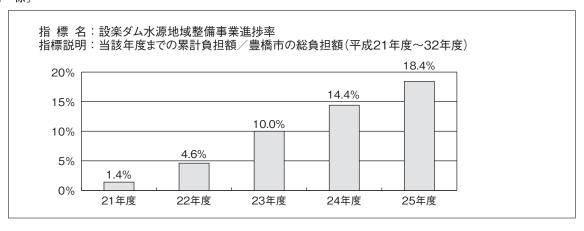
水源地域対策特別措置法(水特法)に基づく設楽ダム水源地域整備事業に対し受益者として負担した。今後も引き続き、長年渇水や洪水被害に悩む東三河下流地域の被害軽減のため、国・県・関係市町村と連携して設楽ダムの建設促進を図る。

[実績及び成果]

(1) 設楽ダム水源地域整備事業負担金 16,164,710 円

負 担	ŧΠ	<u>~</u>	平成24年度	平成25年度	
只 	1브	金	17,947,660 円	16,164,710 円	

[指標]



2 豊川水源基金費

70,570,988 円 (政策企画課)

[総 括]

水源地域対策特別措置法(水特法)に基づく設築ダム水源地域整備事業を補完して行われる設築ダム水源地域対策事業に対し受益者として負担した。また、豊川水系における水源林整備を推進するため、「水源林対策事業第7期基本計画」(平成23年度から27年度)に基づき、公益財団法人豊川水源基金に対し負担した。今後も引き続き、水源地域の振興や水源林保全を図るため、国・県・関係市町村と連携した効果的な事業推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 設楽ダム水源地域対策事業負担金 61,676,988 円

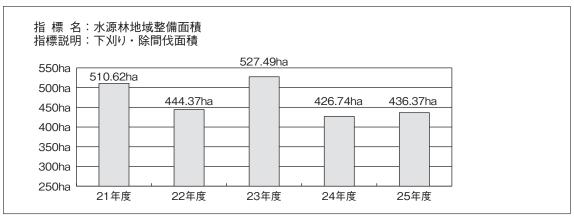
白	担	金	平成24年度	平成25年度	
負			43,860,570 円	61,676,988 円	

(2) 水源林地域対策事業負担金

8,894,000 円

各 切	ŧп	金	平成24年度	平成25年度
月	12		8,881,000 円	8,894,000 円





	決算額等	決算額 (円)	財		源		内	ì	訳	(円)	
科目		次异银(口)	国県支出金	地	方	債	そ	の	他	-	一般財源
16目 電子自 <電子自治体	治体推進費	1,022,146,522	28,936,000			0		2	75,292		992,935,230

1 行政事務情報化推進事業費

984,119,519円 (情報企画課)

[総 括]

行政サービスの維持・向上を図るため、税総合オンラインシステムをはじめとする各業務システムの制度改正対応などの改修を行った。また、住民情報システムの最適化に向けた基本的な方針に沿って、福祉システムの再構築を行った。今後も行政事務の効率化と有効性を高めるためのシステムを順次構築し、安定稼働をめざしていく。

[実績及び成果]

(1) 行政情報管理システム管理運営事業費 253,186,423 円

〔行政情報端末〕

内 容	平成24年度	平成25年度
行政情報端末数	1,878台	1,921台

〔統合型GIS (地理情報システム)〕

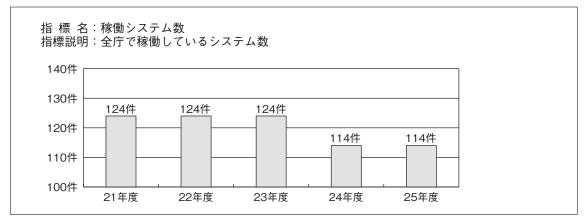
		平成24年度	平成25年度
内	容	庁内型GIS(地理情報システム)	庁内型GIS(地理情報システム)
		の導入	の運用

(2) 住民情報システム管理運営事業費 312,756,946 円

内 容	平成24年度	平成25年度
住民情報端末数	117台	122台

(3) 電子計算システム開発事業費 418,176,150 円

	平成24年度	平成25年度
内 容	福祉システム、税総合システム等	福祉システム、税総合システム等
	10件	14件



2 地域情報化推進事業費

36,745,141 円 (情報企画課)

[総 括]

平成25年度は、ICTにかかる国・県の政策の動向や、市民ニーズの変化に合わせた新たな情報化計画を策定 した。また、通信インフラの災害等に対する防御体制の整備を促進するため、本市が活用する公共ネットワークの 通信事業者が国の補助を受け、バックアップ設備を整備する事業の一部費用を助成した。今後も引き続き、市民へ の情報提供の充実を図るための事業に取り組んでいく。

[実績及び成果]

(1) 市民開放端末等整備事業費 10,072,765 円

〔市民開放端末〕

	内 容	平成24年度	平成25年度
コ	ンテンツ	5	4
端	末	15 台	15 台

〔公衆無線 LAN〕

⇒几	設置 箇	所	数	平成24年度	平成25年度	
取	旦	固	וליו	奴	2 箇所	2 箇所

(2) 自治体共同情報化推進事業費

18,614,120 円

あいち電子自治体	平成24年度	平成25年度
推進協議会負担金	19,033,131 円	18,451,140 円

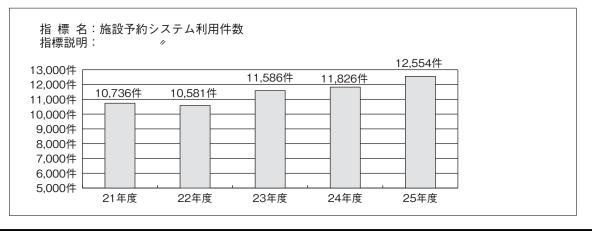
(3) 情報化計画策定事業費

3,892,256 円

		平成24年度	平成25年度
内 容	容		市民・企業アンケートの実施
1 13	Т	_	学識者や関係団体・企業等による策
			定懇談会の開催

(4) 地域公共ネットワーク等強じん化事業補助金 4,166,000 円

		平成24年度	平成25年度
			市役所~CATVセンター間、及び
内	容		CATVセンター〜コミュニティF
		_	M送信所間の無線バックアップ設備
			の設置



		決算	蔥額等	決算額(円)	財	源		内	訳((円)
科目				次 异領(口)	国県支出金	地力	ī 債	そ	の他	一般財源
2項	徴	税	費	1,255,530,377	574,769,478		0		18,633,755	662,127,144
4 目	納	税	費	49,881,392	0		0		141,400	49,739,992

1 納税事務費

29,817,877 円 (納税課)

[総 括]

納期内納付の徹底と滞納者及び滞納額の減少を目的として、口座振替の加入推進、公平かつ的確迅速な収納整理及び滞納整理に努めたほか、休日開庁、夜間電話、休日訪問、インターネット公売の実施、市税コールセンターにおける現年度滞納者に対する催告を強化した。また、愛知県東三河地方税滞納整理機構による高額困難案件の効率的な滞納整理を進めることにより、滞納額の縮減及び徴収技術の向上を図った。その結果、市税全体の収入率は対前年度比0.4 ポイントの増となった。今後も収入率の向上に向け適切な徴収事務に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 啓発事業費

409,222 円

区 分	平成24年度	平成25年度	
口座振替加入率	37.9%	37.6%	

(2) 収納整理事務費

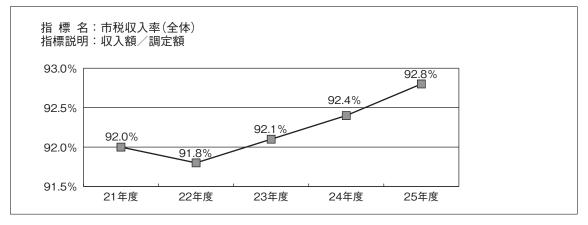
9,721,160 円

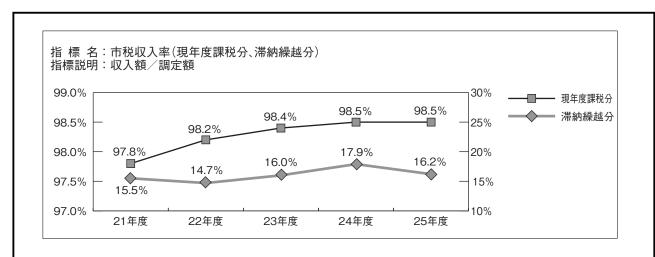
区 分	平成24年度	平成25年度
督 促 状 発 付 件 数	116,839件	115,154件
コンビニ納付件数	134,742	136,714
市税コールセンターによる架電件数	28,626	27,689

(3) 滞納整理事務費

19,687,495 円

	区 分		区 分 平成24年度		平成2	5年度	
差	押	件	数	976人	27,904件	536人	17,619件
差	押解	除件	数	828	20,718	490	14,235
公	公売による換価件数			7件		11件	





	> 決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳 ((円)
科目		次异银(口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
3項	戸籍住民 基本台帳費	555,612,435	3,188,900	7,600,000	117,241,120	427,582,415
1目	戸籍住民基本台帳費	555,033,535	2,610,000	7,600,000	117,241,120	427,582,415

1 戸籍住民基本台帳等サービス事務費 77,700,658円 (市民課)

[総 括]

戸籍法、住民基本台帳法、印鑑条例等に基づく登録や証明に関する事務及び自動車臨時運行許認可などの窓口事務を行った。また、昨年度に引き続き、証明窓口の土曜開設や、各種証明書の申請・届出の記載案内をするフロアーアシスタントの業務の充実を図るなど市民サービスの向上に努めた。今後も迅速かつ正確な事務を行うとともに、親切、丁寧な応対を心がけ、「爽やかな、親しみある窓口」を推進する。

[実績及び成果]

(1) 証明交付事務費

50,533,821 円

	実 施	項目		平成24年度	平成25年度	比 較
戸	籍	関	係	100,037件	100,509件	0.5%
住	民 基 本	台 帳 関	係	202,637	230,120	13.6
印	鑑登	録 関	係	134,818	135,088	0.2
電	子 証	明関	係	1,211	1,286	6.2
そ	の他言	证 明 関	係	4,930	4,417	△10.4
	Ī	it		443,633	471,420	6.3

(2) 台帳記録事務費

26,130,278 円

	実	施	項	目		平成24年度	平成25年度	比 較
戸	籍	i	B	I	係	14,424件	14,722件	2.1%
住	民 基	本	台	帳 関	係	95,063	94,012	△ 1.1
印	鑑	登	録	関	係	26,479	24,982	△ 5.7
身	上	調	査	関	係	5,128	5,199	1.4
相	続	税	法	関	係	3,357	3,310	△ 1.4
		Ē	†			144,451	142,225	△ 1.5

(3) 届出受付事務費

977,059 円

実 施 項 目	平成24年度	平成25年度	比 較
戸 籍 関 係	16,557件	16,704件	0.9%
住民基本台帳関係	30,865	30,510	△ 1.2
印 鑑 登 録 関 係	17,741	17,191	△ 3.1
母子健康手帳交付関係	2,657	2,439	△ 8.2
計	67,820	66,844	△ 1.4

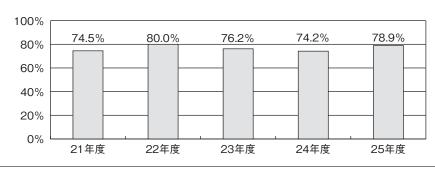
(4) 臨時運行許認可等事務費

59,500 円

実 施 項 目	平成24年度	平成25年度	比 較
自動車臨時運行許可関係	2,115件	2,282件	7.9%
火 埋 葬 許 可 関 係	3,463	3,350	△ 3.3
計	5,578	5,632	1.0

[指標]

指標名:窓口サービス満足度 指標説明:市民課の全体的な印象について、満足及びやや満足と回答した件数/窓口サービスアンケート調査件数



2 戸籍住民基本台帳等窓口センターサービス事務費 53,388,295 円 (市民課)

[総 括]

市内8か所の窓口センターで、戸籍関係、住民基本台帳関係、印鑑登録関係等の届出受付や証明書類の交付事務とともに、国民健康保険、国民年金関係の届出受付、税務関係証明の交付、母子健康手帳、火埋葬許可証の交付等の窓口事務を行った。今後も市民の方に「親しまれ気軽に利用できる」窓口センターをめざし一層の利用案内を行う。

[実績及び成果]

(1) 証明交付事務費

26,864,935 円

	5	夷 施	項	目		平成24年度	平成25年度	比 較
戸		籍	関		係	43,536件	43,456件	△ 0.2%
住	民	基本	台中	長関	係	103,049	120,406	16.8
印	鑑	登	録	関	係	99,553	100,497	0.9
税	務	証	明	関	係	40,907	44,172	8.0
そ	の	他	証明	関	係	1,851	1,551	△16.2
外	玉	人	登 録	証	明	964	_	皆減
			計			289,860	310,082	7.0

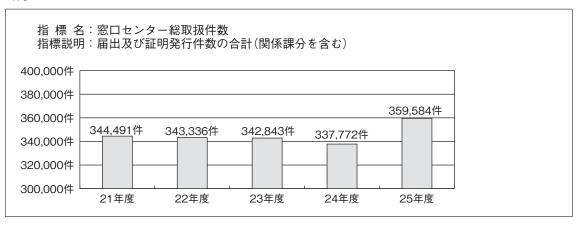
(2) 届出受付事務費

354,992 円

実 施 項 目		平成24年度	平成25年度	比 較
戸 籍 関	係	4,463件	4,521件	1.3%
住民基本台帳関	係	9,472	9,881	4.3
印 鑑 登 録 関	係	8,795	9,206	4.7
国民健康保険関	係	8,946	9,172	2.5
国 民 年 金 関	係	4,921	4,918	△ 0.1
福 祉 関	係	7,500	8,265	10.2
学 校 関	係	175	183	4.6
火 埋 葬 許 可 関	係	1,859	1,858	△ 0.1
母子健康手帳交付関	係	1,289	1,070	△17.0
大きなごみ証紙関	係	492	428	△13.0
<u> </u>		47,912	49,502	3.3

(3) 施設管理運営事業費

26,168,368 円



3 窓口センター整備事業費

10,250,379円 (市民課)

[総 括]

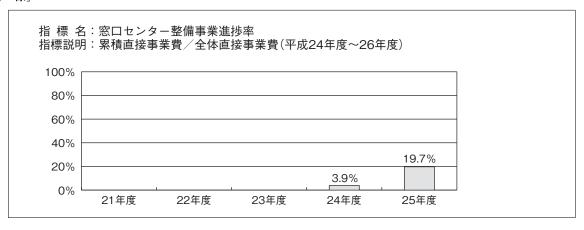
施設の老朽化が進む大清水窓口センターについて、南稜地区市民館及び南地域図書館(仮称)との複合施設として建替え整備を進めるため、平成25年度は建設工事に着手した。今後も、27年1月の窓口センター開設に向け、効率的に事業を進めていく。

[実績及び成果]

(1) 窓口センター整備事業費 10,250,379 円2 か年継続事業の初年度 総事業費 50,000,000 円

構造	内 容	延床面積
鉄筋コンクリート造及び木造 2階建 次世代型エネルギー供給システ ムの導入	窓口センター機能 窓口センター その他機能 地域じょうほうひろば (展示コーナー、ブラウジングコーナー等)	122㎡ (全体延床面積 2,306㎡)

[指 標]



	决算額等	決算額(円)	財	源		内	訳((円)
科目		決算額(円)	国県支出金	地 方	債	そ	の他	一般財源
6項	文化振興費	2,729,257,328	1,858,051,778		0		42,914,891	828,290,659
2 目 <芸術	芸術文化活動費 行文化活動への支援>	163,021,086	2,842,778		0		2,826,778	157,351,530

1 文化振興事業費

8,364,360円 (文化課)

[総 括]

市民の文化への関心を高めるため、丸山薫賞をはじめとした顕彰事業や文芸事業及び文化振興表彰事業を実施し た。今後も地域に根ざした文化振興を図り、文化的なまちづくりの取組みを推進していく。

[実績及び成果]

(1) 文芸文化事業費

7,837,582 円

(ア) 文芸文化活動費

3,651,942 円

区 分	平成24年度	平成25年度
郷土文芸作品応募数	527人	522人
現代詩、短歌、俳句、川柳	特選15人、秀逸43人、佳作222人	特選14人、秀逸40人、佳作206人

(イ) 丸山薫賞費

4,185,640 円

	区 分				ì		平成24年度	平成25年度
選	考対象詩集数		数	208点	241点			
受	j	賞		詩		集	『北の蜻蛉』北畑光男	『地球の上で』暮尾 淳

(2) 文化振興表彰事業費

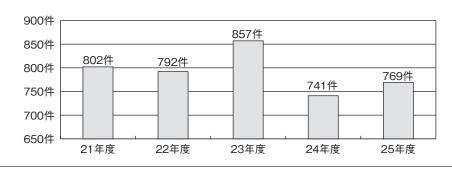
526,778 円

区 分	平成24年度	平成25年度		
文化振興賞受賞者	個人3人、1団体(推薦数6件)	個人3人、1団体(推薦数6件)		

[指標]



指標名:文化振興事業応募・推薦数 指標説明:丸山薫賞選考対象詩集数+郷土文芸作品応募数+文化振興賞候補者推薦数



2 文化活動支援事業費

152,656,726 円 (文化課)

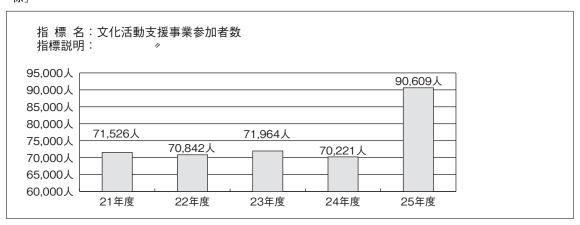
[総 括]

豊橋文化振興財団は、穂の国とよはし芸術劇場を新たな拠点とし、事業の充実・拡大を図った。豊橋青少年オーケストラキャンプ事業については、参加者を広く募集し参加生徒が増え、青少年の文化活動支援の推進を図った。また、平成25年度は、三河市民オペラをはじめ各文化団体に支援し円滑に事業が実施され、多くの事業参加者を得た。今後も市民文化の創造と伝統文化の保存・継承を目的として、事業参加者の確保や後継者の育成を図っていく。

[実績及び成果]

	区分	平成24年度	平成25年度
(1)	豊橋文化振興財団補助金	101,240,028円	139,530,801円
(2)	豊橋交響楽団補助金	1,800,000	1,800,000
(3)	豊橋素人歌舞伎保存会補助金	900,000	900,000
(4)	吉田文楽保存会補助金	450,000	450,000
(5)	郷土関係出版物補助金	280,000	434,000
(6)	全国凧揚げ大会開催事業補助金	450,000	450,000
(7)	三遠南信ふるさと歌舞伎交流豊橋大会開催事業補助金	_	1,591,925
(8)	豊橋青少年オーケストラキャンプ事業補助金	3,600,000	3,500,000
(9)	三河市民オペラ2013年公演「トゥーランドット」開催事業補助金	_	3,000,000
(10)	第41回全国アマチュアオーケストラフェスティバル豊橋大会補助金	_	1,000,000
(11)	三遠南信ふるさと歌舞伎交流大会負担金	500,000	_
	計	109,220,028	152,656,726

[指標]



3 文化がみえるまちづくり事業費

2,000,000円 (文化課)

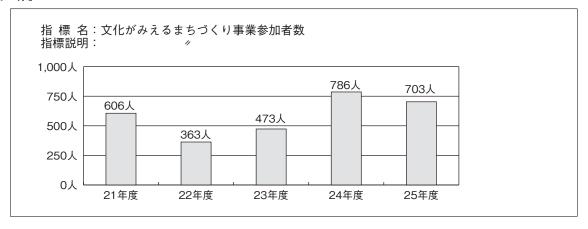
[総 括]

穂の国とよはし芸術劇場など劇場での活躍が期待されるアートスタッフを育成する市民協働プログラム事業と、 青少年に芸術文化への関心を抱かせ創造活動への参加を促す芸術文化ふれあい体験事業を実施し、地域文化を担う 人材の育成を一層図った。今後は、芸術文化の裾野を広げ、地域のさらなる活性化を目指した事業展開を図ってい く。

[実績及び成果]

(1) 文化がみえるまちづくり事業費 2,000,000円

		平成24年度	平成25年度
卢	百 容	市民協働プログラム事業16回(参加者延 97人)	市民協働プログラム事業25回(参加者延 86人)
		芸術文化ふれあい体験事業11 (参加者延689)	芸術文化ふれあい体験事業12 (参加者延617)



決算額等	決算額 (円)	財	源		内	訳	(円)
科目	次异 银(口)	国県支出金	地方	債	そ	の他	一般財源
3目 文化施設費 <文化施設の充実>	2,519,741,045	1,855,209,000		0		40,088,113	624,443,932

1 文化施設管理事業費 2,519,568,329 円 (文化課)

[総 括]

文化施設として新たに穂の国とよはし芸術劇場とアイプラザ豊橋を加え、指定管理者による適切な管理運営を行 った。今後も、指定管理者の自主的な経営努力を促すとともに、利用者が安全・快適に利用できるよう施設の維持 保全を行い、利用促進に努める。

[実績及び成果]

(1) 市民文化会館管理事業費 46,111,839 円

	利 用 状	況	平成 2	2 4 年度	平成25年度		比較 (利用人員)
会	議	室	2,536件	延53,811人	2,244件	延49,250人	△ 8.5%
展	示	室	303	延37,097	318	延36,893	△ 0.5
ホ	_	ル	228	延45,895	174	延33,374	△27.3
IJ	ハーサ	ル室	313	延22,185	308	延20,336	△ 8.3

(2) 西川芸能練習場管理事業費

1,463,497 円

利 用 状 況			平成 2	24年度	平成 2	25年度	比較 (利用人員)	
	ホ	_	ル	133件	延 4,012人	141件	延 3,950人	△ 1.5%
	楽		屋	27	延 1,464	30	延 2,180	48.9

(3) 三の丸会館管理事業費

14,702,172 円

	利	用	状	況		平成:	2 4 年度	平成:	2 5 年度	比較 (利用人員)
茶					室	191件	延 7,153人	188件	延 4,975人	△30.4%
和					室	504	延14,966	485	延13,902	△ 7.1
立	礻	L	莽	<u> </u>	席	_	延 7,996	_	延 7,405	△ 7.4

(4) ライフポートとよはし管理事業費 143,584,498 円

利 用 状 況			平成24年度		平成:	25年度	比較 (利用人員)	
]]	ンサー	トホー	ル	201件	延81,140人	154件	延54,792人	△32.5%
中	ホ	_	ル	314	延45,641	295	延39,742	△12.9

(5) 公会堂管理事業費

25,715,313 円

	利 用 状 況			平成24年度	平成25年度	比較 (利用人員)
大	ホ	_	ル	212件 延63,793人	203件 延53,803人	△15.7%

(6) 穂の国とよはし芸術劇場管理事業費 2,204,548,001 円

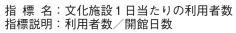
	利 用 状 況				平成24年度	平成 :	25年度	比較 (利用人員)
主	主 ホ ー ル		ル	_	211件 延88,033人		皆増	
ア	ー ト	ス	~ -	ス	_	233	延42,149	皆増
創	造	活	動	室	_	1,190	延16,338	皆増
研		修		室	_	583	延12,435	皆増
交	流ス	ク	エア	等			延27,837	皆増

(7) アイプラザ豊橋管理事業費

83,443,009 円

	利 用 状 況				平成24年度 平成25年度		2 5 年度	比較 (利用人員)
講				堂	_	111件	延91,505人	皆増
小	ホ	_	-	ル	_	295	延27,915	皆増
会	議		和	室	_	4,146	延63,193	皆増
実習	・調理	実習・	多目	的室	_	1,806	延21,529	皆増
体		育		室	_	834	延15,319	皆増
学	習 .	図	書	室	_	_	延16,162	皆増

[指標]





※平成24年度末に駅前文化ホールを廃止

平成25年度に穂の国とよはし芸術劇場及びアイプラザ豊橋を開館

	决算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳 ((円)
科目		次 异領(口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
8項	総 務 諸 費	1,928,443,948	303,981,021	297,000,000	54,845,038	1,272,617,889
1 目 <地域	地域コミュニティ活動費 コミュニティ活動の促進>	641,817,146	0	221,700,000	5,433,244	414,683,902

1 地域コミュニティ推進事業費 141,048,969 円 (市民協働推進課)

[総 括]

市からの様々な情報提供や各種調査票のとりまとめなどを効率的に行うため、各町自治会及び校区自治会に広報 とよはし配布等の業務を引き続き委託した。また、地域のまちづくりを進めていく人材を育成するため、講習会を 開催した。さらに、地域の裁量で、自分たちの発想を生かした特徴的な取組みができるように、地域づくり活動交 付金を交付するとともに、コミュニティ活動に利用する備品整備に対し助成した。今後も地域コミュニティ活動を 支援するとともに、地域の主体的なまちづくりの推進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 自治連合会活動事業費

129,514,950 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
町自治会業務委託料	121,973,273円	122,498,520円	0.4%
校区自治会業務委託料	5,108,283	5,107,800	0.0
自治連合会活動推進費	1,959,753	1,908,630	△ 2.6
計	129,041,309	129,514,950	0.4

(2) 地域コミュニティ支援事業費 214,019 円

区 分	平成24年度	平成25年度
住みよい暮らしづくり計画作成取組校区	5校区(岩田、前芝、西郷、鷹丘、牛川)	_
まちづくり講習会参加者数	500人	400人

(3) 地域づくり活動交付金

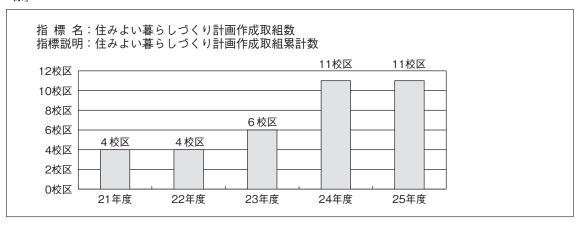
6,320,000 円

 	<i>i</i> -1-	△		平成24年度	平成25年度	
X	1ป	金	51校区	6,320,000円	51校区	6,320,000円

(4) コミュニティ推進事業補助金 5,000,000 円

区	分			平成24年度	平成25年度			
		対象	校区	事 業 内 容	対象	校区	事 業 内 容	
Н	<i>ਕੋੜ</i>	花	田	プロジェクター、テント等	高	師	テント、スピーカー等	
内	容	松	葉	デジタル複写機、テント等	吉田	日 方	パソコン、テレビ等	
補	助金			5,000,000円			5,000,000円	

[指標]



2 地域集会所建設支援事業費

13,600,000 円 (市民協働推進課)

[総 括]

地域住民の心のふれあい及び連帯意識の促進を図るため、平成25年度は、4地区に対して地域集会所の建設に かかる費用の一部を助成した。今後も希望する地域に対し建設等の支援をしていく。

[実績及び成果]

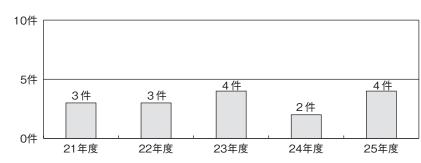
(1) 地域集会所建設費補助金

13,600,000 円

	区	分		平成24年度	平成25年度	
助	成	地	区	1地区(西山町)	4地区(東雲町、西小田原町、前田町、杉山町いずみが丘)	

[指 標]

指 標 名:地域集会所建設費等補助件数 指標説明:年度ごとの建設費及び耐震改修費の補助件数



3 校区市民館管理運営事業費 134,175,105 円 (市民協働推進課)

[総 括]

地域のコミュニティ施設として利用されている校区市民館について、適正な維持・管理を指定管理者とともに実 施し、利用促進に努めた。また、屋上防水等工事を3館で実施し、施設の設備の老朽化に対応した。今後も施設の 計画的改修を実施し、地域コミュニティ活動の拠点施設の整備充実に努めていく。

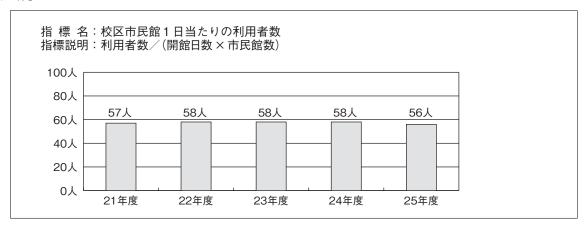
[実績及び成果]

(1) 校区市民館管理運営事業費(49館) 134,175,105円

E G	Ž	平成24年月		2	平成25年月		比 較
区 分	件数	延利用人員	図書貸出	件 数	延利用人員	図書貸出	(延利用人員)
	件	人	₩	件	人	₩	%
東田校区市民館	1,255	25,518	704	1,266	25,737	794	0.9
松葉 /	960	15,826	39	932	17,685	59	11.7
津田 〃	552	16,083	1,105	575	19,083	1,259	18.7
磯辺 〃	793	13,782	342	789	15,836	207	14.9
大崎 〃	858	15,541	224	1,015	18,864	689	21.4
鷹丘 /	944	20,312	191	895	20,280	203	△ 0.2
下条 /	617	31,771	806	601	28,921	956	△ 9.0
多米 /	799	15,099	630	909	14,589	210	△ 3.4
旭 〃	1,243	32,287	209	1,083	29,625	392	△ 8.2
谷川 〃	389	13,422	323	301	12,169	306	△ 9.3
花田 〃	704	22,693	3	636	20,723	6	△ 8.7
高師 〃	1,264	24,563	601	1,217	23,426	780	△ 4.6
野依 〃	324	11,731	230	482	12,333	58	5.1
植田 〃	901	16,545	177	1,044	20,304	293	22.7
牛川 〃	737	18,456	94	747	17,579	60	△ 4.8
西郷 /	359	12,661	502	365	13,743	601	8.5
石巻 〃	584	14,864	56	510	11,153	105	△25.0
石巻校区市民館金田分館	536	14,385	417	550	12,682	256	△11.8
小沢校区市民館	377	12,640	346	392	13,353	386	5.6
豊南 〃	621	16,614	1,090	612	12,387	1,337	△25.4
賀茂 〃	311	15,639	48	322	14,617	36	△ 6.5
芦原 〃	747	16,072	25	733	15,754	42	△ 2.0
岩田 〃	1,163	28,365	562	1,208	27,639	448	△ 2.6
豊 〃	516	8,235	136	638	10,182	374	23.6
大村 "	494	12,932	153	541	13,672	46	5.7
幸 ″	840	21,966	5,597	832	20,643	3,713	△ 6.0
福岡 ″	1,187	26,089	469	1,188	24,645	742	△ 5.5
栄 〃	1,612	34,115	376	1,597	31,357	213	△ 8.1
嵩山 〃	542	30,244	735	628	29,721	1,097	△ 1.7
二川 〃	1,008	23,741	142	1,026	24,655	229	3.8
高根 〃	459	12,817	634	599	12,127	751	△ 5.4

127	Л	7	平成24年月	Ē	7	平成25年月	E	比 較
区	分	件 数	延利用人員	図書貸出	件 数	延利用人員	図書貸出	(延利用人員)
		件	人	₩	件	人	₩	%
老津校区	市民館	877	24,747	20	937	26,602	292	7.5
下地	"	658	21,894	596	765	21,704	340	△ 0.9
牟呂	"	887	19,668	488	892	20,732	325	5.4
吉田方	"	951	23,896	8,035	941	20,762	5,322	△13.1
天伯	"	718	21,831	135	708	25,145	114	15.2
大清水	"	1,094	27,788	289	1,110	26,694	272	△ 3.9
向山	"	1,077	22,613	90	961	21,257	90	△ 6.0
玉川	"	763	19,830	384	783	17,389	350	△12.3
細谷	"	260	17,258	1,809	258	14,125	1,617	△18.2
飯村	"	1,015	21,162	320	920	18,155	198	△14.2
富士見	"	1,152	39,481	616	1,191	34,852	722	△11.7
中野	"	1,214	24,586	713	1,169	23,838	774	△ 3.0
八町	"	1,230	29,380	695	1,164	25,195	979	△14.2
二川南	"	710	23,004	3,684	702	22,379	3,620	△ 2.7
汐田	"	1,231	18,991	6	1,162	18,061	39	△ 4.9
松山	"	617	14,414	176	571	14,494	242	0.6
つつじが丘	."	1,077	24,266	107	970	24,506	206	1.0
新川	"	1,260	26,102	488	1,254	26,679	734	2.2
言	•	40,487	1,015,919	35,617	40,691	988,053	32,884	△ 2.7

(ア) 屋上防水工事等(栄ほか2館) 4,513,950円



4 校区市民館整備事業費

307,660,061 円 (市民協働推進課)

[総 括]

前芝小学校区に生涯学習機能等を含めた地域コミュニティの拠点となる前芝校区市民館を平成26年4月開館に向け整備するため、建設工事を行った。また、特別支援学校建設に伴い野依校区市民館を26年4月開館に向け移転整備するため、建設工事を行った。

[実績及び成果]

(1) 前芝校区市民館整備事業費

169,045,216 円

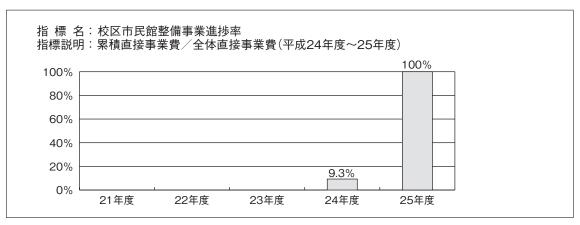
構造	内 容	延床面積
鉄筋コンクリート造2階建	交流スペース (図書・高齢者・ 児童コーナー)、集会室、和室 等	563 m²

(2) 野依校区市民館整備事業費

138.614.845 円

構造	内 容	延床面積
鉄筋コンクリート造2階建 太陽光発電システム設置	集会室、和室、実習室、児童 研修室、図書談話室、小会議室、 事務室等	388 m²

[指標]



※全体直接事業費の変更のため、24年度指標を再計算

	决算額等	沈筥銆 (□)	財	ì	源	内	訳((円)
科目		決算額 (円)	国県支出金	地	方 債	そ	の他	一般財源
2目<市1	市民活動支援費民活動への支援>	154,535,021	77,300,000		0		4,101,103	73,133,918

1 市民活動推進事業費

9,594,556 円 (市民協働推進課)

[総 括]

市民協働推進基金を活用した市民協働推進補助金の交付や市民活動中の事故を幅広く補償する市民活動総合補償制度などを実施した。今後も市民協働のまちづくりを推進するため、市民活動団体等への支援に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 市民活動支援事業費

5,952,556 円

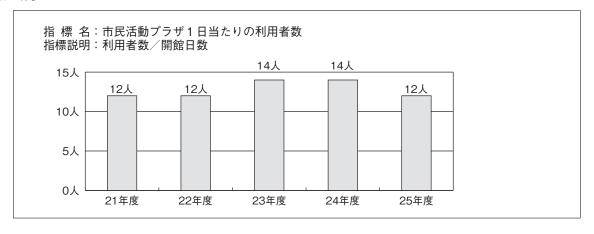
区 分	平成24年度	平成25年度	
市民協働推進審議会	年間開催数8回	年間開催数7回	
市民活動プラザ登録団体数	387団体	403団体	
各種人材育成講座等の開催	16種、32講座、参加人員 2,819人	15種、34講座、参加人員 2,318人	
東三河市民活動情報サイトへのアクセス数	20,078件	19,329件	
市民活動総合補償制度事故対象件数	傷害82件 賠償2件	傷害86件 賠償1件	

(2) 市民協働推進補助金

3,642,000 円

区 分	平成24年度		平成25年度	
市民活動スタート支援(つつじ)補助金	3団体	150,000円	8団体	379,000円
市民活動ネクスト支援(くすのき)補助金	12	1,855,000	9	1,913,000
市民活動施設整備事業支援(ハード)補助金	2	1,242,000	2	1,350,000

[指 標]



2 市民センター管理運営事業費

109,305,756 円 (市民協働推進課)

[総 括]

市民センターは、市の中心部に位置し、大小会議室等を市民活動交流の場として提供している。指定管理者制度 (利用料金制)により、施設管理費の節減に努めるとともに、指定管理者の持つノウハウを活かした各種講座及びイベントの実施や、市民活動の情報紙アーリーレポート(2ヶ月に1回)やメールマガジン(毎月)を発行し、市民活動の支援を行った。また、利用者の利便性及び安全性の向上を図るため、空調設備及びエレベーターの改修工事を行った。今後も市民活動の場として利用が促進されるよう、利用者ニーズを反映させた施設運営及び講座等の実施に努めていく。

[実績及び成果]

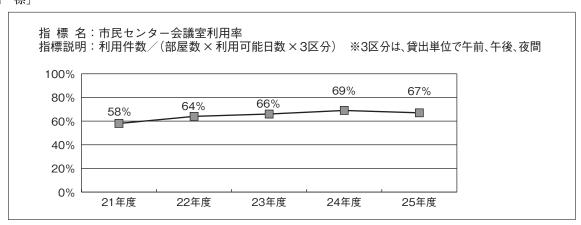
(1) 市民センター管理運営事業費

109,305,756 円

	<u></u>	Д		平成2	4年度	平成2	5年度	比	較
	区 分		利用件数	延利用人員	利用件数	延利用人員	利用件数	延利用人員	
第1	ミーティ	イングル	ーム	748件	6,035人	626件	4,854人	△16.3%	△19.6%
第2	ミーティ	イングル	ーム	742	6,224	671	5,683	△ 9.6	△ 8.7
小	会	議	室	785	10,489	663	8,693	△15.5	△17.1
中	会	議	室	614	14,416	516	13,327	△16.0	△ 7.6
大	会	議	室	458	19,821	393	18,309	△14.2	△ 7.6
多	目 的	ホー	ル	452	27,285	373	21,793	△17.5	△20.1
	合	計		3,799	84,270	3,242	72,659	△14.7	△13.8
開	館	日	数	30	8日	30'	7日	△ ().3%

※平成25年度は空調設備改修工事に伴う部分閉館あり

[指 標]



決算額等	決算額 (円)	財	源	内	訳 (円)
科目	伏昇領(门)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
3目 国際協力費 <国際協力活動の促進>	3,605,734	0	(0	3,605,734

1 国際協力推進事業費

3.605,734 円 (多文化共生·国際課)

[総 括]

教育分野で友好提携を結ぶブラジル連邦共和国パラナヴァイ市から、教職員を海外協力交流研修員として受け入れ、日本の教育制度の実習やブラジル人児童への教科支援、生活相談などを行い、帰国後の教育活動にも活用できる研修を実施した。また、本市職員をパラナヴァイ市等の教育委員会へ国際協力職員として派遣し、ブラジルの教育制度を理解するとともに、日本の教育制度の周知や日本へ入国・本国へ帰国する児童生徒の支援を実施した。今後も外国人の子どもたちの教育環境の向上を図るなど、国際協力活動を継続していく。

[実績及び成果]

(1) 海外協力交流研修員受入事業費

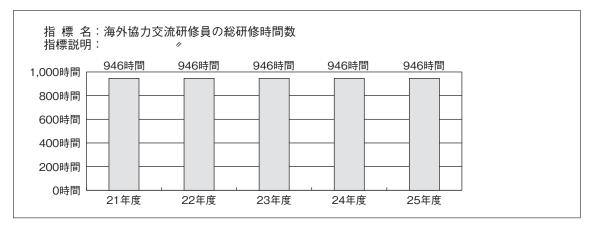
2,054,156 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
研修員の総研修時間数	946時間	946時間	0.0%

(2) 国際協力職員派遣事業費

1,551,578 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
派遣職員の現地従事日数	59日	58日	△ 1.7%



	決算額等	決算額 (円)	財	源		内	訳	(円)
科目		次 异領(口)	国県支出金	地 方	債	そ	の他	一般財源
4 目 国 際 < < 国 際 交 流	交流費の推進>	68,952,537	0		0		34,060	68,918,477

1 国際化推進事業費

5,251,085 円 (多文化共生·国際課)

[総 括]

平成25年度は、ブラジル連邦共和国パラナ州からの経済視察団を受け入れ、国際協力の推進を図った。また、 豊橋親善大使を新たに任命し、8カ国の親善大使により世界各国との交流の輪を広げている。さらに、国際交流員 による行政情報の翻訳や海外の文化・生活習慣の紹介などを行った。今後も、外国語版広報とよはし掲載記事のタ イムリーな情報の選択及び翻訳、関係各課の申請書類・パンフレットなどの外国語版の充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 国際化啓発推進事業費

4.404.427 円

区分	平成24年度	平成25年度	比 較
文書等翻訳件数	813件	742件	△ 8.7%

(2) 国際親善交流事業費

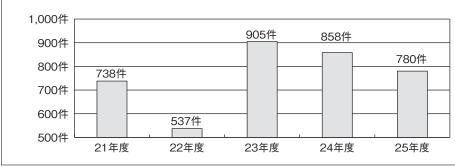
846,658 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
表敬訪問等通訳件数	45件	38件	△15.6%

[指標]



指標説明:国際交流員の文書等翻訳件数 + 表敬訪問等通訳件数



2 豊橋市国際交流協会補助金

43,377,133円 (多文化共生・国際課)

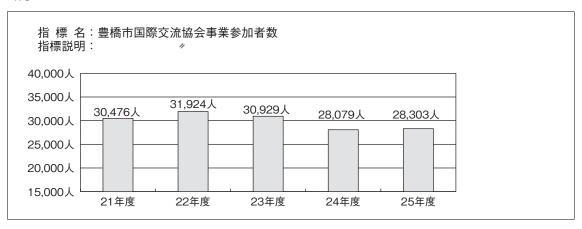
[総 括]

広く市民の国際化意識を高めるとともに、日本文化と異文化の相互理解を深め、国際交流・協力活動に多くの市民が積極的に参加できる機会や情報の提供を行うために、中学生・高校生などの海外派遣、国際理解教育、語学講座、国際協力市民サロンの運営のほか、多文化共生の取組みとして外国人児童アフタースクール事業などに対して支援を行った。また、災害時に外国人被災者の支援を行う災害時通訳ボランティアの養成を図ったほか、地域FM放送を活用した市民向けポルトガル語講座、インターネットラジオを活用した日系ブラジル人向け日本語講座の語学番組を実施した。今後も様々な機会を通じて異文化理解を深める事業を推進するため、豊橋市国際交流協会への協力支援に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 豊橋市国際交流協会補助金 43,377,133 円

補助	H I.	金	平成24年度	平成25年度
	助		48,723,671円	43,377,133円



決算額等	決算額 (円)	財	源	内	訳((円)
科目	次异银(门)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
5目 多文化共生費 <多文化共生の推進>	41,096,819	0	0		66,060	41,030,759

1 多文化共生推進事業費 14,818,628 円 (多文化共生・国際課)

[総 括]

平成20年度に策定した「多文化共生推進計画」に基づき、外国人相談事業や外国人情報窓口の運営、多言語で の情報提供を実施したほか、外国人の子どもの就学支援としてプレスクール事業等を実施した。また、これまでの 多文化共生に係る取組みを総括し、より実行性の高い施策を総合的に進めるため、26年3月に「多文化共生推進計 画 2014-2018」を策定した。今後も、新たな計画に基づき各施策を着実に実施し、外国人市民とともに安心して暮 らすことができる地域づくりに取り組んでいく。

[実績及び成果]

(1) 外国人相談事業費

7,852,299 円

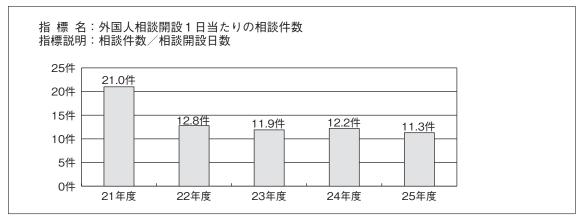
	区	分		平成24年度	平成25年度	比 較
相	談	件	数	2,395件	2,295件	△ 4.2%
相	談開	設 日	数	197日	204日	3.6
文	書 等 番	別 訳 件	数	641件	523件	△18.4

(2) 多文化共生事業費

6,966,329 円

	平成24年度	平成25年度
内 容	外国人情報窓口の運営 外国人生徒車座集会の実施 (4箇所、対象55名) プレスクール事業(1箇所、参加者11名) 多文化共生モデル地区事業(4地区) 外国人市民会議の開催 多文化共生推進連絡協議会の開催	外国人情報窓口の運営 外国人生徒車座集会の実施 (4箇所、対象95名) プレスクール事業(1箇所、参加者10名) 多文化共生モデル地区事業(4地区) 外国人市民会議の開催 多文化共生推進連絡協議会の開催 防災訓練で考える多文化共生講座の 開催(1箇所、参加者52名) まちづくり講習会での多文化共生講座の実施(参加者400名) 多文化共生推進計画の改定





決算額等	決算額 (円)	財	源	内	訳((円)
科目	伏昇領(门)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
6 目 男女共同参画費 <男女共同参画意識の高揚>	29,539,857	0	0		4,500	29,535,357

1 男女共同参画推進事業費

2,826,053 円 (市民協働推進課)

[総 括]

男女共同参画社会の形成をめざして策定された、豊橋市男女共同参画行動計画「ハーモニープラン 2013-2017」(平成 25 年度~ 29 年度)の指標・目標値及び施策の進行管理を行った。また、計画推進の担い手となる人材を育成するため、男女共同参画推進セミナーを開催し、人材グループの拡充を図った。男女共生フェスティバルの開催にあたっては、大学に実行委員として参画を働きかけたことで教育機関との連携ができ、子どもを含めた幅広い年代の市民に対して意識高揚を図った。今後も更なる男女共同参画の推進に向け、積極的に事業を展開していく。

[実績及び成果]

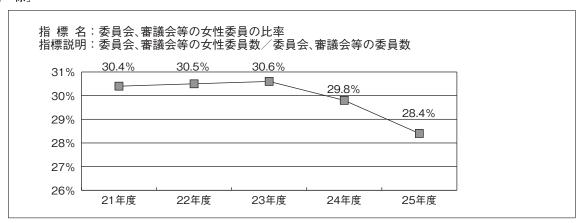
(1) 男女共同参画啓発事業費

1,486,433 円

区	分	平成24年度	平成25年度	比 較
委員会、審議	会等の女性委員数	182人	174人	△ 4.4%
	絵手紙応募点数	49点	38点	△22.4
一般啓発事業	標語応募点数	605	447	△26.1
	写真応募点数	_	20	皆増
研修事 ៖	業 参 加 者 数	76人	52人	△31.6%
女性交流事業	設 楽 町 ・ 豊 橋 市 女性交流会参加者数	56	72	28.6
女性义师	三遠南信地域女性 交流事業参加者数	112	107	△ 4.5

(2) 男女共生フェスティバル開催事業補助金 1,339,620 円

参	<u> </u>	业	米佐	平成24年度	平成25年度	比 較
	: 加	白	奴	2,000人	2,000人	0.0%



決算額等	決算額 (円)	財	源	内	訳((円)
科目	次 异領(口)	国県支出金	地 方 債	そ 0	の他	一般財源
7目 女性自立支援費 く女性の自立支援>	9,192,903	0	0		14,700	9,178,203

1 女性自立支援事業費

9,192,903円 (市民協働推進課)

[総 括]

悩みを抱える女性の相談に応じ自立に向けた支援を行うため、女性相談員による電話や面接相談のほか、弁護士や心理カウンセラーによる専門相談を行った。また、男女共同参画センターでは、男女共同参画の推進に取り組む団体の交流活動場所を提供するほか、図書資料等の収集・提供や掲示物により、センター利用者に対し男女共同参画に関する情報発信を行った。さらに、女性の能力発揮・社会参画を支援する人材育成や再就職支援、また男性の男女共同参画意識の促進に向け多様な講座を企画・実施した。今後は、多様化する相談に対して相談員の研修を充実させてスキルアップを図るとともに、センターの利用促進を図りつつ女性の自立支援の充実に努めていく。

[実績及び成果]

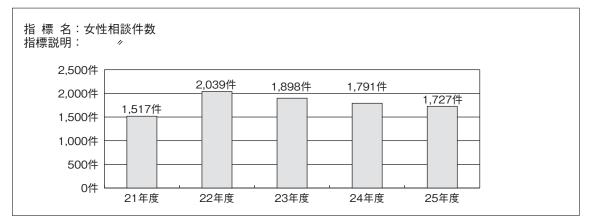
(1) 女性相談事業費

4,738,873 円

	区			分		平成24年度	平成25年度	比 較	
専	門	相	談	件	数	61件	56件	△ 8.2%	
_	般	相	談	件	数	1,730	1,671	△ 3.4]

(2) 男女共同参画センター管理運営事業費 4,454,030 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
男女共同参画センター開館日数	347日	347日	0.0%
男女共同参画センター利用者数	延 59,019人	延 54,578人	△ 7.5
ライフアップセミナー参加者数	207(7講座)	164(7講座)	△20.8



	决算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)
科目		次异 银(口)	国県支出金	地	方	債	そ	Ø	他	一般財源
8目 <地域	地域防災力強化費 成防災力の強化>	40,464,643	200,000			0			900	40,263,743

1 地域防災力強化推進事業費

7,733,620 円 (防災危機管理課)

[総 括]

地域防災力向上のため、学校と地域が協働した防災まちづくりモデル校区事業を実施し、市民の防災意識の高揚を図るとともに、自主防災組織の充実を図るため、自主防災組織の活動に必要となる水・食料などの備蓄品の整備について、補助制度を実施した。また、防災リーダーの更なる能力の充実を図るため、フォローアップ講座を対象者に合わせて2回開催した。

今後も自主防災組織の活性化と防災コミュニティづくりを推進し、地域防災力の強化を図る。

[実績及び成果]

(1) 防災対策啓発事業費

5,045,050 円

(ア) 防災コミュニティの推進

内	容	平成24年度	平成25年度	比 較
防災啓発講習	会の開催回数	277回	259回	△ 6.5%

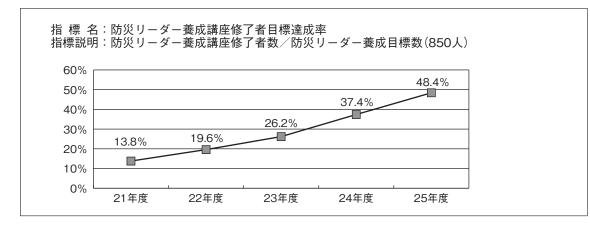
(2) 自主防災組織育成事業費

624,570 円

内容	平成24年度	平成25年度	平成25年度末累計
防災リーダー養成講座修了者数	95人	93人	411人

(3) 自主防災組織活動備蓄品等整備費補助金 2,064,000 円

内 容	平成24年度	平成25年度	平成25年度末累計
自主防災組織活動備蓄品等 整備費補助金活用組織数	60組織	51組織	111組織



決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳	(円)
科目	伏昇領(门)	国県支出金	地方債	その他	一般財源
9目 災害対応強化費 <災害への対応強化>	547,574,162	125,589,000	75,300,000	44,255,171	302,429,991

1 防災対策事業費

98,085,467 円 (防災危機管理課)

[総 括]

災害に強いまちづくりを推進するため、「豊橋市地域防災計画」の修正及び防災関係機関との連携強化を図るこ とを目的に防災会議を開催するとともに、津波浸水地域における津波避難計画の見直しのため、津波避難困難地域 等の基礎調査を実施した。また、津波対策として、三郷地区に津波防災センター建設に係る地質調査、基本及び実 施設計を行うとともに、避難者が安全な避難生活を送れるように、第一指定避難所の非構造部材について耐震診断 を実施した。さらに被災地支援として、東三河8市町村による宮城県南三陸町への災害支援派遣(延べ2名)を行 うとともに、石巻市、仙台市、福島県いわき市へ職員(延べ4名)を長期派遣した。今後も大規模災害や風水害へ の職員の更なる対応力向上など、防災対策の強化充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 防災対策管理事務費 29,659,042 円

		平成24年度	平成25年度
		防災会議の開催	
		豊橋ほっとメールにおける気象情報	防災会議の開催
内	容	の配信	地震対策アクションプラン策定市民
		地震対策アクションプラン策定市民	懇談会の開催
		懇談会の開催	東北被災地への職員派遣ほか
		東北被災地への職員派遣ほか	

(2) 東三河地域防災協議会負担金 2,214,000 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
<u> </u>	7		11 収
セミナー・研修会の開催回数	ナー・研修会の開催回数 4回		0.0%
調査研究テーマ数	2テーマ	2テーマ	0.0
調査研究成果	土砂災害危険度判定手法の 開発 機能・設備面からみた避難 所としての学校施設のあり 方に関する研究	災害時避難における経路誘 導システムの開発 機能・設備面からみた学校 の避難所運営に関する研究	_

(3) 防災対策推進事業費

57,808,225 円

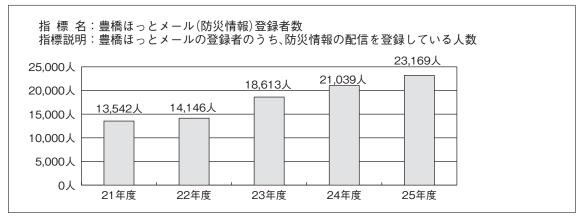
	平成24年度	平成25年度
内容	豊橋防災ラジオの販売 防災井戸の指定 津波監視カメラの設置 津波避難ビルの指定 標高看板の設置ほか	津波避難困難地域等基礎調査の実施 避難所非構造部材耐震診断の実施 津波避難ビル用鍵ボックスの設置 豊橋防災ラジオの販売 防災井戸の指定 津波避難ビルの指定ほか

(4) 津波防災センター整備事業費

8,404,200 円

内容	平成24年度	平成25年度	
N	台	_	地質調査、基本及び実施設計 1棟

[指標]



※平成21~22年度は、「あんしん・防災ねっと」の登録者数、24年度から外国人向けの登録者を含む

2 防災備蓄倉庫等整備事業費

149,765,820 円 (防災危機管理課)

[総 括]

備蓄品の増強に対応するため、野依校区市民館の敷地に防災備蓄倉庫1棟を建設するとともに、避難所に配置した資機材や備蓄品を収容するための資機材保管庫を26校区に各1か所設置した。また、備蓄食料、飲料水や生活用備蓄品の増強を図るとともに、避難所へカセットガス発電機、LED照明やプライベートテントの配備を行った。

今後も災害時において必要な物資が円滑に供給できるように防災備蓄倉庫を整備するとともに、新たな被害想定に基づく想定避難者数に対応した備蓄食料の増強を図る。併せて、家庭においても1週間分の食料や水を備蓄するように啓発していく。(備蓄食料目標数:想定避難者数52,800人×1日2食×3日分=316,800食)

[実績及び成果]

(1) 防災備蓄倉庫整備事業費

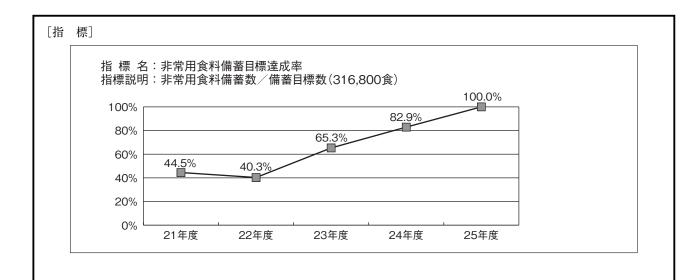
34,476,466 円

		平成24年度	平成25年度	
内容	容	豊橋公園防災備蓄倉庫 1棟	野依防災備蓄倉庫 1棟	
			避難所用資機材保管庫 26か所	

(2) 防災備蓄品等整備事業費

115,289,354 円

内	容	平成24年度	平成25年度	比 較
非常用食	料 備 蓄 量	262,650食	316,946食	20.7%



決算額等	決算額 (円)	財	源	内	訳(円)
科目	次异 银(口)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
10目 耐震化促進費 <耐震化の促進>	157,261,183	88,616,000	0		0	68,645,183

1 建築物耐震促進事業費 130,450,413 円 (建築指導課)

[総 括]

平成14年4月に「東海地震に係る地震防災対策強化地域」の指定を受けて以降、地震防災対策を最重点課題と位 置付け、発生が危惧される東海・東南海地震など南海トラフを起因とする大規模地震に備え耐震化を促進するため、 民間木造住宅の無料耐震診断や各種補助を行うとともに、減災化を促進するため木造住宅耐震シェルター整備費補 助金制度などを創設した。また、20年3月に策定した「豊橋市建築物耐震改修促進計画」について、本市の更なる 耐震化や災害発生時の被害の軽減を図るため、最新のデータによる耐震化の進捗状況や、国及び県の耐震化目標を 踏まえた見直しを行った。今後も、利用のなかった補助制度に関する啓発をはじめとする耐震診断等の普及を図り、 災害に強いまちづくりをめざす。

[実績及び成果]

(1) 木造住宅耐震診断事業費 16.020,000 円

区	分	平成24年度	平成25年度	平成14年度からの累計
耐震診断実力	施 棟 数	350棟	356棟	9,472棟

(2) 木造住宅耐震改修費補助金

102,446,000 円

区 分	平成24年度	平成25年度	平成15年度からの累計
耐震改修実施棟数	51棟	89棟	966棟

(3) 非木造住宅耐震診断費補助金

0円

区 分	平成24年度	平成25年度	平成20年度からの累計
耐震診断実施棟数	1棟(11戸)	0棟	5棟(48戸)

(4) 非木造住宅耐震改修費補助金

0円

区	分	平成24年度	平成25年度	平成24年度からの累計
耐震改修	実 施 棟 数	0棟	0棟	0棟

(5) 木造住宅解体工事費補助金

7,399,000 円

区	分	平成24年度	平成25年度	平成22年度からの累計
解体工事	補 助 棟 数	43棟	37棟	165棟

(6) 建築物耐震促進啓発事業費

1.837.413 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
ダイレクトメールの発送数	6,554通	5,156通	△21.3%

- (7) 建築物耐震改修促進計画策定事業費 1,938,000 円
- (8) 木造住宅耐震シェルター整備費補助金 810,000 円

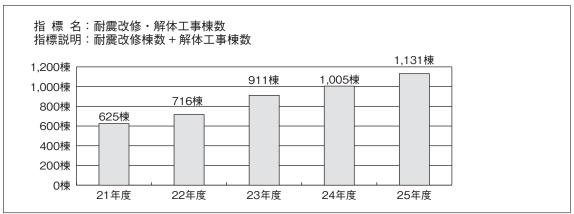
区 分		平成24年度	平成25年度	平成25年度からの累計
シェルター設置材	東数	_	3棟	3棟

(9) 木造住宅段階的耐震改修費補助金

0円

区 分	平成24年度	平成25年度	平成25年度からの累計
耐 震 改 修 実 施 棟 数	_	0棟	0棟





決算額等	決算額(円)	財	源	内	訳((円)
科目	次异 領(口)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
11目 防 犯 対 策 費 < 防 犯 対 策 の 推 進 >	70,465,421	0	0		0	70,465,421

1 地域防犯活動推進事業費

48,498,445 円 (安全生活課)

[総 括]

犯罪のない安全で安心なまち「とよはし」をめざして策定した「豊橋市安全で安心なまちづくり行動計画(第2次)」の最終年度にあたり、自主防犯活動の支援や、各世代に応じた防犯教育講座の充実を図るとともに、警察・市民・事業者と協力した防犯キャンペーンを開催するなど、引き続き防犯対策を実施した。

今後も犯罪発生状況に応じた効果的な対策を実施し、地域の安全・安心の確保に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 豊橋市防犯協会連合会補助金

2,600,000 円

補	助	Þ	平成24年度	平成25年度
11円	助	金	2,600,000円	2,600,000円

(2) 地域防犯事業費

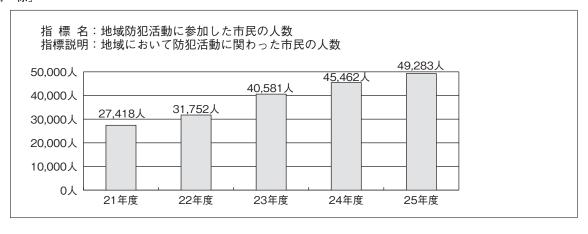
45,644,945 円

区 分	平成24年度	平成25年度
防 犯 教 育 講 座	開催数133回 受講者数17,492人	開催数135回 受講者数19,440人
防犯パトロール	警戒期間24.4.1~25.3.31 336日間	警戒期間25.4.1~26.3.31 365日間
自 主 防 犯 活 動	52小学校区 活動者数16,128人	52小学校区 活動者数15,791人
安全なまちづくり市民運動	キャンペーン実施回数 11回	キャンペーン実施回数 12回

(3) 安全で安心なまちづくり推進モデル事業費補助金 253,500円

補	助	۵	平成	2 4 年度	平成	25年度
11円	助	金	2団体	260,000円	2団体	253,500円

[指 標]



	决算額等	決算額(円)	財	源		内	訳	(円)
科目		次异 領(口)	国県支出金	地 方	債	そ	の他	一般財源
12目 <交通	交通安全対策費 安全意識の高揚>	103,955,915	576,000		0		400,000	102,979,915

1 交通安全対策推進事業費

80,696,093 円 (安全生活課)

[総 括]

市民の交通安全意識の高揚と交通事故防止を図るため、交通安全教室等の教育活動をはじめ、年4回の交通安全 市民運動、交通安全キャンペーン、交通安全推進市民大会の開催など、市民と一体となった広報啓発活動を引き続 き実施するとともに、中学生になると自転車通学も始まることから、小学校高学年を対象とした自転車教室も開催 した。今後も交通安全教室や交通安全キャンペーンを通して交通マナーの向上を図り交通事故抑止に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 交通安全啓発事業費

65.698.053 円

区 分	平成24年度	平成25年度		
交 通 安 全 教 室	304回 参加人員 27,720人	336回 参加人員 30,170人		
交通安全市民運動	実施回数 4回	実施回数 4回		

(2) 通学路標示板整備事業費

542,963 円

通学路標示板設置	平成24年度	平成25年度	
地 子 邱 倧 小 攸 成 恒	28か所	27か所	

(3) 安全安心街路灯補助金

9,755,254 円

区 分			平成 2	4年度	平成25年度				
設	置	補	助	灯	数	116灯	2,099,000円	154灯	3,272,200円
維	持	補	助	灯	数	4,056	5,846,358	4,148	6,483,054

(4) 交通安全実施団体補助金

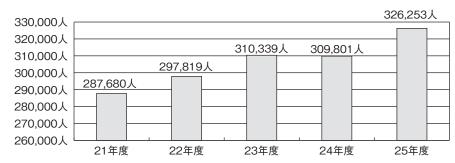
4,699,823 円

区 分	平成24年度	平成25年度
交通安全協会補助金	2,500,000円	2,500,000円
交通安全都市推進協議会補助金	1,699,954	1,699,892
幼児交通安全クラブ連絡協議会補助金	499,949	499,931

[指標]



指標説明:交通安全教育・啓発活動などに参加又は関わった市民の人数



	决算額等	決算額(円)	財	ì	源	内	訳((円)
科目		次异银(口)	国県支出金	地	方 債	そ	の他	一般財源
13目 < 消費	消費者保護費 者保護の強化>	47,734,323	11,700,021		0		535,300	35,499,002

1 消費者行政事業費

16,650,175 円 (安全生活課)

[総 括]

消費者被害の拡大及び未然防止を図るため、消費生活相談員による多重債務者相談をはじめ消費生活相談を効果的に実施した。また、消費者が暮らしに関する知識を積極的に身に付け、賢い消費者となるための消費生活講座及び明るい暮らしの消費者展を開催するとともに、スローフードフェスティバル事業への助成を行ったほか、消費者被害の未然防止策として消費者教育・啓発用リーフレットを配布した。今後も消費者行政に対する理解と認識を深めるため消費者啓発を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 消費生活相談事業費

11,363,924 円

区分				平成24年度		平成25年度			
消	費	生	活	相	談	年間件数	1,145件	年間件数	1,397件

(2) 消費者啓発事業費

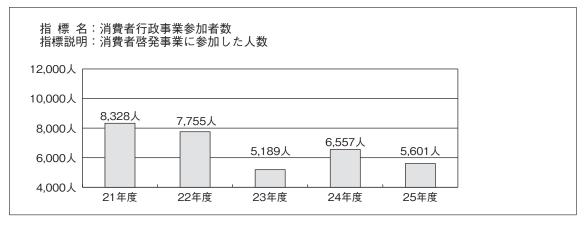
5,101,656 円

区 分	平成24年度	平成25年度	
消費生活講座	28回 参加人員 1,257人	34回 参加人員 1,601人	
明るい暮らしの消費者展	第42回 24.10.20~21 参加人員3,500	第43回 25.10.19~20 参加人員3,500	

(3) スローフードフェスティバル事業費補助金 184,595 円

		平成24年度		平成25年度
とよはしスローフード	24.8.4	参加人員 300人		
フェスティバル	24.9.15	参加人員 900	25.8.25	参加人員 500人
	24.11.18	参加人員 600		

[指 標]



	决算額等	決算額 (円)	財	源		内		訳	(円)
科目		次异 領(口)	国県支出金	地力	ī 債	そ	の	他	一般財源
14目	快適なまちづくり推進費	12,248,284	0		0			0	12,248,284

1 路上喫煙防止対策事業費

9,055,584円 (安全生活課)

[総 括]

快適なまちづくりを推進する条例に基づき、路上喫煙を防止するため、指導員による巡回・指導や啓発活動によ り、清潔で安全なまちづくりの推進に努めた。今後も、歩行喫煙者率の減少を図り、安全で快適な生活環境の整備 を推進していく。

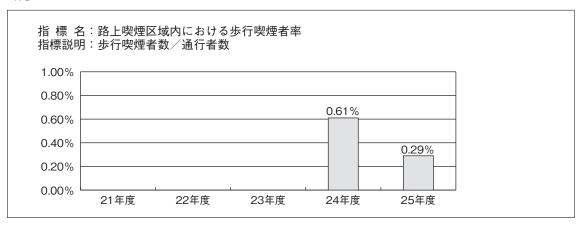
[実績及び成果]

(1) 路上喫煙防止対策事業費

9.055.584 円

内		平成24年度	平成25年度
	容	禁止区域等啓発事業・路上喫煙実態	快適なまちづくり指導員による巡回
	台	調査	禁止区域等啓発事業・路上喫煙実態
		喫煙場所の設置	調査

[指標]



2 ごみのポイ捨て禁止事業費 3,192,700円 (環境政策課)

[総 括]

快適なまちづくりを推進する条例に基づき、ポイ捨て防止に向けた街頭啓発を行い、市民の環境美化に対する意 識の醸成に努めた。今後も530運動を補完し、まちの環境美化を推進する。

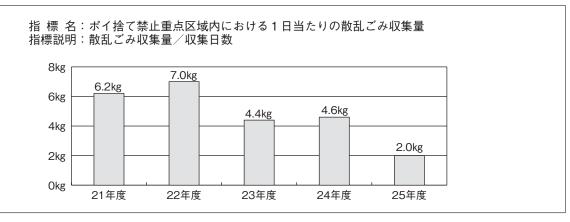
[実績及び成果]

(1) ごみのポイ捨て禁止事業費

3.192,700 円

		平成24年度	平成25年度
内	容	環境美化啓発業務	理校关儿政及要教
		啓発看板の設置	環境美化啓発業務

[指 標]



※平成25年度より、ごみ収集区域及び収集人数を縮減

	决算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳	(円)
科目		(大异領(円)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
3款	民 生 費	44,300,522,680	18,537,428,478	257,800,000	2,355,415,315	23,149,878,887
1項	社会福祉費	16,369,090,416	5,595,056,165	0	10,732,446	10,763,301,805
2 目 <地域	地域福祉活動費	440.000.041	61,000	0	7,868,940	220,653,081

1 地域福祉推進事業費

20,575,603 円 (福祉政策課)

[総 括]

安全で安心して暮らせる地域社会をつくるため、相談体制・情報提供の充実や、見守り体制の強化を行うとともに、福祉カルテや災害時要援護者支援台帳、福祉有償運送サービスなど支援体制を整備した。また、権利擁護の総合的な推進拠点となる豊橋市成年後見支援センターを設置し、成年後見制度の普及啓発と利用促進を図った。今後も地域福祉を推進するため、潜在ニーズの掘り起こしに努めていく。

[実績及び成果]

(1) 地域福祉サービスセンター事業補助金 11,965,000 円

抽	助	۵	平成24年度	平成25年度
補	БЛ	金	11,965,000円	11,965,000円

(2) 地域助け合い事業補助金

1,955,481 円

 補	助	ا	平成24年度	平成25年度
11円	D)J	並	1,978,457円	1,955,481円

(3) 福祉有償運送事業費

72,968 円

運営協議会開催回数	平成24年度	平成25年度
理 呂 励 硪 云 用 框 凹 奴	0 回	1回

(4) 成年後見制度推進事業費

6,327,114 円

*H	談	件.	数	平成24年度	平成25年度
相	政	11	奴	_	319件

(5) 災害時要援護者支援事業費

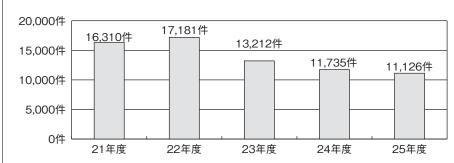
255,040 円

新規台帳登録件数	平成24年度	平成25年度	比 較
机风口恢复球件数	193件	220件	14.0%

[指標]

指 標 名:地域福祉推進実施件数

指標説明:福祉カルテ登録数+車椅子貸し出し件数+総合福祉相談件数+見守りボランティア件数



2 更生保護会館管理運営事業費

724,757 円 (福祉政策課)

[総 括]

犯罪を犯した者の改善及び更生を助けるとともに、犯罪の予防のための啓発活動等により地域社会の浄化を図る 更生保護事業の拠点施設として、保護司会等が利用している更生保護会館の適正かつ円滑な管理運営を行った。今 後も保護司会と地域における関係機関・団体及び地域住民との連携を強化し、更生保護の諸活動の一層の充実強化 を図る拠点としての役割を担うとともに、施設の利用促進と経費の節減に努めていく。

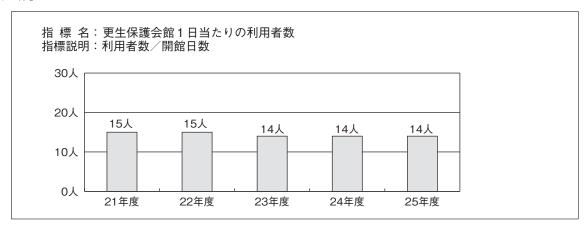
[実績及び成果]

(1) 更生保護会館管理運営事業費

724,757 円

利	н	±2.	米石	平成24年度	平成25年度	比 較
vi	用	白	奴	延1,980人	延2,030人	2.5%

[指 標]



3 福祉センター管理運営事業費 114,631,939 円 (福祉政策課)

[総 括]

指定管理者による管理運営業務(つつじが丘地域福祉センターは除く)を行った。今後も指定管理者と協議し、 地域福祉の振興のため、施設利用者の利便性の向上や利用の促進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 八町地域福祉センター管理運営事業費 17,629,072 円

	区 分			平成24年度	平成25年度	比 較
開	館	日	数	308日	307日	△ 0.3%
利	用	者	数	延 33,472人	延 30,946人	△ 7.5

(2) つつじが丘地域福祉センター管理運営事業費補助金 16,710,666 円

	区 分			平成24年度	平成25年度	比 較
開	館	日	数	308日	307日	△ 0.3%
利	用	者	数	延 31,725人	延 29,957人	△ 5.6

(3) 大清水地域福祉センター管理運営事業費 17,071,313 円

	区 分			平成24年度	平成25年度	比 較
開	館	官 日 数		308日	307日	△ 0.3%
利	用	者	数	延 48,371人	延 49,268人	1.9

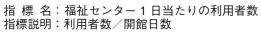
(4) 総合福祉センター管理運営事業費 45,754,046 円

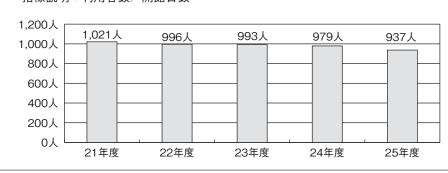
	区 分			平成24年度	平成25年度	比 較	
開	館	日	数	308日	307日	△ 0.3%	
利	用	者	数	延 108,670人	延 104,113人	△ 4.2	

(5) 牟呂地域福祉センター管理運営事業費 17,466,842円

	区 分			平成24年度	平成25年度	比 較		
開	館	日	数	308日	307日	△ 0.3%		
利	用	者	数	延 79,402人	延 73,485人	△ 7.5		

[指 標]





決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳	(円)
科目	(大异银(口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
3目 社会福祉団体等 支 援 費 <社会福祉団体等への支援>	93,516,586	0	0	200,000	93,316,586

1 民間社会福祉施設運営費補助金

53,339,000円 (福祉政策課)

[総 括]

民間社会福祉施設における利用者の処遇向上と健全経営の助長を図るため、施設運営費及び施設整備費借入金の 元利償還金に対して助成した。福祉をとりまく環境の変化に伴って補助制度も変化してきていることから、制度の 十分な周知を図る。

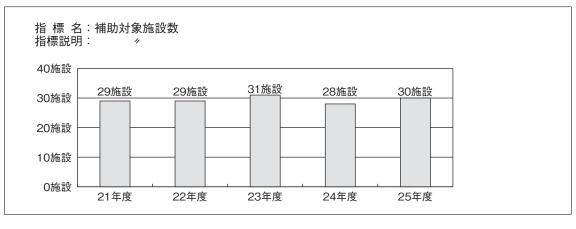
[実績及び成果]

(1) 民間社会福祉施設運営費補助金

53,339,000 円

区 分				分			平成24年度	平成25年度	比 較	
施	設	運	営	常 費 補 助		助	20施設	22施設	10.0%	
施設	整備領	 費借入	金の	元利償	還金	補助	8	8	0.0	

[指 標]



決算額等	決算額 (円)	財	源	内	訳(円)
科目	伏昇領(门)	国県支出金	地 方 債	Ž	その他	一般財源
4目 地域支えあい費 <支えあいの地域づくり>	22,039,378	0		0	591,228	21,448,150

1 市民福祉の日事業費

2,155,014円 (福祉政策課)

[総 括]

市民が地域の中で福祉について考え、福祉への理解をより一層深める日として「市民福祉の日」を平成5年に制定し、いきいきフェスタを開催している。広く社会福祉活動の推進を図るため、功労者の顕彰や記念講演を開催し、10,000人が参加した。今後もイベント内容の充実を図り、市民の福祉への関心を高めていく。

[実績及び成果]

(1) 市民福祉の日事業負担金

1,700,000 円

〔社会福祉大会及び記念講演〕

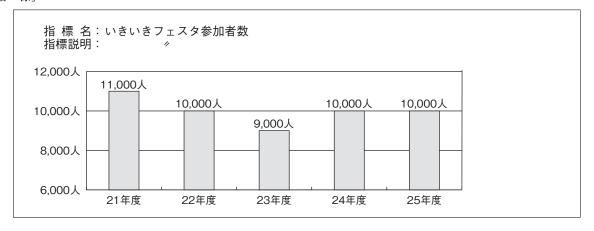
	区 分		区 分		区 分		区 分		区 分		区 分		区 分		区 分		区 分		区 分		区 分			平成24年度	平成25年度
開	催日		日	24. 8.19	25. 8.25																				
開	催	場	所	ライフポートとよはし	ライフポートとよはし																				
参	加	者	数	10,000人	10,000人																				

(2) 福祉活動奨励事業費

455,014 円

〔社会福祉活動顕彰〕

区分	平成 2	4年度	平成25年度				
	個 人	団 体	個人	団 体			
社会福祉大章	_	1団体	1人	1団体			
社会福祉銀有功章	_	2	_	2			
社会福祉銅有功章	1人	7	8人	2			
社会福祉実行章	9	10	7	8			



決算額	頁等 決算名	額(円)	財	源		内訳((円)			
科目	(大昇年	识(门)	国県支出金	地	方	債	そ	Ø	他	_	·般財源
5 目 障害者自立支持	20.03	06,310,400	3,715,349,466			0		1,8	356,851		1,979,104,083
<障害者の自立と社会参加の仮	進>										

1 障害福祉サービス等給付事業費 4,174,451,270円 (障害福祉課)

[総 括]

障害者総合支援法に基づく介護給付、訓練等給付などの障害福祉サービス等の給付事業を実施し、障害者福祉の 向上を図った。今後も制度改正に対応し、障害者の自立、社会参加に向けた支援を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 介護給付事業費

2,970,838,705 円

	区		5	}		平成2	4年	度	平成2	5年	度
居	4	È	介		護		延	91,991時間		延1	04,372時間
重	度	訪	問	介	護			11,329			13,172
同	彳	了	援		護			2,874			4,507
行	重	助	援		護			929			1,589
生	Ť	舌	介		護		延1:	51,860日		延1	70,514日
療	耄	£	介		護			5,820			6,314
短	其	月	入		所			8,298			8,975
共	同	生	活	介	護	60ホーム	延	1,918人	73ホーム	延	2,057人
施	設	入	所	支	援	27施設		3,070	26施設		3,046

(2) 訓練等給付事業費 717,432,454 円

	区 分					平成 2 4	年度	平成25年度		
就	労	移	行	支	援	15事業所	延 1,050人	15事業所	延 930人	
就	労	継	続	支	援	38	4,362	47	5,142	
共	闻	生	活	援	助	12ホーム	199	14ホーム	202	
自		立	訓		練	7事業所	135	8事業所	175	

(3) 計画相談支援給付事業費 60,060,330 円

受 給 者	数	平成24年度	平成25年度	比 較		
又	不口	白	奴	延 2,485人	延 3,992人	60.6%

(4) 地域相談支援給付事業費

246,856 円

	± z.	数	平成24年度	平成25年度	比 較	
又	給	白	奴	延 27人	延 32人	18.5%

(5) 高額障害福祉サービス給付事業費 424,253 円

严	3 2.	数	平成24年度	平成25年度	比 較	
X	不口	白	奴	延 121人	延 240人	98.3%

(6) 特定障害者特別給付事業費

67,645,312 円

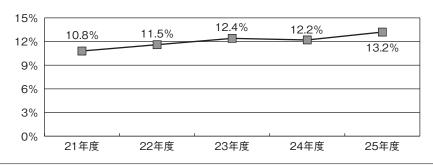
区 分	平成24年	度		平成 2	5年度
入所施設食費等軽減事業費	27施設 延	3,057人	267	施設	延3,046人
共同生活介護等家賃軽減事業費	36 延	2,050	43		延2,259

療養介	1文 [스	775K NT 13	4.火	具	15,322,466			TH- O	- 左
受	糸	<u> </u>	者	数	平成 2			-	5年度
					7施設	延19	9人	7施設	延210人
自立支	援医	療給付	事業	費	213,983,155	5円			
	区		分		平成24年	度		平成25年度	比 較
腎脈	、 病	人工	透析	等	延5	,746件		延6,418件	11.7%
そ		0)		他		694		713	2.7
補装具	給付	事業費	·		64,552,778	8円			
	<u> </u>		, T		平成 2	4年度		平成 2	5年度
	区		分		交 付	修	理	交 付	修理
義				肢	18件		23件	25件	17件
装				具	84		31	80	19
車		椅		子	78	1	75	65	182
補		聴		器	104		91	83	98
盲	人	安 全	. つ	え	18		1	16	0
歩	行	補助	つ	え	20		0	7	3
そ		の		他	59		17	50	20
		計			381	3	38	326	339
障害福	祉サ	ービス	等利	用者負	担軽減事業費 951	.,312 円			
					平成24年	平成24年度		平成25年度	比 較
対	1	Ŗ =	者	数	延 34	13人		延 463人	35.0%
共同生:	活介	護等基	盤整	備事業	· 注補助金 39,960,750) 円			
				-	平成24年			平成25年度	
運		営		費	延16,35			延18,081日	10.6%
Price and a day	<u></u>		- Imit 1. 1	~~ 11	<u> </u>				
障害者	目立	文援特	別对	東爭爭	. , ,				
新体	系分	 着支	援事	業費	平成 2			平成2	5年度
						1	1箇所		8箇戸
重症心	身障	害者	(児)	短期入	、所利用支援事業補助	功金 5,82	6,000 円		
	区		分		平成 2	4年度		平成2	5年度
利用	支	援事業	(補助	力金	3件	1,076,00	0円	3件	1,476,000円
サービ	ス提供	共体制整 值	事業 補	助金	187日	5,610,00	0	198日	4,350,000
障害福	祉サ	ービス	支給	決定事	手務費 13,575,340) 円			
Di: 45-	障害程度区分認定件数		中 米 4	平成24年	度		平成25年度	比 較	
障害	性是	这区分	認定 [十数	92	24件		540件	△41.6%
障害福	祉サ	ービス	事業	者等指		 5円			
学言価値り ころず未有寸痕		6定事務費 1,126,025 円 平成 2 4 年度							
		指 定			平成 2 4 年度			平成25年度	比 較

[指標]

指標名:障害福祉サービス利用率

指標説明:介護給付事業・訓練等給付事業決定者数/身障・知的・精神手帳所持者数



2 障害児支援等給付事業費

428,543,900 円 (障害福祉課)

[総 括]

児童福祉法に基づく障害児通所給付などの支援を提供することで、障害児支援の充実を図った。また、障害児相 談支援給付事業を実施し、障害児の相談支援体制の充実を図った。今後も制度改正に対応し、障害児の自立に向け た支援の提供に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 障害児通所支援給付事業費

415,201,187 円

区 分	平成24年度	平成25年度
児 童 発 達 支 援	延 17,414日	延 17,975日
放課後等デイサービス	延 22,118	延 28,009
保育所等訪問支援	0	8

(2) 高額障害児通所給付事業費

261,790 円

 受 給 者	数	平成24年度	平成25年度		
又	朴口	有	奴	延 6人	延 138人

(3) 肢体不自由児通所医療給付事業費

60.695 円

受給	∃ ≱.	数	平成24年度	平成25年度	
文		白	奴	2施設 延 343人	2施設 延 44人

(4) 障害児相談支援給付事業費

11,912,228 円

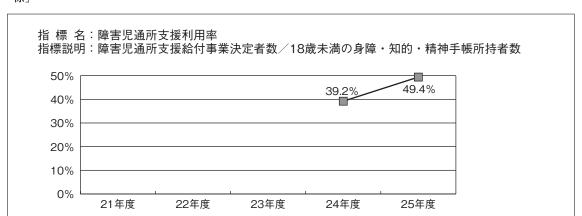
 受 給 者 数	米石	平成24年度	平成25年度		
X	不口	自	奴	延 96人	延 748人

(5) 障害児支援支給決定事務費

1,108,000 円

審査支払件数	平成24年度	平成25年度	比 較
番 宜 义 払 庁	3,770件	5,540件	46.9%

[指標]



3 障害者地域生活支援事業費

340,567,962 円 (障害福祉課)

[総 括]

障害のある人が自立した日常生活又は社会生活を営むため、障害者総合支援法に基づく相談支援、移動支援などの地域生活支援事業を実施し、障害者福祉の向上を図った。平成25年度は、とよはし総合相談支援センターの相談員を1名増員し、相談支援体制の充実を図ったほか、聴覚障害者への理解を促進するため、手話バッチを作成し、金融機関をはじめ市内事業所などへ配布した。今後も障害者が地域において自立した生活が営めるよう必要な支援を着実に進める。

[実績及び成果]

(1) 相談支援事業費

75,475,586 円

区 分	平成24年度	平成25年度
パソコン講習会	延 119人	延 119人
地域自立支援協議会費	開催数 61回	開催数 50回
相談支援事業委託	7 施設 延 10,944件	7施設 延 15,123件

(2) コミュニケーション支援事業費

8,009,216 円

(ア) 手話通訳者活動費

6,558,434 円

活	動	同	数	平成24年度	平成25年度	比 較
伯	到	Щ	奴	820回	764回	△ 6.8%

(イ) 要約筆記者活動費

1,204,578 円

注	垂	口	数	平成24年度	平成25年度	比 較
店	動	Щ	奴	170回	205回	20.6%

(ウ) インターネットテレビシステム運営費 246,204円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
携带用補聴装置	1回	2回	2.0倍
インターネットテレビ	3 窓口センター 13人	3 窓口センター 5人	△61.5%

E	日常生活用具給付事業費	83,841,901 円				
-	区 分	平成24年度		平成25年度	比 較	
	介 護 · 訓 練 支 援 用	具 37件		21件	△43.2%	
	自立生活支援用	具 59		72	22.0	
	在宅療養等支援用	具 72		72	0.0	
	情報・意思疎通支援用	具 74		50	△32.4	
	排泄管理支援用	,		7,888	10.1	
	居宅生活動作補助用	具 12		6	△50.0	
	計	7,417		8,109	9.3	
看	多動支援事業費	66,367,279 円				
	山 宏	平成24年度		平成 2	5年度	
	内容	44事業所 延27,47	4時間	41事業所	延26,674時間	
坩	也域活動支援事業費	56,556,174 円				
	区 分	平成 2 4 4	F度	平成 2	25年度	
	地域活動支援事業委	託 5施設 延	12,560人	5施設	延13,299人	
	地域活動支援事業負担	金 5	85	5	76	
	石 弘 康 託 代 上 典 典	平成24年度		平成 2	5年度	
	福祉電話貸与世帯					
L		4世帯		4 11	世帯	
イ) _	身体障害者訪問入浴事業費	24,604,064 円				
	利 用 回 数	平成24年度	ম	平成25年度 比		
	11 /11 🖂 🚜	2,342回		2,495回	6.5%	
ウ)	身体障害者自動車改造費補	助金 1,116,000 円				
	件数及び助成額	平成24年度		平成2	5年度	
	T 数 及 O 助 成 領	21件 1,773	820円	13件	1,116,000円	
工)	身体障害者自動車運転免許	取得費補助金 1,000,000	1			
	# * T. 7 ♥ H. + * * * * * * * * * * * * * * * * * *	平成24年度		平成 2	5年度	
	件数及び助成額	9件 900	9件 900,000円		1,000,000円	
才)	更生訓練費	0円				
	ф	平成24年度		平成 2	5年度	
	内容	1 施設	1人	0 施記	没 0人	
カ)	施設入所者就職支度金	144,000 円				
Ĺ		平成24年度	7	平成25年度	上 較	
	J	十版7.4 4 4	_	M (2 3) 44 14	上	

11人

4人

△63.6%

容

内

		業費	21,818,818 円				
	内	容	平成24年度		平成25		
			23事業所 2,568.0	0日	24事業所	2,457.75日	
(2)	市封筒点字プレ	ス委託	380,940 円				
	プレス	枚 数	平成24年度	7	区成25年度	比 較	
		1久 奴	154,978枚		190,470枚	22.9%	
(ケ)	福祉ホーム事業	負担金	143,263 円				
	ф	宏	平成24年度		平成25	年度	
	内	容	1施設	4人	2施設	5人	
) 地:	域移行促進事業	費	141,875 円				
		ち业まれ	平成24年度		平成 2 5	年度	
	居住サポート	事 業安託	65	拖設		6施設	
) 成	年後見制度利用	支援事業費	204,320 円				
	.1.	-1-	平成24年度		平成 2 5	年度	
	内	容	_		3人	204,320円	
9) 視:	覚障害者歩行訓	練事業費	270,600 円				
	н	rie .	平成24年度		平成 2 5	年度	
	内	容	5	3回		22回	
(0) 全	国ろうあ者体育	大会参加者	補助金 146,000 円				
	会 ho 北米 To 70	2 中 中 佐	平成24年度		平成25年度		
	参加者数及び	、助成額	8人 112,000円		10人 146,000円		
1) 災	害時要援護者家	具転倒防止	支援事業費 58,590 円				
	# # III.		平成24年度	7	成25年度	比 較	
	実 施 世	带数	10世帯		5世帯	△50.0%	
2) 障	害者理解啓発事	業費	199,000 円				
	.1.	-1-	平成24年度		平成 2 5	年度	
	内	容	_		手話バッチ配布	598個	
旨 標							
	指標名:生		〔 ョン支援件数+日常生活用具約	≙供供粉⊥	計問		
	+	自動車改造	・運転免許取得費助成件数	H 1 J 1 1 XX	11,598件		
	12,000件		9,259件 10,178件	10,779件			
1	10,0001+	444件					

24年度

25年度

23年度

6,000件 4,000件 2,000件 0件

21年度

22年度

4 障害者福祉会館管理運営事業費

41,955,865 円 (障害福祉課)

[総 括]

指定管理者により、各種教室や避難所体験をはじめとする特色のある事業を展開するなど、施設の適正な管理運営に努めた。今後も利用者のニーズに応じたイベントや講座の実施に努めるとともに、利用者が安全・快適に過ごせるよう施設の維持・保全を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 障害者福祉会館管理運営事業費

41,955,865 円

[施設利用者]

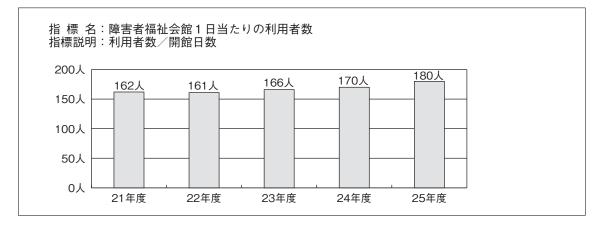
	区 分			平成24年度	平成25年度	比 較
開	館	日	数	295日	293日	△ 0.7%
利	用	者	数	延 50,258人	延 52,757人	5.0

〔活動内容〕

区 分	平成24年	度	平成25年	度
ピアカウンセリング事業	相談人数	延 1,423人	相談人数	延 1,448人
日中一時支援事業	参加人数	224	参加人数	282
スポーツ・文化教室	水泳等14教室参加人数	延 1,382	水泳等14教室参加人数	延 1,273
パソコン教室事業	参加人数	延 1,374	参加人数	延 1,360
避難所体験事業	参加人数	290	参加人数	313

[施設整備]

	平成24年度	平成25年度
内容	屋上防水工事 消防設備モニターシステム修繕 中央監視装置キット取替修繕	給水管修繕 屋上フェンス設置工事



5 障害者施設整備助成事業費

25,206,000 円 (障害福祉課)

[総 括]

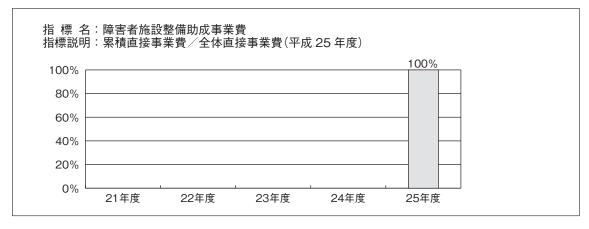
地域移行の受け皿の確保を図るため、グループホームの整備に係る経費の一部を助成した。

[実績及び成果]

(1) 共同生活介護等施設整備事業費補助金 25,206,000 円

内 容	平成24年度	平成25年度
第二来夢の家	_	定員8人 新築 木造2階建

[指 標]



	決算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次异 银(口)	国県支出金	地	方	債	そ	Ø	他		一般財源
	害者医療費 適正な給付・助成>	902,731,378	396,164,000			0			()	506,567,378

1 障害者医療費助成事業費

725,167,109円 (障害福祉課)

[総 括]

障害者の医療費について、保険診療費の自己負担相当額を助成することにより、障害者やその家族の経済的な負担を軽減し生活の安定を図った。

[実績及び成果]

(1) 障害者医療費助成事業費

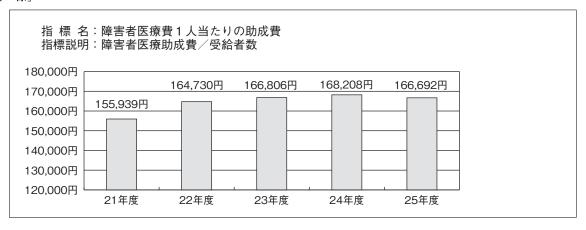
725,167,109 円

(ア) 医療助成費

720,193,361 円

	区 分			平成24年度	平成25年度	比 較
受	給	者	数	延 52,191人	延 51,846人	△ 0.7%
受	診	件	数	延 106,206件	延 105,248件	△ 0.9
受	i	分	率	203.5%	203.0%	△ 0.5ポイント

[指標]



2 精神障害者医療費助成事業費

177,564,269 円 (障害福祉課)

[総 括]

精神障害者の医療費について、精神疾患に係る保険診療費の自己負担相当額を助成することにより、精神障害者やその家族の経済的な負担を軽減し生活の安定を図った。

「実績及び成果]

(1) 精神障害者医療費助成事業費

177,564,269 円

(ア) 医療助成費

174,706,150 円

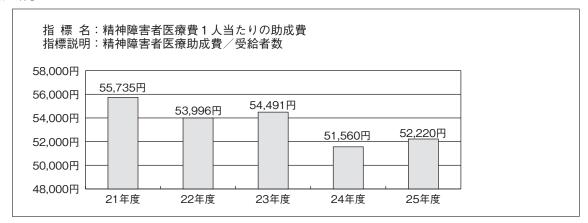
〔通 院〕

	区	分		平成24年度	平成25年度	比 較
受	給	者	数	延 38,631人	延 40,147人	3.9%
受	診	件	数	延 56,194件	延 57,429件	2.2
受	彰)	率	145.5%	143.0%	△ 2.5ポイント

〔入 院〕

	区 分			平成24年度	平成25年度	比 較	
入	院	実	人	数	310人	329人	6.1%
助	成		件	数	延 2,661件	延 2,743件	3.1

[指 標]



	> 決算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)
科目		(大异似(口)	国県支出金	地	方	債	そ	0)	他	一般財源
7 目	国民年金費	65,012,804	64,599,239			0			0	413,565

1 国民年金事務費

6,201,722 円 (国保年金課)

[総 括]

地方自治法に規定される法定受託事務として、国民年金法に定められた各種届出等(資格取得届、住所・氏名・種別変更届、免除・特例の申請、裁定請求等)の受付及び国への報告に加え、無年金者をなくすため、年金制度の啓発や年金相談等を実施した。国民年金制度の信頼回復に努めるとともに、より一層の周知を図るため、わかりやすい PR を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 国民年金制度啓発事業費

6,178,322 円

(2) 国民年金窓口事務費

23,400 円

〔基礎年金等届出状況〕

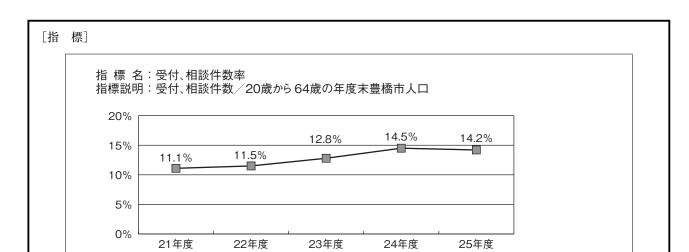
	区 分		平成24年度	平成25年度	比 較			
被		保	ß	负	者	52,155人	51,091人	△ 2.0%
不	在	被	保	険	者	677	742	9.6
			法 定		定	2,669	2,631	△ 1.4
				全	額	5,241	5,287	0.9
保	険	料	申	3 /	4	640	704	10.0
免	除	者	請	半	額	454	445	△ 2.0
				1 /	4	265	195	△26.4
	計				9,269	9,262	△ 0.1	
若	若 年 者 納 付 猶 予 者				者	1,039	1,076	3.6
学	生	納(寸 4	寺 例	者	4,620	4,628	0.2

〔基礎年金等受給状況〕

	区 分			平成24年度	平成25年度	比 較																																				
老		齢	年		年		年		年		年		年		年		年		年		年		年		年		年		年		年		年		年		年		金	3,130人	2,668人	△14.8%
通	算	老	齢 年		金	2,027	1,810	△10.7																																		
老	齢	基 礎 年		金	70,634	74,487	5.5																																			
障	害	基	礎 年		金	4,259	4,324	1.5																																		
遺	族	基	礎	年	金	68	65	△ 4.4																																		
寡		婦	年		金	57	46	△19.3																																		
死	亡	-	-	時	金	109	98	△10.1																																		
	計					80,284	83,498	4.0																																		

〔老齢福祉年金の状況〕

	区		分		平成24年度	平成25年度	比 較
受	給	権	者	数	3人	3人	0.0%
受	給		者	数	2	1	△50.0



決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳	(円)
科目	(大异似(口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
2項 老人福祉費	2,018,691,579	708,095,916	0	255,729,217	1,054,866,446
2目 高齢者社会参加費 <高齢者の生きがいづく り・社会参加の促進>	238,982,664	10,926,585	0	350,691	227,705,388

1 敬老事業費

17,454,217 円 (長寿介護課)

[総 括]

多年にわたり社会に貢献してきた高齢者を敬愛し祝福するため、長寿祝金の支給、シルバー優待カードの配付及 び金婚・ダイヤモンド婚祝詞の贈呈を行った。今後も高齢者のニーズや社会情勢などを考慮しながら事業の推進を 図る。

[実績及び成果]

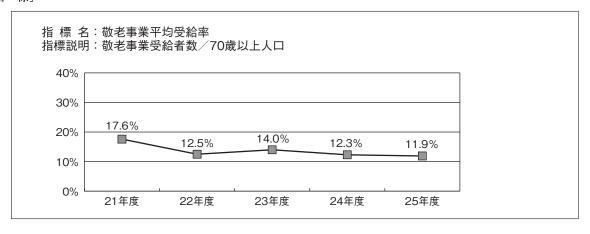
(1) 敬老事業費

17,454,217 円

区 分	年 齢 等	平成24年度	平成25年度	比 較
長 寿 祝 金	88・100歳以上	1,353人	1,403人	3.7%
シルバーカード、記念品	70歳	5,200	5,200	0.0
△冊 ガノわエンバ・冊切口	金婚	234組	201組	△14.1
金婚、ダイヤモンド婚祝品	ダイヤモンド婚	77	78	1.3

※平成24年度長寿祝金の対象年齢は88・99歳以上

[指標]



2 高齢者交流活動促進事業費

29,026,022 円 (長寿介護課)

[総 括]

高齢者の交流活動の促進等を図るため、老人クラブ会員が昔遊びなどを通じて地域の子ども、親とのふれあい交流を図る「三世代交流事業」を拡大するなど、老人クラブ活動に対する支援を行った。また、就労、NPO、ボランティア、生涯学習等の啓発活動を目的としたイベント「アクティブフェスタ」を引き続き開催した。さらに、地域で人と人とのつながりを生み出す「まちの居場所づくり」活動の啓発のため、居場所づくりマニュアルの作成やシンポジウムを開催した。今後も超高齢社会を豊かで活力あるものにするために、高齢者が自らの能力を発揮し、健康で生きがいを持った生活を支援する事業の推進に努める。

[実績及び成果]

(1) 老人クラブ活動事業費

23,683,671 円

区	分	平成24	年度	平成 2 5	年度
老人クラフ	ブ運営費補助金	234クラブ	16,502,400円	230クラブ	16,392,000円
一声運動	事業費補助金	延2,685人	2,335,000	延2,721人	2,300,000
老人クラブ	友愛訪問事業費	延1,424世帯	819,860	延886世帯	567,280
連合会	三世代交流事業費	参加人員4,846人	654,707	参加人員6,289人	745,573
補 助 金	ウォーキング・体力測定事業費	参加人員2,055	605,611	参加人員1,780	664,284
	計	_	20,917,578	_	20,669,137

(2) 都市山村交流促進事業費

165,326 円

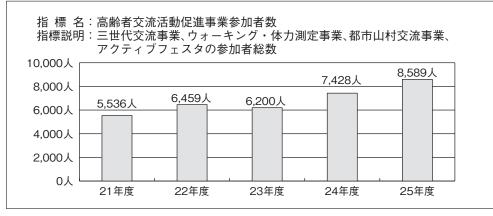
内	宏	平成 2 4	年度	平成25年度		
	谷	参加人員125人	184,375円	参加人員130人	165,326円	

(3) アクティブシニア活動促進事業費

5,177,025 円

X	分	平成24年度	平成25年度
アクティブシニア情報和	[「アクティ」 配布部数	30,000冊	30,000冊
アクティブフェスタ参加人数		402人	390人

[指標]



※指標の見直しにより、平成23年度よりアクティブフェスタ参加者を含む

3 老人福祉センター等施設管理運営事業費 67,584,810円(長寿介護課)

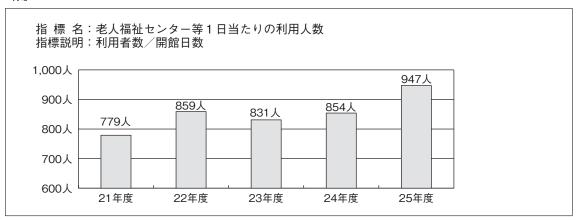
[総 括]

指定管理者により、仁連木老人福祉センターをはじめとする 10 か所の老人福祉施設の適切な管理運営を行った。 各施設とも施設・設備の老朽化が進んでいるため、今後も計画的な修繕を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 老人福祉センター等施設管理運営事業費 67,584,810 円 〔利用状況〕

D7 /5	平成24年度	平成25年度	比 較
区分	延利用者数	延利用者数	比 較
仁連木老人福祉センター	43,453人	47,881人	10.2%
高 師 〃	55,697	64,385	15.6
下地 /	36,923	42,280	14.5
石 巻 〃	29,597	30,606	3.4
大 岩 ″	49,089	54,269	10.6
小 計	214,759	239,421	11.5
牟呂高齢者活動センター	2,521	2,043	△19.0
石巻 /	3,662	3,682	0.5
小 計	6,183	5,725	△ 7.4
西川老人憩の家	10,777	11,736	8.9
東細谷	13,720	14,055	2.4
城 下 ″	7,478	7,384	△ 1.3
小 計	31,975	33,175	3.8
合 計	252,917	278,321	10.0



決算額等	決算額 (円)	財	源		内	訳	(円)
科目	伏昇領(门)	国県支出金	地 方	債	そ	の他	一般財源
3目 介護保険サービス費 <介護保険サービスの充実>	712,531,199	401,079,331		0		223,098,747	88,353,121

1 デイサービスセンター管理運営事業費 46,268,744円 (総合老人ホーム)

[総 括]

介護保険で要介護又は要支援と認定され、居宅において介護を受けている方をリフトバスで送迎し、入浴の介助 及び食事の提供等を行い、日常生活の自立支援を行った。平成25年度も備品の更新等を実施し、利用者の施設環 境の向上を図った。市内事業所が増加傾向であるが、今後も利用者の確保に努める。

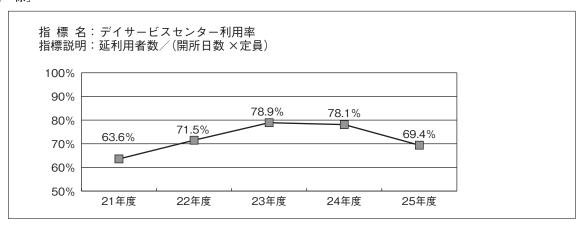
[実績及び成果]

(1) 管理運営事業費

28,893,017 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
年 間 延 利 用 者 数	4,000人	3,551人	△11.2%
1日当たりの利用者数	15.6	13.9	△10.9

[指標]



2 特別養護老人ホーム管理運営事業費 236,842,607円 (総合老人ホーム)

「総 括]

65歳以上で、身体上又は精神上常時の介護を必要とし、居宅において介護を受けることが困難な方に、入浴・食事等の日常生活の介護サービスを提供し、自立した生活ができるよう支援するとともに、家族の介護負担の軽減を図った。平成25年度も引き続き業務の執行体制を見直し、職員の嘱託化を進めるとともに、備品の更新等を実施し、入所者等の施設環境の向上を図った。また、26年度に委託化する給食調理業務を円滑に移行するための準備作業を実施した。今後も介護サービスの向上と迅速な対応に努め利用の促進を図っていく。

「実績及び成果〕

(1) 管理運営事業費

76.798.284 円

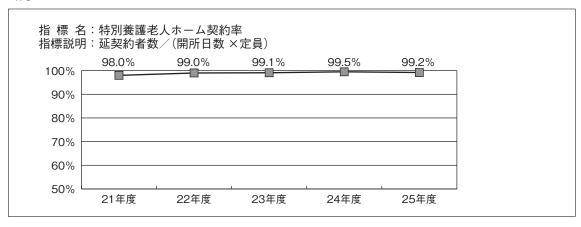
(ア) 特別養護老人ホーム

区分	平成24年度	平成25年度	比 較
年 間 延 契 約 者 数	18,154人	18,108人	△ 0.3%
1日当たりの契約者数	49.7	49.6	△ 0.2

(イ) ショートステイ

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
年 間 延 利 用 者 数	1,219人	1,193人	△ 2.1%
1日当たりの利用者数	3.3	3.3	0.0

[指 標]



3 介護保険施設等整備事業補助金 400,200,000 円 (長寿介護課)

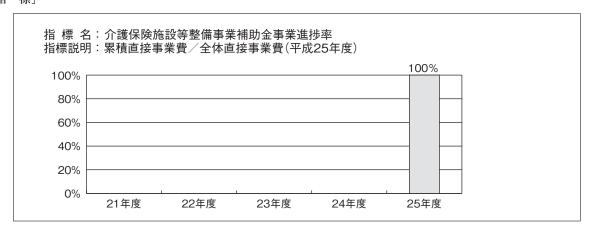
[総 括]

地域密着型サービスの充実を図るため、高齢者福祉・介護保険事業計画に基づく社会福祉法人の地域密着型サービス施設整備に対し、愛知県介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業補助金を活用し、施設整備及び開設準備の経費を補助した。

[実績及び成果]

(1) 介護保険施設等整備事業補助金 400,200,000 円

新 設 施 設	平成24年度	平成25年度
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	_	3施設 定員87名



	決算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		伏昇 領(门)	国県支出金	地	方	債	そ	の	他	_	般財源
4 目 <高齢	高齢者生活支援費 者の生活支援の推進>	1,001,762,900	296,090,000			0		32,2	279,779		673,393,121

1 養護老人ホーム管理運営事業費 132,450,594 円 (総合老人ホーム)

[総 括]

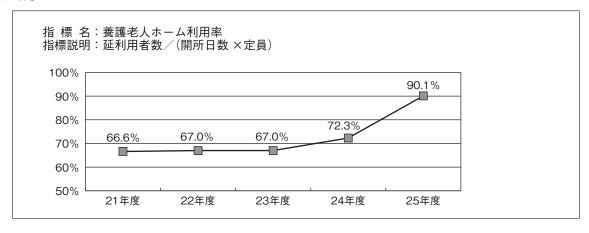
環境上の理由及び経済的理由により、居宅において生活することが困難な 65 歳以上の方が、安心して健康的に毎日を送れるように養護した。平成 25 年度も引き続き業務の執行体制を見直し、職員の嘱託化を進めるとともに、居室の個室化及びトイレの改修等を実施し、入所者の住環境の向上を図った。また、居室の個室化に伴い、定員の見直しも実施した。今後もセーフティネット機能を担う市内唯一の施設として、高齢者の養護の充実に努めていく。[実績及び成果]

(1) 管理運営事業費

79.176.374 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
年 間 延 利 用 者 数	18,473人	19,730人	6.8%
1日当たりの利用者数	50.6	54.1	6.9

[指標]



2 後期高齢者福祉医療費助成事業費 681,633,925 円 (国保年金課)

[総 括]

平成20年度の後期高齢者医療制度の施行により、福祉給付金の助成から後期高齢者福祉医療費の助成へ変更し、療養に係る医療費等の自己負担分の現物給付を行った。受給者数の増に伴い、1人当たりの助成額も増加傾向となっている。今後も福祉医療費の適正な助成に努めていく。

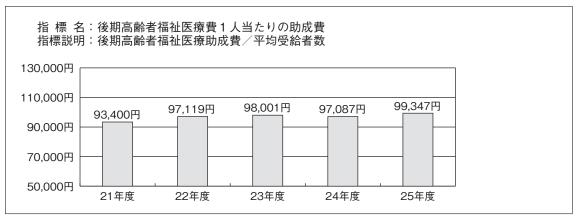
[実績及び成果]

(1) 後期高齢者福祉医療費助成事業費 681,633,925 円

(ア) 医療助成費

673,173,256 円

		区		分		平成24年度	平成25年度	比 較
受		給		者	数	延 80,890人	延 81,314人	0.5%
				入	院	延 12,111件	延 12,489件	3.1
支	給	件	数	外	来	延 182,643	延 183,968	0.7
				Ē	†	延 194,754	延 196,457	0.9
受			診		率	240.8%	241.6%	0.8ポイント



	> 決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳 ((円)
科目		(大异银(口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
3項	児童福祉費	21,336,930,452	8,963,407,407	257,800,000	2,015,086,201	10,100,636,844
2 目 <子育~	子育て支援施設費 て支援交流拠点の充実>	954,580,058	4,419,000	0	2,343,133	947,817,925

1 交通児童館運営事業費 24,365,096 円 (子育て支援課)

[総 括]

なつまつりなど季節毎のイベントをはじめとする各種行事を開催したほか、自転車の乗り方教室や交通安全教育 指導員による交通安全教室を開催し、児童の交通安全意識の醸成を図った。また、夏休み期間、春休み期間の月曜 開館を継続して実施した。今後も児童が健康でゆたかな情操を育む魅力ある遊び場となるよう、行事や施設の充実 に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 管理運営事業費

24,365,096 円

〔施設利用者〕

区 分		平成24年度			平成25年度					
個	人	利	用	者		延	300,298人		延	317,223人
団	体	利	用	者	64団体	延	2,797	84団体	延	3,047
		計				延	303,095		延	320,270

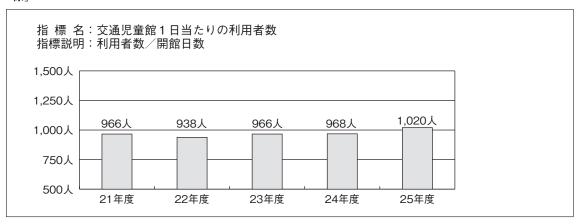
[遊具利用者]

[区 分		平成 2 4 4	年度	平成 2 5	年度
バッ	テ リ ー	カー	延	28,166人	延	29,547人
自	転	車	延	42,948	延	39,570
_	輪	車	延	5,947	延	5,237

〔行事参加者〕

区分	平成 2	4年度	平成25年度		
	実施回数	延参加者数	実施回数	延参加者数	
おやこの広場	13回	224人	11回	281人	
リトミックあそび	10	147	11	155	
おやこ造形あそび	12	218	12	228	
親子ふれあい体操	12	219	12	203	
めざせ! わっぱなし	10	109	10	123	
運動あそび	23	685	24	650	
交 通 安 全 教 室	40	1,918	35	1,593	
つどいの広場	143	6,792	139	9,045	

[指標]



2 こども未来館管理運営事業費

189,855,983円 (こども未来館)

[総 括]

子どもを中心として様々な世代の人々がふれあう場及び機会を提供し、子どもの健やかな成長及び市民の交流を目的に年間を通して多彩なイベントを開催した。行政が子育てプラザの運営と市民協働の推進を受け持ち、指定管理者が体験・発見プラザと集いプラザの運営及び施設全体の維持管理を受け持って、それぞれの特性を活かした効率的な運営を行った。また、新たに地域商店街やボランティアと連携して「まちなか☆子ども夜店」を実施した。今後も引き続き、地域と連携したイベントの企画・実施及び市民協働による運営を推進するとともに、新たな利用者及びリピーターを確保するため、魅力ある施設運営に努める。

[実績及び成果]

〔主なイベント開催状況〕

	平成24年度	平成25年度
	全国大陶器市inここにこ	笑顔のまちづくり事業
	笑顔のまちづくり事業	ゴールデンウィークフェスティバル
	ゴールデンウィークフェスティバル	ここにこ5周年イベント
内 容	ここにこ4周年イベント	ここにこスマイルタウン
ri tr	ここにこスマイルタウン	まちなか☆子ども夜店
	ここにこクリスマス	ここにこクリスマス
	ここにこ手づくり市	ここにこ手づくり市
	とよはし模型博	とよはし模型博
	ここにこ博	ここにこ博

(1) 施設管理事業費

110,762,289 円

区 分			平成24年度	平成25年度	比 較
開 館	i I	数	310日	313日	1.0%
	子育てプラザ 体験·発見プラザ 集 い プ ラ ザ		139,602人	150,187人	7.6
延利用者数			体験・発見プラザ 293,701 26		△ 9.5
些利用有效			165,578	185,067	11.8
	計		598,881	600,951	0.3
1 日平	均利用	者数	1,932	1,920	△ 0.6

(2) 子育てプラザ活動事業費

23,948,796 円

区 分	平成24年度	平成25年度
子育てプラザ開催講座	75回 参加者 延 2,226人	73回 参加者 延 1,552人
子育でサポーター養成講座	16 参加者 101	15 参加者 110
ここにこサークル	29箇所 参加者 延 10,481	31箇所 参加者 延 10,757

(3) 体験・発見プラザ活動事業費

5,293,177 円

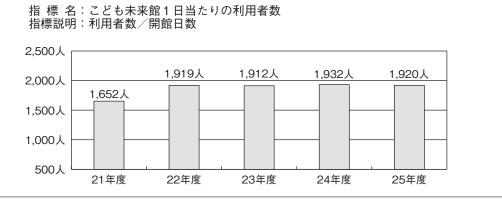
区 分	平成24年度		平成25年度			
体験セット貸出数	97セッ		93,502件	90セッ	\	90,498件
体験プログラム	153回	参加者	3,195人	185回	参加者	3,430人

(4) 企画活動事業費

5,718,539 円

実行委員会開催イベント	7	平成24年度		平成25年度
天17 安貝 云 册 惟1·V/ F	17回	参加者 延 34,709人	21回	参加者 延 34,072人





	決算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次异 银(口)	国県支出金	地	方	債	そ	Ø	他	_	一般財源
	て支援推進費 活動の推進>	7,067,635,276	6,117,131,078			0		1,0	000,342	2	949,503,856

1 児童育成事業費

23.550.667円 (子育て支援課)

[総 括]

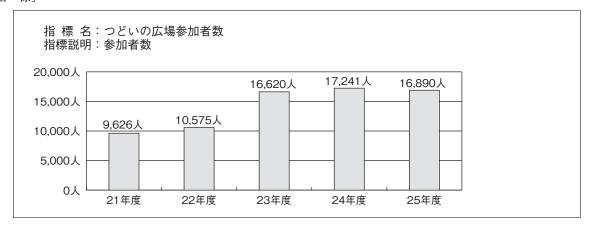
核家族化や共働きの増加などで子育てが困難になっている家庭を支援するため、つどいの広場の開催やファミリーサポートセンターの運営、子育て短期支援事業などの事業を実施した。また、平成27年度から5年間を計画期間とする子ども・子育て支援事業計画を策定するため、ニーズ調査を実施した。今後も子育てしやすい環境づくりのため、多様な子育てニーズに対応できるよう、各事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 児童育成事業費

23.550.667 円

区 分	平成	224年度	平原	戈 25年度
児 童 福 祉 週 間 行 事	9施設	357人	9施設	337人
子育て支援ショートステイ事業委託	4施設	延 410人	4施設	延 293人
子育て支援トワイライトステイ事業委託	3施設	0人	3施設	延 153人
赤ちゃんの駅登録施設数	84施設		84施設	
子育て情報紙発行事業	ハンドブック	5,000部	ハンドブック	5,000部
1月 1月 1月 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	すくすく(年	2回) 延24,000	すくすく(年	至2回) 延24,000
つどいの広場開催委託	2か所295回	参加者延17,241人	2か所293回	参加者延16,890人
ファミリーサポートセンター事業	会員数	1,630人	会員数	1,629人
ファミリーリホードセンケー事業	活動回数	7,346回	活動回数	7,105回
子育て支援プラットホーム事業	子育て支援情報	報ポータルサイトの開設	子育て支援情	報ポータルサイトの運営
子ども・子育て支援事業計画策定事業		_	ニース	、調査の実施



2 児童手当給付事業費

7,043,452,067円 (子育て支援課)

[総 括]

中学校修了前までの児童を養育している家庭等の生活の安定に寄与し、次代の社会を担う児童の健やかな育ちの支援を目的として児童手当を支給した。また、所得制限超過の家庭には当分の間、特例給付を支給している。今後も受給者への通知や広報等により制度の周知を図り、手当の適正な支給を行っていく。

[実績及び成果]

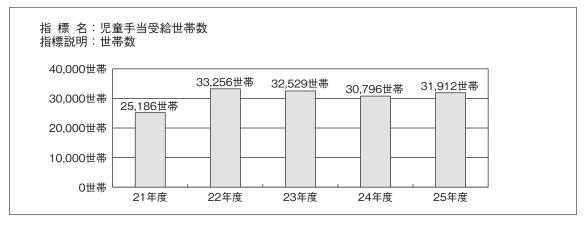
(1) 児童手当給付事業費

7,043,452,067 円

(ア) 手当費

7,031,832,000 円

区分		平成24年度	Ę	平成25年度			
区 分	月額	対象児童数	支 給 額	月額	対象児童数	支 給 額	
小学生以下	10,000円又 は15,000円	44,406人 (延498,983)	5,818,192,000円	10,000円又 は15,000円	41,239人 (延484,215)	5,644,502,000円	
中 学 生	10,000円	10,119 (延127,420)	1,274,281,000	10,000円	10,191 (延122,731)	1,227,340,000	
特例給付	5,000円	3,292 (延 20,941)	104,705,000	5,000円	2,747 (延 31,998)	159,990,000	
計	_	57,817 (延647,344)	7,197,178,000	_	54,177 (延638,944)	7,031,832,000	



※平成21年度は旧児童手当、22~23年度は子ども手当の受給世帯数

決	算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次异 領(口)	国県支出金	地	方	債	そ	Ø	他	-	一般財源
4 目 子どもの権利 <子どもの権利の:	1	49,834,949	8,337,000			0			()	41,497,949

1 児童相談事業費

49.834.949 円 (子育て支援課)

[総 括]

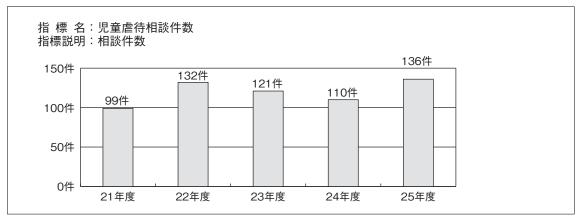
複雑、多様化する子育で環境の中、家庭児童相談室による子育で家庭の悩み事相談や地域に密着した児童委員による助言・支援を行うことで児童の健やかな育成を図った。また、養育支援訪問事業を実施し、要支援家庭の養育環境の維持・向上に努めた。平成25年度は、行政と地域のパイプ役である主任児童委員を増員し、全小学校区に配置した。また、要保護児童対策として、庁内各部局間の情報共有を図るためのシステムを構築した。さらに、児童虐待に対する理解と協力を得るため、児童虐待防止講演会を開催するとともに、本市職員対象の研修会や関係職員対象の研修会を実施した。今後も要保護児童及びその保護者への適切な支援を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 児童相談事業費

49,834,949 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
児童家庭相談件数	529件	645件	21.9%
養育支援訪問件数	延 68	延 114	67.6



決算額等	決算額(円)	財	源	内 訳	(円)
科目	次异領 (口)	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5目 保育サービス費 <保育サービスの充実>	9,105,942,721	1,859,149,750	30,600,000	1,812,436,765	5,403,756,206

1 公立保育所管理運営事業費 801,348,467 円 (保育課)

[総 括]

少子化の進行、家族形態の変化及び就労形態の多様化を踏まえ、通常の保育業務への人員配置も含めた適正な取 組みを実施した。多様化する保育ニーズに応えるため、延長保育の全園での実施、休日保育の2園での実施など、 子育て家庭に対する支援を実施した。今後も保育所入所希望に応えるとともに、多様化する保育ニーズに適応する 保育事業の充実に努める。

[実績及び成果]

(1) 管理運営事業費

240.003.634 円

(ア) 公立保育所通常保育事業費

「児童数〕

() -					
区	分	定 員	延定員	平成24年度	平成25年度
津 田	保 育 園	130人	1,560人	児童数 延1,508人	児童数 延1,475人
新 吉	"	60	720	778	913
牛川東	"	150	1,800	2,193	2,169
こじか	"	150	1,800	1,884	1,940
くるみ	"	90	1,080	1,622	1,670
	計	580	6,960	7,985	8,167

〔障害児保育事業〕

	施設	数	平成24年度	平成25年度	比 較
		奴	4園	4園	0.0%

〔施設整備費〕

	平成24年度	平成25年度
内容	1階屋外通路床塗装等修繕(牛川東)	階段手摺設置(くるみ)
	避難兼用乳母車配備(こじか)	避難兼用乳母車配備(津田、新吉、くるみ)

(イ) 延長保育促進事業費

	区	分		平成24年度	平成25年度	比 較
施	設	L C	数	5園	5園	0.0%
利	用	人	員	延 6,854人	延 8,017人	17.0

(ウ) 一時保育事業費

	区	分		平成24年度	平成25年度	比 較
施	i i	几 又	数	1遠	1 遠	0.0%
利	用	人	員	延 992人	延 931人	△ 6.1

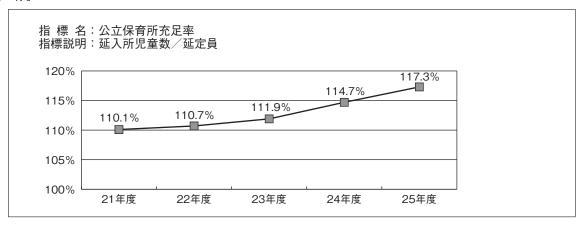
(エ) 子育て支援事業費

施設	 ≑71.	数	平成24年度	平成25年度	比 較	
	政	奴	5園	5園	0.0%	

(オ) 休日保育事業費

	区	分	•	平成24年度	平成25年度	比 較
施	Ī	几 又	数	2園	2園	0.0%
利	用	人	員	延 433人	延 426人	△ 1.6

[指標]



2 法人保育所運営支援事業費

7,907,172,759 円 (保育課)

[総 括]

平成25年度は、家庭での保育に欠ける児童に対して保育を実施し、その保護者の子育てと就労の両立支援を行うとともに、核家族化、就労形態の多様化、共働き家庭の一般化などにより多様化する保育ニーズに応えるため、様々な事業を実施した。また、24年度に引き続き、園庭芝生化に対して助成するとともに、新たに津波避難対策工事費にも助成した。さらに、愛知県子育て支援対策基金事業補助金を活用し、保育士の処遇改善を図るため、市内の法人保育所に対して助成した。今後も多様な保育ニーズを的確に把握し、児童の健やかな成長のため、保育所が持つ子育てに関する専門的機能を活用した保育事業の拡充に努める。

[実績及び成果]

(1) 法人保育所通常保育事業費

7,580,152,323 円

(ア) 保育所運営委託料

5,735,386,700 円

区	分	平成24年度	平成25年度
通常保育	児童数	52園 延 99,973人	52園 延101,236人
〃 (広域入所)	"	3 延 66	2 延 47

(イ) 保育所運営費補助金

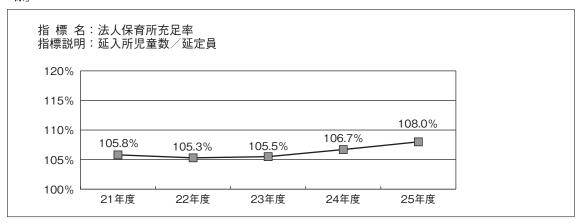
1,842,799,498 円

区 分	2	平成24年度	平成25年度		
人件費 (障害児保育含む)	52園	1,721,285,849円	52園	1,709,579,779円	
管 理 費	48	17,843,000	50	17,624,000	
施設補修工事費	11	29,344,500	11	25,118,000	
元 利 償 還 金	15	42,162,997	14	36,194,243	
土 地 賃 借 料	17	31,136,336	17	31,058,189	
産休等代替職員費	39人	16,798,000	39人	16,661,840	
職員研修事業費	52園	3,200,000	52園	3,200,000	
園 庭 芝 生 化 事 業 費	1	1,300,000	1	1,044,447	
津波避難対策工事費	_	_	1	2,319,000	
計	_	1,863,070,682	_	1,842,799,498	

2) 延	長保育	正進事	亲賀補	切 金	62,298,050 円				
	X		分		平成24年度	平成25年度	比 較		
	施	設		数	25園	25園	0.0%		
	利	用	人	員	延 52,634人	延 49,166人	△ 6.6		
3) —	時保育	事業費	補助金		5,396,000 円				
	X		分		平成24年度	平成25年度	比 較		
	施	設		数	2園	2園	0.0%		
	利	用	人	員	延 1,837人	延 1,678人	△ 8.7		
.) 子	一育て支持	爰事業:	 費		24,242,000 円				
(ア)	子育で	支援地.	域活動	事業費	· 補助金 9,000,000 円				
	14-	⇒п.		坐人	平成24年度	平成25年度	比 較		
	施	設		数	32園	40園	25.0%		
(1)	外国人	見童保 [・]	育円滑	化事業	達費補助金 750,000 円		•		
	I.t.	⊐ n.		14.K	平成24年度	平成25年度	比 較		
	施	設		数	6園	6園	0.0%		
(ウ)	地域子	育て支	援セン	ター事	「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 () () () () ()) () ()) ()) () () () () () () () ()) () () () () ()) () () () () () () () () () () (1		
	X		分		平成24年度	平成25年度	比 較		
	施	設		数	2 園	2 園	0.0%		
	利	用	人	員	延 4,819組	延 4,361組	△ 9.5		
)病	見・病	€児保 [∙]	育事業	費	6,050,000 円				
	X		分		平成24年度	平成25年度	比 較		
	施	設		数	1施設	1施設	0.0%		
	利	用	人	員	延 351人	延 350人	△ 0.3		
) 法	:人保育	近整備:	費補助	金	114,928,000 円				
					平成24年度	平成 2 5 4	 年度		
	内		容	二川		正林寺保育園 北園舎			
					150人 鉄骨造 平家建		定員200人 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 3階級		
') 保	具育士等	0.遇改	善臨時	特例事	·				
					月事業費補助金 113,772,000 円				
Г					平成24年度	平成25年度			
	施	設		数					

施	設	数	平成24年度	平成25年度
旭	议	奴	_	46園

[指 標]



3 私立幼稚園運営事業費

383,740,950 円 (保育課)

[総 括]

平成25年度は、私立幼稚園就園奨励費補助金により、保護者の経済的負担の軽減を行うとともに、私立幼稚園 運営費補助金により、幼稚園の運営支援を実施した。今後も保育所と併せ、幼稚園の子育てに関する専門的機能の 活用と幼児教育環境の向上に努める。

[実績及び成果]

(1) 私立幼稚園運営費補助金

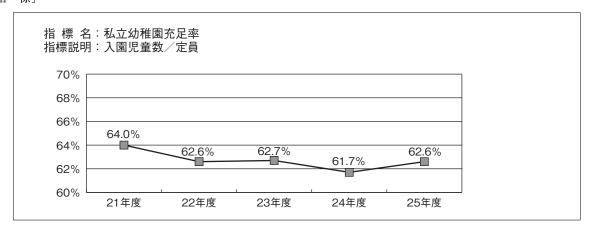
31,649,900 円

	区 分 施 設 数		分 平成24年度		平成25年度	比 較
施			数	28園	28園	0.0%
利	用	人	員	4,231人	4,294人	1.5
補	前 助		額	31,596,350円	31,649,900円	0.2

(2) 私立幼稚園就園奨励費補助金

352,091,050 円

	区 分 利 用 人 員			平成24年度	平成25年度	比 較
利			人 員 3,369人		3,410人	1.2%
補」		ħ	額	322,990,100円	352,091,050円	9.0



決算額等	決算額(円)	財	源	内	訳((円)
科目	(大异银(口)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
6 目 ひとり親家庭等支援費 <ひとり親家庭等の自立支援>	1,657,144,061	580,534,579	0		432,000	1,076,177,482

1 ひとり親家庭等支援事業費 1,403,627,954円 (子育て支援課)

[総 括]

援護の必要な母子家庭について施設入所など必要な措置を行うとともに、母子家庭等の就業支援のため、知識及 び技能の習得に対し支援した。また、母子家庭等への経済的支援のため、国の制度である児童扶養手当や市の制度 である母子父子福祉手当を支給した。今後も母子家庭等の生活面、経済面での支援により生活の安定を図り、就業 支援を主とした自立支援の推進に努める。

[実績及び成果]

- (1) ひとり親家庭等自立支援事業費 27,467,257 円
 - (ア) 母子家庭等自立支援教育訓練給付事業費 0円

	給	,	数	平成24年度	平成25年度
		八	奴	1人	0人

(イ) 母子家庭等高等技能訓練促進事業費 18,098,000 円

±	給	,	数	平成24年度	平成25年度	
		人	奴	30人	16人	

(2) 児童扶養手当給付事業費

1,294,924,609 円

(ア) 手当費

1,293,288,910 円

	区	分		平成	2 4 年度	平成25年度		
		21		延人数	支 給 額	延人数	支 給 額	
全	部	支	給	18,405人	763,158,520円	17,722人	730,941,670円	
_	部	支	給	16,827	474,930,860	16,810	478,189,240	
加	算 額							
	2 子	加	算	15,518	77,590,000	14,641	73,205,000	
	3 子 以	降加	〕算	3,877	11,631,000	3,651	10,953,000	
	計			_	1,327,310,380	_	1,293,288,910	

(3) 母子父子福祉手当給付事業費

62,066,299 円

(ア) 手当費

61.811.600 円

	対 象 児 童				平成24年度			7	成25年度	
 対		童 数	支給開始			支給開始				
ניא	象	池	里	奴	1~3年目	月額2,300円	l eco e	1~3年目	月額2,300円	0.401 Å
					4~5年目	月額1,200円	2,932人	4~5年目	月額1,200円	2,491人

(4) 母子生活支援施設入所事業費 17,299,579 円

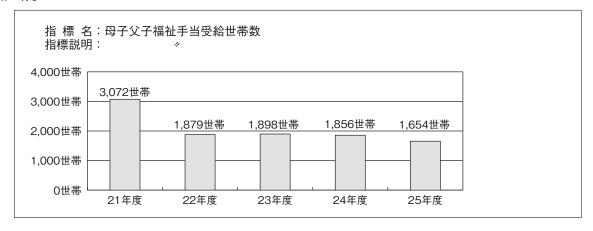
利	用	世	帯	数	平成24年度	平成25年度
<u>ተ</u> ሀ	用	匹	th'	奴	8施設 延73世帯	7 施設 延 60世帯

(5) 助産施設入所事業費

1,870,210 円

利	用	,	数	平成24年度	平成25年度	
ለ ነ	用	八	奴	7人	5人	

[指標]



2 母子家庭等医療費助成事業費

253,516,107円 (子育て支援課)

[総 括]

18歳に達した日の属する年度の末日までの子どもを扶養しているひとり親家庭の医療費について、保険診療分の自己負担額を助成することにより、経済的な負担の軽減及び生活の安定に寄与した。今後も適正に医療費を助成し、ひとり親家庭の福祉の向上を図る。

[実績及び成果]

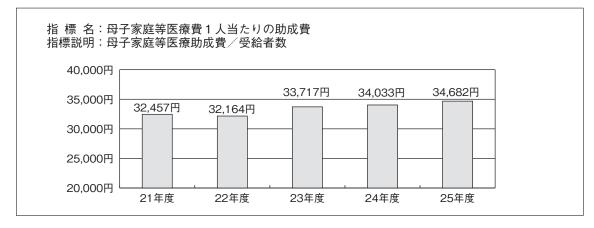
(1) 母子家庭等医療費助成事業費

253.516.107 円

(ア) 医療助成費

249,499,556 円

	区 分			平成24年度	平成25年度	比 較
受	給	者	数	延 87,957人	延 86,323人	△ 1.9%
受	診	件	数	延 90,298件	延 89,181件	△ 1.2
受	i	参	率	102.7%	103.3%	0.6ポイント



	決算額等	決算額(円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次 异領(口)	国県支出金	地	方	債	そ	Ø	他	-	一般財源
7目 子ども <医療費の適正	医療費 医助成>	1,414,516,974	390,574,000			0			()	1,023,942,974

1 子ども医療費助成事業費 1,414,516,974 円 (子育て支援課)

[総 括]

安心して子育てができる環境の充実を図るため、中学生までの入院医療費及び小学生までの通院医療費の保険診 療分自己負担額の全額助成、中学生の通院医療費の1/2助成を実施し、保護者の経済的な負担を軽減した。平成25 年度は、中学生の通院医療費の償還払いについて、申請者の利便性を向上するため、市内窓口センターでの手続き を可能とした。今後もさらなる制度の周知に努めるとともに、適正に医療費を助成し、子育て環境の一層の充実に 努める。

[実績及び成果]

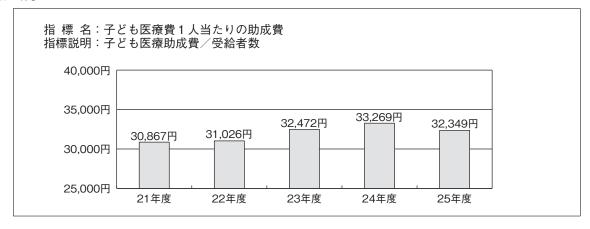
(1) 子ども医療費助成事業費

1,414,516,974 円

(ア) 医療助成費

1,373,973,189 円

	区	分		平成24年度	平成	25年度	比 較
受	給	者	数	延 519,048人	延	509,676人	△ 1.8%
	うち中	学生 (通	6院分)	延 20,869	延	38,614	85.0
受	診	件	数	延 754,335件	延	730,886件	△ 3.1
	うち中	学生(通	6院分)	延 30,652	延	54,974	79.3
受	i	分	率	145.3%		143.4%	△ 1.9ポイント



決算額	〔等 決算額(円)	財	源	内 訳	(円)
科目	(大昇領 (口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
8目 療育支援 <療育支援の推進	費 > 840,112,220	3,262,000	227,200,000	198,873,961	410,776,259

1 高山学園運営事業費

111,900,253円 (保育課)

[総 括]

児童発達支援センターとして、児童に心身の発達促進と障害の軽減のための療育を実施するとともに、保護者への養育援助を行った。今後も良好な環境のもとで児童の成長を促すよう療育体制の充実に努める。

[実績及び成果]

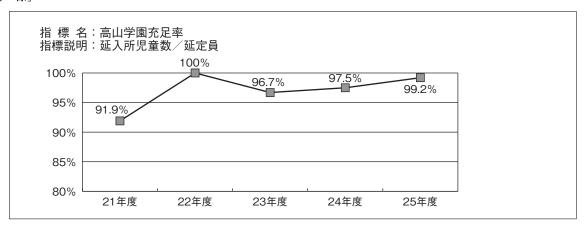
(1) 管理運営事業費

25,051,294 円

[児童数]

通園児	童	米在	平成24年度	平成25年度	比 較
理 图 冗	里	奴	延 351人	延 357人	1.7%

[指標]



2 高山学園整備事業費

271,752,578円 (保育課)

[総 括]

昭和46年に竣工した老朽化の著しい園舎の改築を行うため、平成23年度から実施している整備事業について25年度は新園舎の建設工事を完了させ、26年3月には新園舎での運用を開始した。新園舎は木造平家建て(一部2階建て)で太陽光発電の採用もしており、環境にも配慮された構造とするとともに、新たに指導訓練室、遊戯室、地域支援室を設置し、充実した療育環境を提供することができる施設とした。

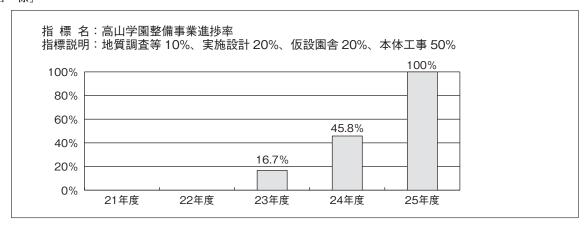
[実績及び成果]

(1) 高山学園整備事業費

271,752,578 円

		平成24年度	平成25年度
		実施設計	既設園舎解体
内	容	仮設園舎建設	新園舎建設工事
		既設園舎解体着手	仮設園舎解体
		改築工事請負契約の締結	新園舎竣工式

[指標]



3 こども発達センター管理運営事業費 446,388,712 円 (こども発達センター)

[総 括]

医師をはじめとした専門スタッフを配置し、相談・診療・通園の各種事業を実施した。平成25年度は、児童精神科非常勤医師の勤務日数を増やすことで診療日を週3日から週4日に拡充するなど診療機能の充実を図った。また、講演会・研修会や夏休みイベントを実施するなど、障害児支援につながる取組みを行った。今後も保健・医療・福祉・教育などの関係機関と連携しながら、総合的な療育支援を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費

143,658,742 円

	区 分			平成24年度	平成25年度	比	較
開	館	日	数	249日	251日		0.8%
相談	件数(1	電話・۶	 来所)	延 1,447件	延 1,581件		9.3
診療	い リア	ビリ	人数	延21,902人	延22,267人		1.7
通園	割事業	利用	者 数	7,881	6,646	Δ	15.7

(2) 相談事業費

21,285,583 円

区 分	平成24年度	平成25年度
障害児等療育支援事業	3 施設 延1,894件	3 施設 延1,679件
プレイルーム支援事業	延6,357人	延5,880人

(3) 診療事業費

88,800,094 円

	X	分		平成24年度	平成25年度	比 較
小	児		科	延3,347人	延3,351人	0.1%
児	童 精	神	科	6,412	7,040	9.8
整形外	小科(水 町	翟日午	-後)	534	651	21.9
耳鼻い	ハんこう科	·(火即	翟日)	786	740	△ 5.9
歯	科(木曜	日午	前)	741	831	12.1
リハ	ビリテー	ーショ	ョン	10,082	9,654	△ 4.2

(4) 通園事業費

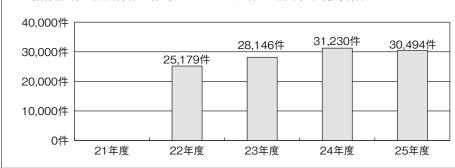
26,762,051 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
外来グループ療育事業	延6,949人	延5,901人	△15.1%
重症心身障害児通園事業	615	302	△50.9
重症心身障害児(者)日中一時支援事業	317	443	39.7

[指 標]



指 標 名:こども発達センター利用件数 指標説明:相談件数+診療・リハビリ人数+通園事業利用者数



	决算額等	決算額 (円)	財	源	Ĩ	内	訳	(円)
科目		次 异領(口)	国県支出金	地フ	方 債	そ	の他	一般財源
4項	生活保護費	4,575,810,233	3,270,868,990		0		73,867,451	1,231,073,792
2 目 <生活保	生活自立支援費 護者·低所得者への自立支援>	4,339,800,953	3,270,868,990		0		73,867,451	995,064,512

1 生活保護者等援護事業費 4,334,775,953 円 (障害福祉課)

[総 括]

生活困窮の程度に応じた必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するため、世帯の 状況に合わせた就労支援や生活支援を行った。また、生活保護世帯の中学生・高校生に対して学習支援を実施し、 学力の向上とともに、社会性を育むための支援を行った。中国残留邦人に対しては生活支援を行い、住宅を失った り、失う恐れのある失業者に対しては住宅支援給付を行った。今後も生活困窮世帯に対して生活自立に向けた支援 を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 夏期・越年資金等貸付金

2,000,000 円

	貸 付 状 況			平成24年度	平成25年度	比 較	
夏	更 期		期	0世帯 0世帯		0.0%	
越				年	0	0	0.0
緊	急 貸 付		貸 付 457		457	296	△35.2
		計			457	296	△35.2

(2) 修学等援護事業費

77,600 円

区	分	平成24年度	平成25年度	比 較
收	小 学 生	8人	8人	0.0%
修学旅行支度金	中学生	14	10	△28.6

(3) 生活保護扶助事業費 4,304,810,290 円

12.	分		平成24年度		平成25年度			
区	21,	世帯	人員	金 額	世帯	人員	金 額	
生 活	扶 助	1,667世帯	2,188人	1,526,507,694円	1,717世帯	2,223人	1,448,115,618円	
住 宅	扶 助	1,647	2,152	626,271,152	1,648	2,110	626,062,097	
教 育	扶 助	91	133	18,423,770	88	133	16,036,410	
介 護	扶 助	312	318	78,811,149	342	347	103,519,365	
医 療	扶 助	1,515	1,792	2,207,176,465	1,621	1,990	2,069,261,135	
出 産	扶 助	0	0	0	0	0	0	
生 業	扶 助	35	46	5,984,775	33	37	5,880,936	
葬 祭	扶 助	年間51	51	7,983,457	年間38	38	4,789,532	
保護施記	保護施設事務費		2	1,609,150	月平均2	2	3,257,288	
計		_	_	4,472,767,612	_	_	4,276,922,381	

※「世帯」、「人員」の実績は当該年度末現在の数値とする。(「葬祭扶助」及び「保護施設事務費」は除く)

(4) 中国残留邦人生活支援事業費

0,020,000 1	8,525,055	円	
---------------	-----------	---	--

亚,	受 給 者 数	米左	平成24年度	平成25年度	
文 		自	奴	2世帯 3人	2世帯 3人

(5) 住宅支援給付事業費

16,617,358 円

延,	給	∃ Z.	数	平成24年度	平成25年度	比 較
文	芥 口	白	奴	87世帯	84世帯	△ 3.4%

(6) 旅費欠乏者移送費等事業費

1,556,129 円

	区		分		平成24年度	平成25年度	比 較
移	送		人	数	237人	184人	△22.4%
行	旅	死	亡	人	16	11	△31.3

(7) 社会的居場所づくり事業費

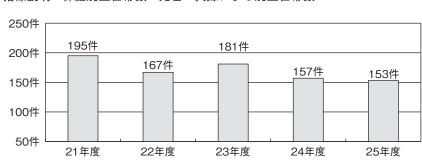
1,189,521 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
学習支援参加者数	151人	210人	39.1%
ホームレス自立支援利用者数	31	22	△29.0

[指標]



指標説明:保護廃止世帯数一死亡・失踪による廃止世帯数



2 生活資金一時貸付事業費

5,025,000 円 (福祉政策課)

[総 括]

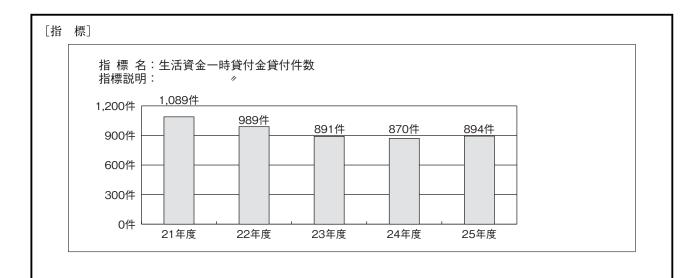
豊橋市社会福祉協議会が行う、緊急かつ一時的に生活費を必要とする世帯への資金貸付事業に対して、原資の貸付を行った。平成25年度の貸付件数は894件、貸付金返済件数は677件であった。引き続き適切な貸付を実施していく。

[実績及び成果]

(1) 生活資金一時貸付事業費

5,025,000 円

貸	付	件 :	数	平成24年度	平成25年度	比 較
貝	าข	T	奴	870件	894件	2.8%



	> 決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳 ((円)
科目		次异似(门 <i>)</i>	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4 款	衛 生 費	12,874,914,324	184,661,726	79,900,000	1,242,599,488	11,367,753,110
1項	保健衛生費	4,393,619,666	158,066,726	0	515,482,571	3,720,070,369
2 目 <健 身	健康づくり費	495,222,530	1,053,908	0	58,851,342	435,317,280

1 保健所・保健センター管理運営事業費 268,453,756円 (健康政策課)

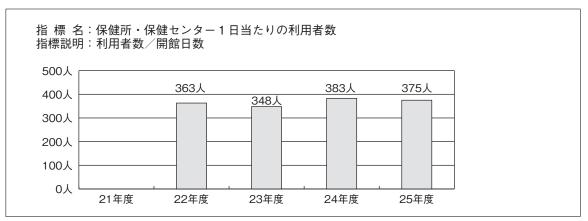
[総 括]

保健・医療・福祉の総合拠点「ほいっぷ」の中核施設として、こども発達センターや休日夜間急病診療所を含め、PFI事業契約に基づき施設の維持管理・運営を行った。今後も市民の健康と安全を守るため、施設の適正な維持管理・運営に努めるとともに、医師会、歯科医師会、薬剤師会の3師会との連携強化を図りながら、機能の充実と施設の利用促進を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 保健所・保健センター管理運営事業費 268,453,756 円 〔利用状況〕

	区 分		平成24年度		平成25年度	比 較
開	館	日	数	245日	244日	△ 0.4%
利	用	者	数	延 93,850人	延 91,385人	△ 2.6



2 健康づくり事業費

7,907,380 円 (健康増進課・こども保健課)

[総 括]

「健康とよはし推進計画」に基づき、様々な啓発活動を行った。新たに豊橋産農産物を用いた料理教室を開催し、 食生活改善の啓発を行った。また、地域住民と協力し各校区で行う健康のまちづくり事業では、豊橋いきいき健康 マップを作成したことにより、健康づくりに取り組む参加者が増加した。今後もより市民主体の健康づくりのため の仕組みづくりが進むように様々な事業に取り組んでいく。

[実績及び成果]

(1) 健康づくり啓発事業費

377,422 円

区 分	平成24年度	平成25年度
地域農産物を活用した料理教室の開催数	_	4回

(2) 禁煙・防煙事業費

321,719 円

区 分	平成24年度	平成25年度
禁煙・防煙啓発リーフレット配布数	18,979部	19,620部
受動喫煙防止対策実施施設数	975施設	1,038施設

(3) 学校保健連携事業費

129,364 円

区 分	平成24年度	平成25年度
学校保健委員会参加者数	1,564人	3,477人
訪 問 授 業 参 加 者 数	2,111	2,168
食生活について考えよう受講者数	0	154

(4) 地域活動事業費

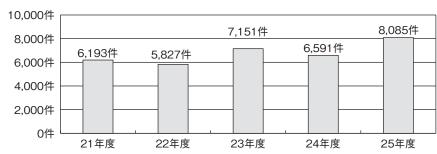
7,078,875 円

区分					分			平成24年度	平成 2	平成25年度		
健康	のまち	づくり	事業	地域	活動。	を援校	区数	4校区		4校区		
ヘルス	ボランティ	ア地域活	動事業	養成	講座	受講	者数	延 106人	延	82人		
健	康	0)	道	コ	_	ス	数	10コース		10コース		

[指標]

指標名:健康づくり事業への参加件数 指標説明:健康づくり啓発事業参加者数+受動喫煙防止対策実施施設数+学校保健連携事業

参加者数+地域活動事業参加者数



3 余熱利用施設管理運営事業費

214,569,671 円 (健康増進課)

[総 括]

健康増進と交流促進の場として幅広い市民の利用に供するとともに、省資源・省エネルギーに対する市民意識の向上を促すため、PFI事業契約に基づき、資源化センターの余熱利用施設(りすぱ豊橋)の維持管理・運営を行った。また、施設利用の周知の結果、利用者が増加した。今後も施設の適正な維持管理・運営に努め、利用者の増加を図っていく。

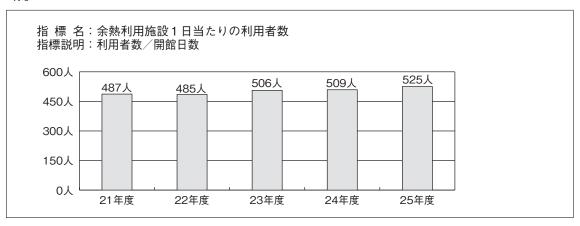
[実績及び成果]

(1) 余熱利用施設管理運営事業費

214,569,671 円

〔利用状況〕

	×	[分			平成24年度	平成25年度
温	水	フ	ρ	_		ル	延 61,690人	延 63,353人
1	レ -	ニン	グ	ル	_	4	延 37,630	延 39,050
浴						場	延 45,324	延 48,128
無	料開	放	ス	~	_	ス	延 5,929	延 3,699
		計	-				150,573	154,230



決算	額等	決算額(円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次 异領(口)	国県支出金	地	方	債	そ	の	他	-	一般財源
3目 疾病対策 <疾病対策の推	策費 進>	1,083,851,912	122,262,203			0		7,9	85,856		953,603,853

1 成人保健予防事業費 436,130,493 円 (健康増進課)

[総 括]

がん・心臓病・脳卒中等の生活習慣病を予防し、健康寿命の延伸を図るため、40歳以上の健(検)診を受ける機 会のない市民及び健康上支援の必要な市民に対し、健診などの各種保健事業を実施するとともに、啓発方法の工夫 や検診内容の充実を図った。また、引き続き国のがん検診推進事業に取り組み、一定の年齢の市民を対象に子宮・ 乳・大腸がん検診の無料クーポン券を発行した。今後も受診者の増加などに努め、病気の早期発見や生活習慣の改 善に向けた保健事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 生活習慣病予防事業費

45,367,030 円

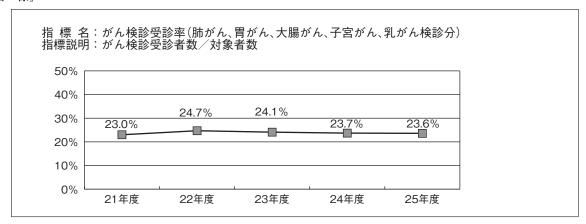
	区			分		平成24年度	平成25年度
健		康	診	į.	查	43人	129人
骨	粗し	ょ	う ;	症	倹 診	4,498	4,063
歯	周	j	苪	検	診	2,348	2,670
成	人超	科	健	康	诊 査	1,253	1,187
眼		科	検	ŧ	診	1,619	1,597
肝	炎け	ィイ	ル	ス 柞	剣 査	971	1,003
健	康	手	帳	交	付	延 5,397	延 5,304
健		康	椎	1	談	延 118	延 28
集	团	健	康	教	育	74コース	53コース
個	別	健	康	教	育	7	7
訪		問	指	î	導	延 10人	延 3人

(2) がん予防事業費

390,763,463 円

区 分	平成24年度	平成25年度
胃 が ん 検 診	16,774人	16,204人
大腸がん検診	19,840	20,034
肺検診(結核・肺がん)	22,582	22,398
子宮頸がん検診	13,939	8,504
子宮頸・体がん検診	741	438
乳がん検診	11,429	7,747
前立腺がん検診	1,053	1,076

[指標]



2 母子保健対策事業費

514,894,430円 (こども保健課)

[総 括]

親子が健やかに暮らせるまちづくりをめざした「すこやか親子とよはしプラン」を推進するため、健診・相談・健康教育・訪問等の事業を実施した。このうち訪問事業においては、委託助産師によるハイリスク妊婦等への家庭訪問を新たに行い、支援の強化を図った。また、健診事業においては、乳幼児健康診査未受診家庭への受診勧奨の充実を図った。今後も医療機関等との連携を図りながら、妊産婦や乳幼児への支援の充実に努める。

[実績及び成果]

(1) 思春期保健事業費

62,312 円

区 分	平成24年	三度	平成25年度		
小中学校の出前講座	16校	1,704人	16校	1,274人	
高等学校訪問授業	2	327	3	408	
赤ちゃんふれあい体験	1 参加者	19	3 参加者	221	
性の仲間教育	6	350	6	882	

(2) 妊産婦保健事業費

352,797,636 円

区 分	平成24年度	平成25年度
母子健康手帳の交付	3,601冊	3,451₩
妊 婦 健 康 診 査	受診者 延41,239人	受診者 延39,649人
妊産婦歯科健康診査	受診者 1,510	受診者 1,502
パパママ教室	24回 参加者 延385	20回 参加者 延568
ティーンズマタニティクラス	4 参加者 延 37	4 参加者 延 40
ハイリスク妊婦等訪問指導	_	訪問者数 9
産婦・新生児訪問指導	訪問組数 390組	訪問組数 328組
マタニティマーク啓発品配布	1,000個	893個

(3) 乳幼児保健事業費

102,149,425 円

区 分	平成24年度	平成25年度
乳 児 健 康 診 査	受診者 延6,426人	受診者 延6,354人
4 か月児健康診査	50回 受診者 3,513	49回 受診者 3,349
1歳6か月児健康診査	49 受診者 3,390	50 受診者 3,453
3 歳 児 健 康 診 査	50 受診者 3,447	50 受診者 3,353
2 歳児歯科健康診査	受診者 2,075	受診者 2,061
未熟児・ハイリスク児等訪問指導	訪問者数 延3,756	訪問者数 延4,449
養育支援訪問指導	訪問者数 延 756	訪問者数 延 998
乳児家庭全戸訪問指導	訪問者数 2,355組	訪問者数 2,326組
健 診 事 後 相 談	48回 相談者数 延 970人	48回 相談者数 延 946人
健 診 事 後 教 室	48 参加者 延 729組	48 参加者 延 767組
育 児 教 室	12 参加者 延 139	12 参加者 延 145
離乳食講習会	30 参加者 延 634人	36 参加者 延 742人

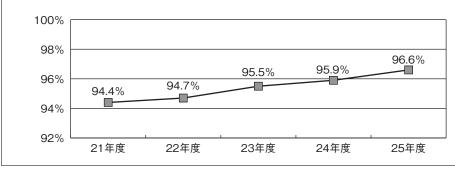
(4) 不妊治療費補助金

59,885,057 円

区 分	平成	2 4 年度	平成	2 5 年度
特定不妊治療費補助金	延 504件	71,909,747円	延 439件	56,357,680円
一般不妊治療費補助金	延 237	6,095,496	延 176	3,527,377

[指 標]

指標名:健診受診率 指標説明:4か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査の受診者数/4か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査の対象者数



3 精神保健対策事業費

6,716,435円 (健康増進課)

[総 括]

市民が、精神障害者に対する理解を深めるとともに、こころの健康を保つことができるようにするため、講演会やうつ・自殺予防キャンペーン等の普及啓発を行った。また、こころの不調で悩んでいる方とその家族が地域で安定した生活を送ることができるように、医師や保健師等による相談や教室を実施した。今後も普及啓発に努めるとともに、相談・教室・講演会等を実施し、精神保健事業の充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 精神保健相談事業費

6,716,435 円

内 容	平成24年度	平成25年度
精神保健相談の面接、訪問者数	延 2,387人	延 2,271人



決算額等	決算額 (円)	財	源	内	訳((円)
科目	次异 银(口)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
4目 感染症対策費 <感染症対策の推進>	1,033,497,439	15,568,942	0		5,774,600	1,012,153,897

1 予防接種事業費

1,011,747,404 円 (健康政策課)

[総 括]

感染のおそれのある疾病の発生及びまん延を防止することにより、公衆衛生の向上を図るため、予防接種未接種者への個別通知を行うなどの早期接種の勧奨を実施し、免疫保有率(接種率)の向上に努めた。一方、子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの定期接種化にも対応し、市の独自策として高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成も開始した。また、風しんの流行に対応するため、成人の風しんワクチン接種費用の一部助成を行った。平成25年6月における子宮頸がん予防ワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより、接種率の低下が見られたが、今後も予防接種法の改正や感染症の流行について正確かつ迅速に対応するとともに、周知を図っていく。

[実績及び成果]

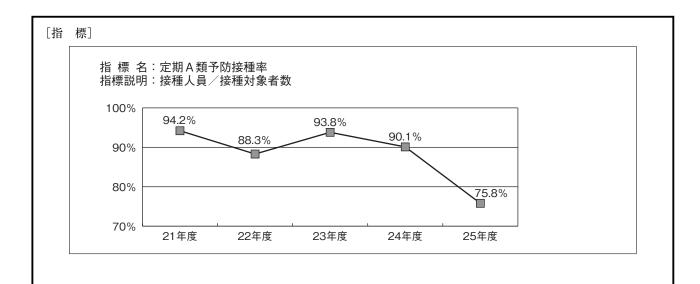
(1) 予防接種事業費

1,000,171,404 円

		区 分	平成24年度	平成25年度
			接種人員	接 種 人 員
		4 種 混 合	延 3,087人	延 10,913人
		D P T (3種混合)	延 11,474	延 3,132
		D T 2 期	3,468	3,197
		不活化ポリオ	延 11,789	延 4,062
		生 ポ リ オ	延 2,814	_
		麻しん・風しん混合	延 7,000	延 6,918
定	Α	麻しん・風しん混合(中1、高3)	7,189	1
		麻 し ん	0	0
		麻 し ん(中1、高3)	1	0
	類	風 し ん	0	0
期		風 し ん(中1、高3)	1	0
		日 本 脳 炎	延 15,492	延 13,714
		B C G	3,379	3,037
		子宮頸がん	_	延 1,277
		ヒ ブ	_	延 15,938
		小児用肺炎球菌	_	延 15,407
3	B 煩	インフルエンザ	50,540	52,560
		子宮頸がん	延 7,128	_
任		ヒ ブ	延 14,618	_
意		小児用肺炎球菌	延 14,915	_
100		ロタウイルス	延 2,683	延 6,002
		高齢者用肺炎球菌	_	3,317

(2) 風しんワクチン接種緊急促進事業費 11,576,000 円

	ıŻ.		分	平成24年度	平成25年度
	区		2),	接種人員	接種人員
任意	風	l	ん(成人)	_	2,200人



決算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)	
科目	伏昇領(门 <i>)</i>	国県支出金	地	方	債	そ	0)	他	_	般 財 源
5目 地域医療体制費 <地域医療体制の充実>	633,969,984	12,700,000			0		278,9	936,432		342,333,552

1 看護専門学校事業費

254,254,212 円 (健康政策課)

[総 括]

地域医療サービスを推進するため、看護師の養成を目的に学生指導の充実に努めた。また、受益者負担の適正化を図るため、平成24年度より段階的に授業料を改定した。一方、教育環境の充実を図るため、図書室に司書を新規に配置した。今後も地域医療の推進のため、看護師資格取得者数の増加をめざす。

[実績及び成果]

(1) 看護専門学校管理運営事業費

41,774,432 円

〔運営状況〕

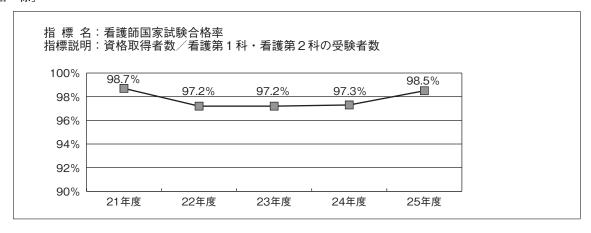
区	分	平成24年度	平成25年度
	学 生 数	122人(定員120人)	116人(定員120人)
看護第1科	課程	3年課程全日制	3年課程全日制
	修業年限	3年	3年
	学 生 数	120人(定員120人)	119人(定員120人)
看護第2科	課程	2年課程定時制	2年課程定時制
	修業年限	3年	3年

(ア) 非常勤講師報酬

4,990,500 円

(イ) 管理運営費

36,783,932 円



2 地域医療対策事業補助金

3,000,000円 (健康政策課)

[総 括]

病院と診療所の機能分担を考慮した迅速かつ適切な医療サービスの提供を図るため、一般社団法人豊橋市医師会の事業に対し、助成を行った。今後も医師会、基幹病院との連携を深め利用者の増加を図るとともに、コスト効率を高めていく。

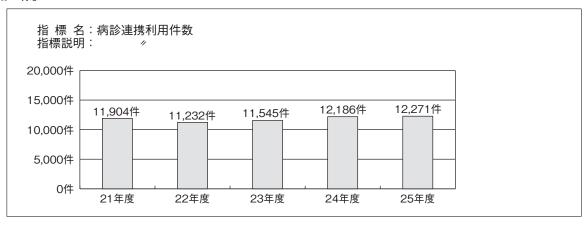
[実績及び成果]

(1) 地域医療対策事業補助金

3,000,000 円

補	助	<u>۸</u>	平成24年度	平成25年度
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	IJ	金	3,000,000 円	3,000,000 円

[指標]



3 休日夜間診療対策事業費

356,571,428 円 (健康政策課)

[総 括]

第1次救急医療として、休日夜間急病診療所で疾病の初期医療を担当するとともに、医師会・歯科医師会等に助成することにより在宅輪番による緊急医制度を実施した。また、第2次救急医療として、東三河平坦部(4市)の病院群輪番により重症患者を受け入れた。さらに、休日・夜間における急病等に対応できるよう救急医療情報の照会、医療の確保に努めた。今後も第1次及び第2次救急医療体制を確保するため、医療機関との連携強化を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 休日夜間急病診療所管理運営事業費 299,629,333 円

〔診療状況〕

	区	分		平成24年度	平成25年度
患		者	数	24,496人	20,383人
内訳	内		科	10,190	8,729
PAPK	小	児	科	14,306	11,654

〔時間帯別診療状況〕

	区 分				平成25年度	
	診	療	日	数	71日	70日
昼保	患	者		数	9,677人	7,799人
	1日	当たり	の患	者数	136	111
	診	療	日	数	365日	365日
夜日	患	者		数	14,819人	12,584人
	1 日	当たり	の患	者数	41	34

(ア) 指定管理料

297,878,585 円

(イ) 施設管理費

1,750,748 円

(2) 休日夜間診療対策事業費

18,596,480 円

(ア) 休日夜間診療事務委託料

1,050,000 円

委	託	料	平成24年度	平成25年度
女	йL	什	1,260,000円	1,050,000円

(イ) 休日夜間診療対策推進費補助金 17,501,480 円

	区		分				平原	戊24年度	平成25年度		
					患者数	補 助 金	患者数	補 助 金			
医		師		会	35,476人	9,129,120円	29,990人	8,561,280円			
歯	科	医	師	会	2,233	8,776,200	2,178	8,776,200			
柔	道	整 復	師	会	393	180,000	314	144,000			
鍼	灸マ	ッサー	ジ師	会	31	120,000	5	20,000			
		計			38,133	18,205,320	32,487	17,501,480			

(3) 愛知県救急医療情報システム運営事業費 247,395 円

運	営	費	臽	抇	<u></u>	平成24年度	平成25年度
進	台	貝	只	1旦	金	262,878円	247,395円

(4) 救急医療第2次病院運営事業費

37,767,340 円

〔救急医療第2次病院の診療状況〕

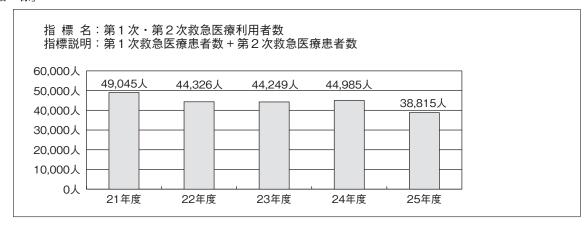
	区		分		平成24年度	平成25年度
医	療	機	関	数	9機関	9機関
回				数	437回	436回
患		者		数	6,852人	6,328人
1	回当な	2 h	の患	者 数	16	15

(5) 適正受診普及啓発事業費

330,880 円

		平成24年度		平成25年度	
内	容	ナとぶりの山芸建成の即復	4回	まちづくり出前講座の開催	21回
		まちづくり出前講座の開催		啓発グッズ(クリアファイル)の	作成

[指標]



4 医療救護活動事業費

8,146,635円 (健康政策課)

[総 括]

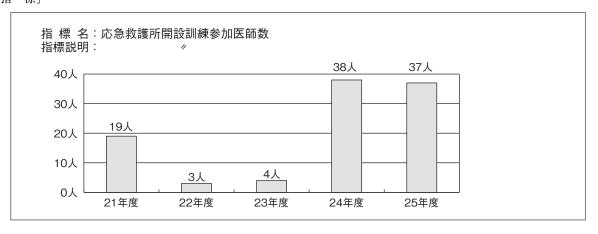
大規模災害時に迅速な医療救護活動を行うため、医師会、歯科医師会及び薬剤師会などの関係機関との連携を強化するとともに、応急救護所開設訓練、臨時救護基幹センター開設訓練を実施した。また、南海トラフ巨大地震対策の最終報告において、事前防災の重要性が示されたことを受け、災害時に医療救護活動の要となる「保健所・保健センター」に備蓄倉庫を建設するなどインフラ整備を実施した。今後も大規模災害時の情報収集と連絡体制の確立など初動体制の確保に努める。

[実績及び成果]

(1) 医療救護活動事業費

8.146.635 円

	平成24年度	平成25年度
内容	応急救護所開設訓練の実施 2回 臨時救護基幹センター開設 訓練の実施 2回 豊橋市災害時医療連絡協議会の設立 トリアージタッグの配備 (190医療機関) 使い捨てベストの配備 (小中学校は じめ 90 避難所)	応急救護所開設訓練の実施 3回 臨時救護基幹センター開設 訓練の実施 1回 医療救護活動用備蓄倉庫の建設 保健所・保健センター内の非常用配 線の増設 衛星携帯電話の配備 1台 非常用食料の備蓄(3日分)



決算額等	決算額(円)	財	源	内	訳(円)
科目	(大异領(口)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
6目 生活衛生費 <生活衛生対策の推進>	128,128,432	0	C		24,008,582	104,119,850

1 斎場事業費

111,867,197円 (福祉政策課)

[総 括]

市民の火葬や葬儀等の需要に応えるため、施設の適正な維持管理に努めた。今後も斎場利用者が快適に利用できるよう、効率的な運営や接遇の向上を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 斎場管理運営事業費

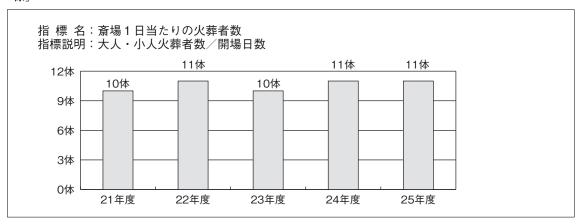
80,796,902 円

〔斎場使用状況〕

	区	分		平成24年度	平成25年度
		大	人	3,358体	3,246体
		小	人	13	16
火	葬	計		3,371	3,262
		死 産	児	62	38
		愛 玩 動	物	1,585件	1,594件
		市	内	4	1
葬	儀 場	市	外	0	0
		計		4	1
		市	内	19	26
遺	体 安 置 室	市	外	3	2
		計		22	28
		市	内	0	0
白	ケ 池 会 館	市	外	0	0
		計		0	0

[施設整備]

	平成24年度	平成25年度
内容	主燃室耐火物等補修	主燃室耐火物等補修
		高圧受変電設備修繕



2 環境衛生指導事業費

3,371,263 円 (生活衛生課)

[総 括]

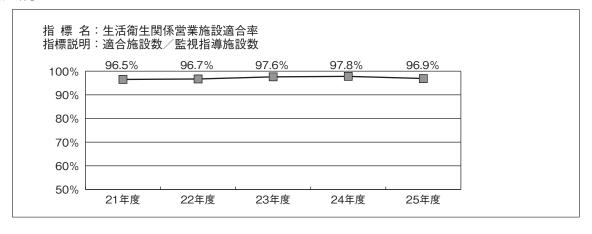
衛生的な生活環境を確保するため、生活衛生関係営業施設等の監視指導を実施し衛生水準の向上を図った結果、衛生状態が良好な適合施設の割合は、平成24年度に比べやや減少したが、引き続き高い水準を維持した。今後も 重点的な監視指導に努め生活衛生の確保を図る。

[実績及び成果]

(1) 営業施設等指導事業費

3,371,263 円

	内 容			Ŧ		平成24年度	平成25年度	
監	視	指	導	施	設	数	456件	419件
施	記	L Z	適	1	ì	率	97.8%	96.9%



	決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳	(円)
科目		次 异領(口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
7目 墓 < 墓 苑 の	苑 費 充 実 >	30,018,493	0	0	100,7	59 29,917,734

1 墓苑事業費

30,018,493円 (福祉政策課)

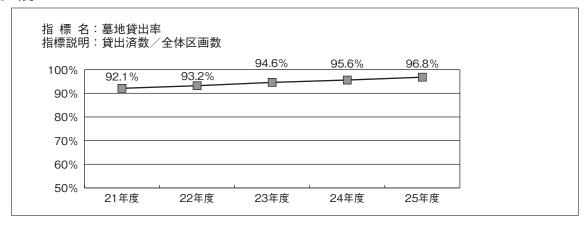
[総 括]

向山霊苑、梅田川霊苑、飯村墓地、野依台墓地、東細谷墓地の5か所の市営墓地の適正な維持管理に努めた。また、再貸出実施に向けての現地調査を行った。今後も墓地需要の把握に努める。

[実績及び成果]

(1) 市営墓地管理運営事業費(墓地区画数 10,639 区画) 30,018,493 円 〔墓地使用許可状況〕

区		分	平成24年度	平成25年度
向 山 霊 苑	普通墓地	(再貸出)	_	_
梅田川霊苑	普 通	墓地	112区画	127区画
	普通墓地		_	_
飯 村 墓 地	修景墓地	(再貸出)	_	_
取 们 基 地	納 骨 堂	1年許可	27室	28室
	附 用 基	3 年 許 可	18	15



決算額等	決算額(円)	財	源	内	訳((円)
科目	(大异領(口)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
8目 動物愛護費 <ペット動物の愛護管理対策の推進>	28,877,151	0	0		0	28,877,151

1 動物管理指導事業費

28,877,151 円 (生活衛生課)

[総 括]

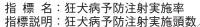
狂犬病の予防、まん延防止を図るため、犬の狂犬病予防注射(毎年1回)を実施した。また、地域ねこ不妊去勢 手術費用に対して助成することで、処分される動物の減少を図った。今後も狂犬病予防注射実施率の向上を図ると ともに、ペット動物の飼い主への指導啓発に努める。

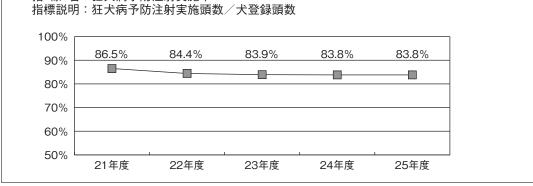
[実績及び成果]

(1) 動物管理指導事業費

28,877,151 円

	内		内容		容		平成24年度	平成25年度
犬	登	録	頭	数	25,501頭	25,279頭		
狂力	狂犬病予防注射実施率			施 率	83.8%	83.8%		
地域	ねこ不好	£去勢手	術費補	助金	60頭 500,000円	62頭 495,000円		





決算額等	等 決算額(円)	財	源	内	訳((円)
科目	(大异領(门)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
9目 食品衛生 引 <食品の安全確保)	58,859,538	0	0		0	58,859,538

1 食品衛生指導事業費

9,758,233円 (生活衛生課)

[総 括]

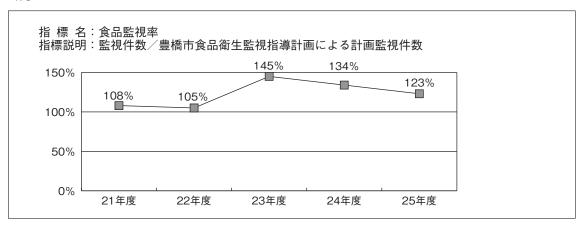
食中毒等の食品事故の未然防止を図るため、「豊橋市食品衛生監視指導計画」に基づき、食品取扱施設の監視指導を実施した。また、漬物の衛生規範、生食用食肉基準及びノロウイルス食中毒予防の啓発・指導を強化したため、平成25年度の監視指導件数は計画値を大きく上回った。今後も市民の健康保護の観点から効率的かつ重点的な監視指導を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 食品衛生指導事業費

9.758,233 円

	内 容			平成24年度	平成25年度	
監	視		件	数	6,715件	6,145件
食	口口	監	視	率	134%	123%



決算額等	決算額 (円)	財	源		内	訳	(円)
科目	次 异領(口)	国県支出金	地 方	債	そ	の他	一般財源
10目 食肉流通費 <安全な食肉の流通促進>	178,571,373	738,000		0		95,245,960	82,587,413

1 食肉衛生検査指導事業費

167,174,285 円 (食肉衛生検査所)

[総 括]

株式会社東三河食肉流通センターに搬入される獣畜のと畜検査及び伝達性海綿状脳症(TSE)精密検査を実施するとともに、食肉中の残留動物用医薬品検査を引き続き行った。なお、牛のTSE(BSE)検査については、これまでの全頭検査から、関係省令の改正を受け、平成25年7月以降48か月齢を超える牛のみを対象に実施した。また、健康な家畜生産のため、と畜検査情報の生産現場への還元に努めた。今後も検査体制の充実を図るとともに、と畜場内における衛生水準を高めることにより、市民が安心して消費することができる安全で衛生的な食肉の供給を図る。

[実績及び成果]

(1) 食肉安全管理事業費

51,178,620 円

区		分	平成24年度	平成25年度
	検	査 頭 数	228,809頭	223,818頭
		牛	11,308	11,368
と 畜 検 査		馬	0	0
日田快生	内訳	豚	217,497	212,450
		めん羊	4	0
		山 羊	0	0
仁法州海镇住职点	検	査 頭 数	11,312	3,239
伝達性海綿状脳症 (TSE)精密検査	-b-≥n	牛	11,308	3,239
(1SL) 相 省 快 宜	内訳	めん羊	4	0
残留動物用医薬品検査	検	査 件 数	27,805件	27,810件

(2) と畜場衛生指導事業費

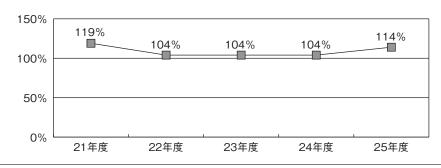
248,780 円

区 分	平成24年度	平成25年度
微生物等検査件数	1,489件	1,277件
と畜場衛生監視回数	246回	245回

[指 標]

指標名: 豊橋市食品衛生監視指導計画達成率(食肉衛生検査所分)

指標説明:豊橋市食品衛生監視指導計画に基づく実施件数/同計画件数(食肉衛生検査所分)



		決算	額等	決算額(円)	財	源	内 訳	(円)
科目				次异領(门 <i>)</i>	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
2項	環	境	費	5,720,979,269	26,595,000	79,900,000	727,116,917	4,887,367,352
2 目 <地球に		成 環 り スタイルへの		56,312,757	0	0	25,027,115	31,285,642

1 地球温暖化対策推進事業費 7,441,202 円 (温暖化対策推進室)

[総 括]

「豊橋市地球温暖化対策地域推進計画」における「ストップ・ザ・温暖化プラン」推進のため、公共施設におい ては、とよはし節電夏の陣・冬の陣など節電・省エネに取り組んだ。また、節電チャレンジキャンペーンや緑のカ ーテン講習会などを実施した。今後も温室効果ガスの排出量削減に向け、計画的かつ継続した事業展開をしてい

[実績及び成果]

(1) 地球温暖化対策管理事務費

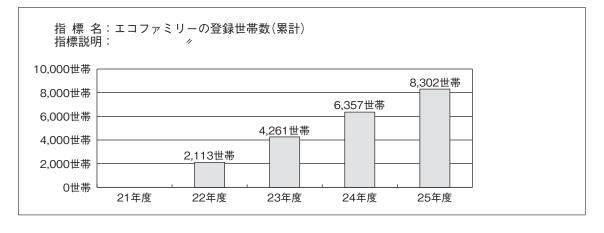
2.987.186 円

内 容	平成24年度	平成25年度
地球温暖化対策推進会議開催回数	1回	1回

(2) 地球温暖化対策活動事業費

4,454,016 円

内 容	平成24年度	平成25年度
節電チャレンジキャンペーン参加件数	501件	594件
緑のカーテンコンテスト参加件数	45	48
エコファミリー登録世帯数	2,096世帯	1,945世帯



2 電気自動車等普及促進事業費 48,860,160 円 (温暖化対策推進室)

[総 括]

クリーンエネルギー自動車等の普及を促進するため、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、電動アシス ト自転車、電動バイク等の購入に対して、引き続き助成を行うとともに、公共施設16か所に次世代自動車充電設 備22基を設置した。今後も基盤整備を含む多面的な取組みを推進していく。

[実績及び成果]

(1) 電気自動車購入等補助金

3,599,000 円

区 分	平成24年度	平成25年度
電気自動車	28件 1,960,000円	28件 1,960,000円
プラグインハイブリッド自動車	39 1,560,000	36 1,440,000
急速 充電 設備	1 199,000	1 199,000

(2) 電動バイク購入等補助金

90.000 円

	区	分		平成24年度		平成25年度
電	動	バイ	ク	0件	0円	3件 90,000円
充	電	設	備	0	0	0 0

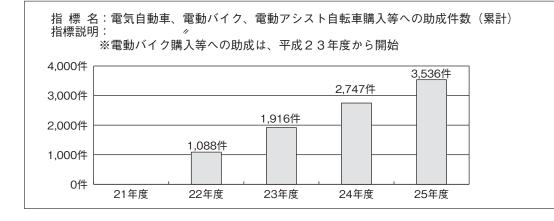
(3) 電動アシスト自転車購入補助金

10,783,600 円

内容	厺	平成24年度	平成25年度		
PJ 4	台	763件 11,377,400円	721件 10,783,600円		

(4) 次世代自動車充電インフラ整備事業費 34,387,560 円

区 分	平成24年度	平成25年度
急速充電設備設置基数		3基
普通充電設備設置基数	_	19



決	算額等	決算額(円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次 异領(口)	国県支出金	地	方	債	そ	Ø	他	-	一般財源
3 目 新エネルギー利 <環境に配慮したエネルギー利		144,962,175	10,189,000			0			()	134,773,175

1 新エネルギー導入促進事業費

140,864,000 円 (温暖化対策推進室)

[総 括]

環境に負荷の少ない循環型社会の構築に向けて、太陽光発電システム及び住宅用燃料電池システムの設置者に対する助成を継続して行った。また、廃棄物最終処分場地内において民間事業者による太陽光発電所の運営が開始されるなど、地域の自主的なエネルギー確保に努めた。今後も新エネルギーの普及を促進し、地域における地球温暖化防止を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 太陽光発電システム設置整備事業補助金 136,364,000 円

区 分		分	平成24年度		平成25年度		
住	宅	用	1,069件	189,364,000円	1,043件	135,410,000円	
保育所	斤・幼稚	É 園用	0	0	1	954,000	

(2) 住宅用燃料電池システム導入補助金

4.500.000 円

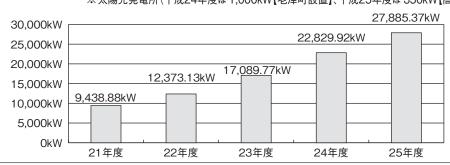
内容	宏	平成 2	4年度	平成25年度	
	谷	55件	2,750,000円	90件	4,500,000円

[指標]

指標名:太陽光発電システム設置kW(累計) 指標説明:一般住宅及びの共体設策における大

指標説明:一般住宅及び公共施設等における太陽光発電システムの設置整備容量の合計

※太陽光発電所 (平成24年度は 1,000kW 【老津町設置】、平成25年度は 350kW 【高塚町設置】) を含む



2 バイオマス資源利活用施設建設事業負担金 4,098,175円 (環境政策課)

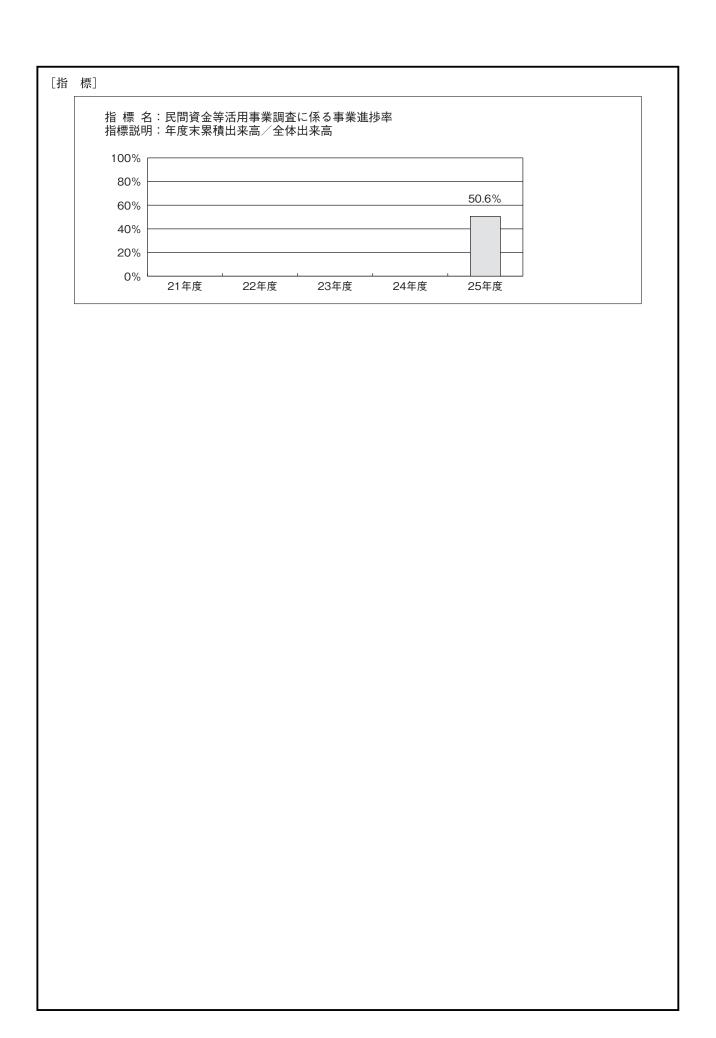
[総 括]

PFI事業としてバイオマス資源利活用施設の整備を推進するため、民間資金等活用事業調査を実施し、実施方針の策定及び特定事業の選定を行った。

[実績及び成果]

(1) バイオマス資源利活用施設建設事業負担金 4,098,175 円

内 容	平成24年度	平成25年度
ry 合	_	民間資金等活用事業調査



決算額等	油管箱 (Ⅲ)	財	源	内	訳((円)
科目	決算額 (円)	国県支出金	地 方 債	そ	の他	一般財源
4目 生態系保全費 <生態系の保全>	43,622,437	0	34,900,000		0	8,722,437

1 自然環境保全対策事業費 43,622,437 円 (環境保全課)

[総 括]

表浜海岸に上陸・産卵するアカウミガメの実態調査を継続するとともに、チラシの作成、表浜自然観察会などの 保護啓発事業を実施した。また、本市の自然環境保全のための基礎資料とする自然環境保全基礎調査を継続して実 施したほか、ヒガタアシの抜本的な駆除を目的とした河川工事などの外来種駆除活動を行った。汐川干潟の保全に 関しては、田原市と連絡会や自然観察会を開催するなど、自然環境の保全啓発を行った。今後も効果的な啓発を行 い、自然環境の保全に努める。

[実績及び成果]

(1) 自然環境保全推進事業費

43,622,437 円

(ア) アカウミガメ実態調査等事業費 1,078,357 円

	平成24年度	平成25年度		
	アカウミガメ実態調査	アカウミガメ実態調査		
	上陸期間 24. 5.12 ~ 24. 8.29	上陸期間 25. 5.20 ~ 25. 8.22		
内 容	上陸頭数 延327頭	上陸頭数 延132頭		
	産卵巣数(産卵成功率) 145巣(44%)	産卵巣数(産卵成功率) 71巣(54%)		
	表浜自然観察会3回 参加者数146人	表浜自然観察会3回 参加者数152人		
	竜宮探検 1 参加者数 13	竜宮探検 1 参加者数 28		

(イ) 生態系ネットワーク推進事業費 62,216 円

生態系ネットワークづくり	平成24年度	平成25年度
懇話会開催回数	1回	1回

(ウ) 鳥獣捕獲許可等事業費

5.250 円

		平成24年度		平成25年度		
内	容	有害鳥獣捕獲許可	42件	有害鳥獣捕獲許可	80件	
		愛がん飼養登録	6	愛がん飼養登録	2	

(工) 汐川干潟保全推進事業費

31.700 円

		平成24年度	平成25年度			
内	容	汐川干潟保全連絡会開催 1回	汐川干潟保全連絡会開催 1回			
		汐川干潟自然観察会 2回 参加者数93人	汐川干潟自然観察会 2回 参加者数85人			

(オ) 自然環境保全基礎調査

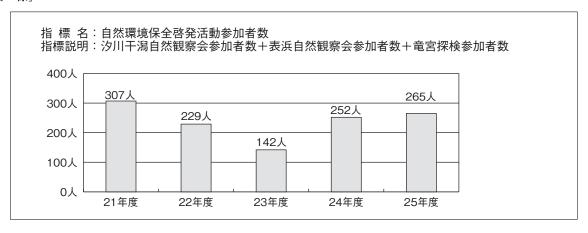
2.941.322 円

н	宏	平成24年度	平成25年度	
内 	容	外来生物を中心とした生息・分布調査	希少種・在来種を中心とした生息・分布調査]

(カ) 干潟再生プロジェクトの実施 467,037 円

	平成24年度	平成25年度
内 容	学習会、生物等調査、天然干渴観察会、	生物等調査、干潟研究発表会、ESD
	三河湾船上見学会など	子どもフォーラムでの成果発表

(キ) 外来種駆除対策 39,036,555 円 平成24年度 平成25年度 内容 ヒガタアシ刈取、抜取駆除 ヒガタアシ駆除対策河川工事 アルゼンチンアリ薬剤駆除 アルゼンチンアリ薬剤駆除



	> 決算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次异 银(口)	国県支出金	地	方	債	そ	Ø	他	一般財源	
5 目 <環境	環境汚染対策費 汚染防止対策の推進>	62,144,491	3,780,000			0			1,751	58,362,74	40

1 発生源対策推進事業費

4,213,746 円 (環境保全課)

[総 括]

大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づく規制対象工場・事業場に対し立入検査を実施し、規制基準の遵守状況の確認と基準超過の工場・事業場への指導を行った。今後も工場・事業場に対し、規制基準を遵守するよう、指導・啓発を行う。

[実績及び成果]

(1) 事業場監視指導事業費

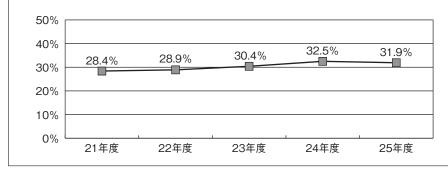
4,213,746 円

区 分	平成24年度	平成25年度
	大気関係 82件	大気関係 85件
	悪臭関係 9	悪臭関係 13
立 入 件 数	騒音・振動関係 75	騒音・振動関係 57
	水質関係 275	水質関係 287
	土壌関係 6	土壌関係 14

[指標]



指標説明:立入検査実施工場・事業場数/前年度末の大気汚染防止法、水質汚濁防止法等の届出工場・事業場件数



2 吹付けアスベスト対策事業費

2,030,000円 (建築指導課)

[総 括]

民間既存建築物の壁、柱、天井等に露出して吹き付けられたアスベストの飛散による健康障害を予防するため、 建築物の所有者又は管理者が行う分析調査及び除去等について補助を行った。今後も分析調査及び除去等について の普及啓発を図り、市民の生活環境の保全に努める。

[実績及び成果]

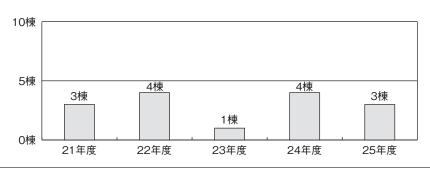
(1) 吹付けアスベスト対策事業費補助金 2,030,000 円

内容	平成24年度	平成25年度	累計
分析調査実施棟数	3棟	2棟	12棟
除去等実施棟数	1	1	4

[指標]

指標名:吹付けアスベスト対策棟数

指標説明:吹付けアスベスト分析調査棟数+吹付けアスベスト除去等棟数



3 環境調査事業費

55,900,745 円 (環境保全課)

[総 括]

生活環境の保全と健康の保護を図るため、環境汚染物質の調査測定を実施した。今後も複雑、多様化する環境汚染物質への対応を図るとともに、環境監視体制を精査し、効率的かつ効果的な調査測定に努める。

[実績及び成果]

(1) 大気環境調査事業費

33.816.798 円

区分	2	平成24年度		平成25年度
	調査場所	調査項目	調査場所	調査項目
大気汚染常時 監 視 測 定	今 橋 町始め7か所	二酸化硫黄(4か所)、二酸化金素(7か所)、浮遊粒子状物質(7か所)、光化学オキシダント(5か所)、炭化水素(1か所)、一酸化炭素(1か所)、風向・風速(7か所)、微小粒子状物質(3か所)等	今 橋 町 始め7か所	二酸化硫黄(4か所)、二酸化霉素(7か所)、浮遊粒子状物質(7か所)、光化学オキシダント(5か所)、炭化水素(1か所)、一酸化炭素(1か所)、風向・風速(7か所)、微小粒子状物質(4か所)等
有害大気	今 橋 町	ベンゼン、トリクロロエチレン、	今 橋 町	ベンゼン、トリクロロエチレン、
汚染物質調査	大 崎 町	テトラクロロエチレン、ジクロ	大 崎 町	テトラクロロエチレン、ジクロ
仍未彻貝們且	大 岩 町	ロメタン、水銀、ニッケル等	大 岩 町	ロメタン、水銀、ニッケル等
	今 橋 町		今 橋 町	
ダイオキシン類 環 境 調 査	大 崎 町	ガノナナミン・粨	大 崎 町	ガノナナミン海
	大 岩 町	ダイオキシン類	大 岩 町	ダイオキシン類
	原 町		原 町	

備	品品	購	7	平成24年度		平成25年度	
VH	ПП	炠	人	微小粒子状物質自動測定機	2台	微小粒子状物質自動測定機	2台

(2) 水環境調査事業費

19,290,947 円

区分	平成24年度		平成25年度			
	調査場所	調查項目	調査場所	調査項目		
河川	30 河 川	рН, ДО, ВОД,	29 河 川	рН, ДО, ВОД,		
(P) ///	36 か 所	SS等	35 か 所	SS等		
海域	新西浜沖	pH、DO、COD等	新西浜沖	pH、DO、COD等		
一	始め4か所	bu, no, cona	始め4か所	bu, no, cond		
地下水	向 山 町	PCB、カドミウム等	向 山 町	DCD みじこみ)体		
地下水	始め6か所	PUB、カトミリム寺	始め6か所	PCB、カドミウム等		
ダイオキシン類	水質6か所	がノエチュス維	水質6か所	だノユナン() 将		
環境調査	土壌2か所	ダイオキシン類	土壌2か所	ダイオキシン類 		

(3) 生活環境調査事業費

2,793,000 円

12	区 分		—————————————————————————————————————		平成 2	4年度	平成 2	5年度
			調査場所	調査項目	調査場所	調査項目		
自重	力車馬	蚤音	環境基準の調査6か所	自動車騒音レベル、	環境基準の調査8か所	自動車騒音レベル、		
等	測	定	要請限度の調査3か所	道路交通振動レベル等	要請限度の調査4か所	道路交通振動レベル等		

[指 標]



指標説明:大気、水質、騒音・振動に係る延項目数(地点数 × 測定回数 × 項目数)



	決算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次 异領(口)	国県支出金	地	方	債	そ	の	他	-	一般財源
	境 保 全 費 意識の高揚>	5,868,654	336,000			0			()	5,532,654

1 環境保全推進事業費

1,442,306 円 (環境保全課)

[総 括]

梅田川流域などにおいて、生活排水対策や河川美化・三河湾浄化に係る啓発行事を行うとともに、クリーン推進 員による啓発活動を実施した。また、水環境及び大気環境を保全するために、環境イベント、エコドライブ講習会 等を実施し、日頃の生活において環境保全に対する意識を持つことが必要であることを啓発した。今後も市民や企 業などが、主体的に生活排水や事業場排水の浄化対策等に取り組み、水質・大気浄化意識がより浸透するよう、水・ 大気環境を保全するための事業実施に努める。

[実績及び成果]

(1) 大気浄化啓発事業費

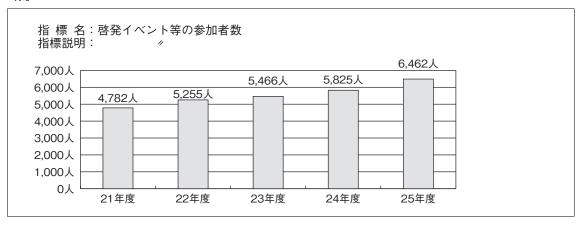
139,900 円

		平成24年度	平成25年度
			啓発事業所数 70事業所
内	容	啓発事業所数 62事業所	エコドライブの推進
		エコドライブの推進	講習会参加者数 14人
			エコドライブ講習会

(2) 水質浄化啓発事業費

1,302,406 円

		平成24年度	平成25年度
		参加者数 5,825 人	参加者数 6,448 人
内	容	クリーン推進員の活動	クリーン推進員の活動
		梅田川ふれあいクリーン作戦	梅田川ふれあいクリーン作戦
		その他講習会ほか	その他講習会ほか



	決算額等	決算額(円)	財	源	į	内	訳	(円)
科目		次昇領(门 <i>)</i>	国県支出金	地プ	方 債	そ	の他	一般財源
7 目 <合併	浄化槽整備促進費 処理浄化槽の整備促進>	15,980,293	6,288,000		0		396,000	9,296,293

1 浄化槽対策事業費

15.980,293 円 (廃棄物対策課)

[総 括]

水環境の保全の観点から生活排水の適正処理を図るため、単独処理浄化槽及び汲み取り槽から合併処理浄化槽への転換者に対してその設置費の一部について補助金を交付することで、合併処理浄化槽への転換の促進を図った。また、補助対象者となりうる者の居住する地域で補助制度リーフレットを配布することにより、広く制度の周知を図った。今後も浄化槽台帳の整備を進め、法定検査受検率等の向上を図るなど浄化槽の適正な維持管理に係る取組みを進める。

[実績及び成果]

(1) 浄化槽指導事業費

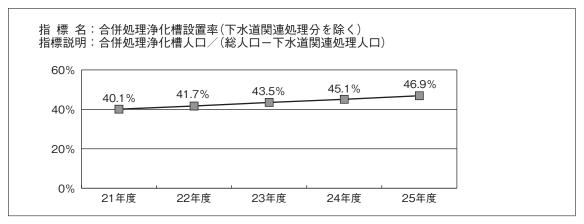
2,468,293 円

内 容	平成24年度	平成25年度	比	較
浄 化 槽 設 置 届 等	975件	1,025件	5	5.1%
法 定 検 査 指 導	230	230	(0.0

(2) 浄化槽設置費補助金

13.512,000 円

内容	ř	平成24年度	平成25年度
净 化 槽 設 置	基数	37基	29基
費 補 助	金額	14,438,000円	12,072,000円
単独処理浄化槽	基数	17基	16基
撤去費補助	金額	1,530,000円	1,440,000円



決算額	等 決算額 (円)	財	源	内 訳	(円)
科目	(C)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
8目 ごみ減量推進 <ごみ減量・資源化の推進	00.074.107	0	0	29,312,439	39,259,718

1 ごみ減量推進事業費 68,572,157 円 (環境政策課)

[総 括]

ごみの減量及び資源化を推進するため、地域資源回収を実施する団体に対して奨励金を交付したほか、小型家電 リサイクル法の施行に伴い、公共施設など17か所において、使用済み小型家電の拠点回収を開始し、市民の利便 性向上に努めた。地域資源回収奨励金においては交付対象団体の見直しを行うとともに、アルミ缶・スチール缶の 従量制を新設し、地域の自主的な活動の活性化を促した。ごみ減量啓発においては、出前講座の実施や広報とよは しでのごみの特集記事の掲載、さらにはごみ減量に関するチラシを作成し全戸配布した。また、ペットボトルの キャップを回収し再資源化するとともに、その売却益を発展途上国の子どもたちのためのワクチン代として寄附す るエコキャップ運動を活性化するため、新たにエコキャップ回収イベントを実施した。今後もごみ減量及び資源化 を推進し、資源循環型社会の構築をめざす。

[実績及び成果]

(1) 地域資源回収事業費

57,880,208 円

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
	実 施 団 体	357団体	295団体	△17.4%
地域資源回収団体奨励金	実 施 回 数	2,408回	1,924回	△20.1
	回 収 量	8,937 t	8,746 t	△ 2.1
リサイクルステーション	回 収 量	1,875	1,644	△12.3

(2) ごみ減量啓発事業費

4,397,249 円

区 分	平成24年度	平成25年度	
啓発事業への参加者数	1,182人	1,906人	

(3) 生ごみ減量容器購入補助金

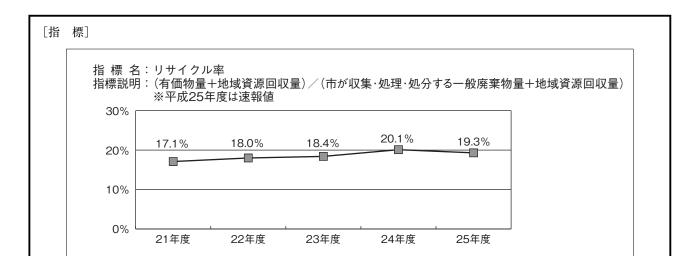
1,294,700 円

区分	平成24年度	平成25年度
電動式生ごみ処理機購入補助金	51基 1,014,200円	57基 1,140,000円
生ごみ減量容器購入補助金	68 159,900	65 154,700
計	119 1,174,100	122 1,294,700

(4) 530運動環境協議会補助金

5,000,000 円

補	HH	۵	平成24年度	平成25年度	
補 助 金	5,000,000円	5,000,000円			



決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳 ((円)
科目	次异 银(口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
9目 ごみ収集費 <効率的なごみ収集体系の確立>	421,784,414	0	15,900,000	9,648,942	396,235,472

1 家庭廃棄物収集事業費 415,991,414 円 (業務課)

[総 括]

地域環境の保全及び資源の有効利用を図るため、ごみステーションやビンカンボックスを適正に配置するととも に、西部環境センター業務の委託化を実施するなど、業務の効率化を図った。また、資源物の持ち去り行為禁止条 例の施行に伴う巡回パトロール等を実施した。引き続きごみの分別精度を高めるための指導・啓発や問題の多いご みステーションなどの適正配置を進めるとともに、効率的な収集体制の確保に努める。

[実績及び成果]

	区	分	平成24年度	平成25年度	比 較	備 考
	もやっ	すごみ	75,080 t	73,867 t	△ 1.6%	毎週2回収集
	プラスチック(資源)		3,892	3,834	△ 1.5	毎週1回収集
家	こわっ	すごみ	2,990	3,187	6.6	毎月1回収集
庭	危 険	ごみ	186	179	△ 3.8	毎月1回収集
ごみ	うめん	るごみ	1,169	1,188	1.6	毎月1回収集
収収	大きな	なごみ	259	268	3.5	戸別収集
集	資源 (ビン・カン)		5,147	5,228	1.6	随時収集
量	〃 (ペットボトル)		526	550	4.6	毎週1回収集
	〃 (布 類)		806	807	0.1	毎月1回収集
	計		90,055	89,108	△ 1.1	
ス	テーシ	ョ ン 数	4,907か所	4,957か所	1.0	
		犬	195匹	170匹	△12.8	
死体処理数		ねこ等	1,608	1,723	7.2	
		計	1,803	1,893	5.0	
ئد	ふれあい収集実施世帯数		302世帯	297世帯	△ 1.7	

(1) ごみ収集事業費 326,714,948 円

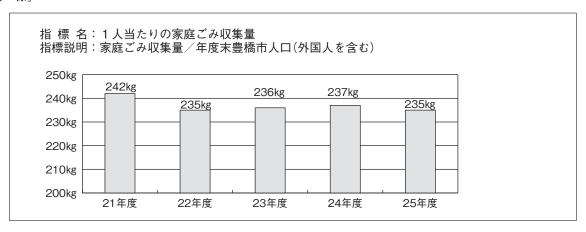
(ア) 収集業務費 256,160,879 円 (イ) 施設整備費 34,164,900 円 (ウ) 車両管理費 36,389,169 円

(2) ごみ収集指導啓発事業費 5,299,868 円 (3) 資源ごみ高度分別推進事業費 76,148,580 円

内容	平成24年度	平成25年度	比 較
ビン・カンの回収量	5,147 t	5,228 t	1.6%
ペットボトルの回収量	526	550	4.6

(4) 大きなごみ戸別収集事業費 7,029,604 円 (5) し尿収集事業費 798,414 円

[指標]



2 家庭廃棄物処理推進事業費

5,793,000円 (環境政策課)

[総 括]

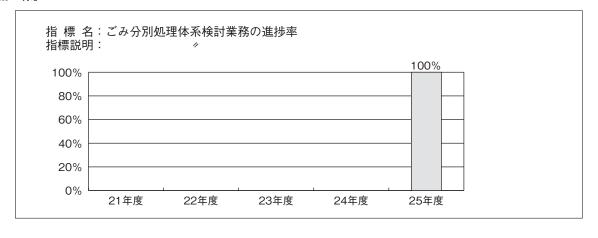
本市における現在のごみ処理について、分別、収集体系、処理施設の運用状況等が、コスト、市民負担、環境負荷など幅広い側面からみて適切であるか検証するため、民間事業者の視点を取り入れながら、最適なごみ分別処理体系を検討した。

[実績及び成果]

(1) ごみ分別処理体系構築事業費

5,793,000 円

山 宏	平成24年度	平成25年度	
内 容		_	ごみ分別処理体系検討業務



決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳	(円)
科目	伏昇領(门)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
10目 廃棄物処理施設費 〈安全で安定した廃棄物処理施設の整備充実〉	3,423,561,264	0	18,200,000	649,738,455	2,755,622,809

1 資源化センター事業費

3,147,355,426 円 (施設課)

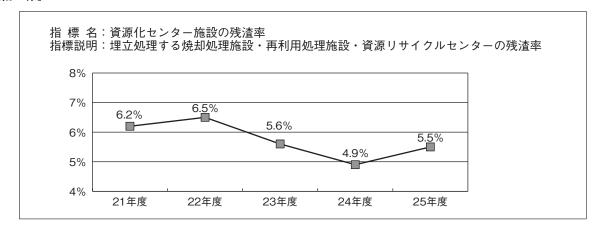
[総 括]

市民から排出された「もやすごみ、こわすごみ、大きなごみ、し尿及び浄化槽汚泥、びん・カン、ペットボトル、プラスチック(資源)」及び市内業者より排出された「紙くず、木くず、繊維くず」等を適正に処理した。また、平成24年度に稼働した剪定枝リサイクル施設においては、本年度より生産品の有償販売を実施することにより剪定枝の有効利用が図られた。さらに、小型家電リサイクル法の施行に伴い小型家電の再資源化のための分別回収を開始した。今後も引き続きサーマルリサイクルと溶融スラグ及び剪定枝等の有効利用を進めるとともに、安定したごみ処理体制の確保に努める。

[実績及び成果]

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
ご み 焼 却 処 理 量	136,594 t	130,567 t	△ 4.4%
ごみ再利用処理量	15,130	16,128	6.6
(内:剪定枝チップ等生産量)	(1,371)	(1,557)	(13.6)
こわすごみ(西部)処理量	2,922	3,185	9.0
びん・カン等処理量	5,147	5,228	1.6
ペットボトル処理量	526	550	4.6
プラスチック等処理量	4,592	4,520	△ 1.6
し 尿 処 理 量	112,496kl	109,398kl	△ 2.8

(1) ごみ焼却処理事業費
 (2) ごみ再利用事業費
 (3) 資源ごみ処理事業費
 (4) プラスチックごみ処理事業費
 (5) し尿処理事業費
 (7) 227,658 円
 (8) 217,945,968 円



2 豊橋田原ごみ処理広域化推進事業費 2,940,000円 (環境政策課)

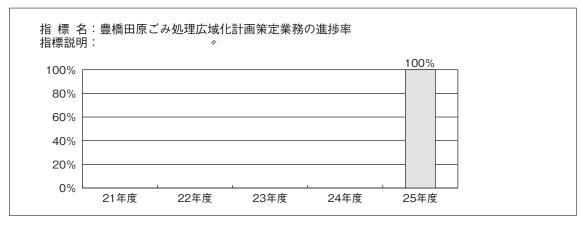
[総 括]

第二次愛知県ごみ焼却処理広域化計画に位置付けられている豊橋田原ブロックにおいて、効率的なごみ処理と資源の有効活用を図るため、「豊橋田原ごみ処理広域化計画」を策定した。

[実績及び成果]

(1) 豊橋田原ごみ処理広域化計画策定事業費 2,940,000 円

内容	平成24年度	平成25年度	
P) A		_	豊橋田原ごみ処理広域化計画の策定



決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳	(円)
科目	次异银(口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
11目 最終処分場費 (安定した最終処分の推進)	124,716,689	0	10,900,000	5,824,442	107,992,247

1 埋立処理事業費

120,301,439円 (埋立処理課)

[総 括]

市民から日常生活に伴って排出される廃棄物について適正に処理した。分別精度の向上やスラグの有効利用等により、残容量率の減少は0.6ポイントにとどまった。今後も埋立処分された廃棄物を掘り起こし、分別後、溶融化や再埋立するなど適正な処理に努め、最終処分場の延命を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 埋立処理事業費

120,301,439 円

(ア) 埋立関連工事費

17.580.150 円

		平成24年度		平成 2	5年度
内	容	施設整備工事	2件	施設整備工事	1件
		農地補修工事	1	農地補修工事	1

(イ) 休作補償費

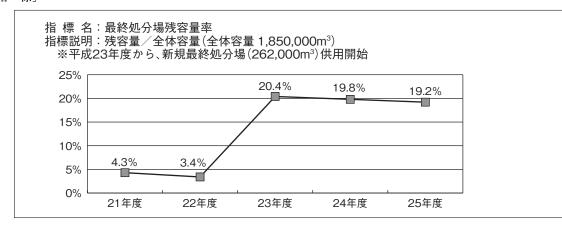
637,020 円

休作補償面積	平成24年度	平成25年度	
小TF 無頂 田 慎	3,668 m²	2,937 m²	

(ウ) 管理運営費

102,084,269 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
一般廃棄物処分量	9,885 t (9,166m³)	10,907 t (9,668m³)	10.3% (5.5%)
産業廃棄物処分量(公共)	509 (848)	491 (818)	△ 3.5 (△ 3.5)
処分実績量(()内覆土含む)	10,394 (11,439)	11,398 (11,697)	9.7 (2.3)



	> 決算額等	決算額(円)	財	源	į	内	訳	(円)
科目		次 异領(口)	国県支出金	地プ	方 債	そ	の他	一般財源
12目 <廃棄	廃棄物処理対策費 物処理体制の充実>	25,315,197	6,000,000		0		6,913,415	12,401,782

1 一般廃棄物対策事業費

12,004,215 円 (廃棄物対策課)

[総 括]

一般廃棄物処理業の許可事務、廃棄物投入許可証の交付事務のほか、不法投棄対策事業を行った。不法投棄対策としては、監視カメラ、看板の設置などにより未然防止を図るとともに、警備会社による市内全域の夜間パトロールや不法投棄通報用フリーダイヤルの運営により早期発見・早期対応に努めた。また、し尿汲み取りに対する受益者負担軽減及び業者経営への配慮が必要との観点から、し尿料金値上げ抑制交付金を支給するとともに、生活保護世帯に対しては汲み取り料金を免除した。今後も一般廃棄物の適正処理推進に向けた取組みを進める。

[実績及び成果]

(1) 一般廃棄物指導監督事務費

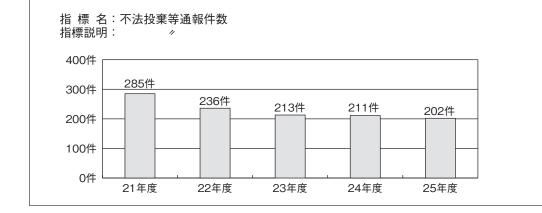
10,495,645 円

	内	容		平成24年度	平成25年度	比 較
相	談	苦	情	211 件	202 件	△ 4.3%
<u> </u>	般廃棄物	収集運搬	ま業 許 可	0	18	皆増
廃	棄物	投 入	許 可	2,709	2,829	4.4%

(2) し尿対策交付金

1,508,570 円

内 容	平成24年度	平成25年度
し尿料金値上げ抑制交付金	1,324,130 円	1,308,020 円
生活保護世帯等料金減免交付金	195,720	200,550
災害被災世帯料金減免交付金	0	0



2 産業廃棄物対策事業費

13,310,982 円 (廃棄物対策課)

[総 括]

産業廃棄物の適正処理を推進するため、廃棄物処理施設等の監視を強化するなかで、廃棄物を多量に排出する事業者に対しても、重点的に立入調査を行い、廃棄物の適正処理の啓発を行った。また、「豊橋市産業廃棄物処理施設及び汚染土壌処理施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例」については、事業者の事業計画に係る手続きの進捗状況をホームページで公開し、広く情報提供を行うことにより、産業廃棄物処理施設等に対する住民理解の向上を図ることで紛争の予防に努めた。今後も産業廃棄物の適正処理推進に向けた取組みを進める。

[実績及び成果]

(1) 産業廃棄物処理等許可事務費

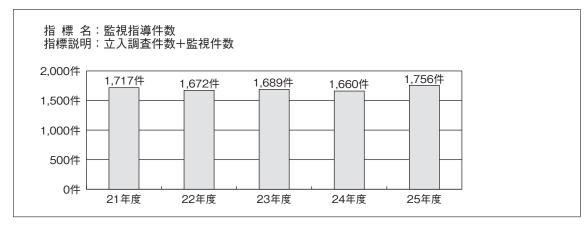
0円

内容	平成24年度	平成25年度	比 較
産業廃棄物関係申請書等の受付	7,125件	5,950件	△16.5%

(2) 産業廃棄物指導監督事務費

13,310,982 円

	内	容			平成24年度	平成25年度	比 較
監視指	導件数				1,660件	1,756件	5.8%
	立	入	調	查	840	948	12.9
	産業廃	E棄物処理	単施設等 ℓ)監視	820	808	△ 1.5



		決算	算額等	決算額(円)	財		源		内	訳((円)
科目				伏昇 領(门)	国県支出金	地	方	債	そ	・ の 他	一般財源
5款	労	働	費	190,302,259	0			0		151,221,550	39,080,709
1項	労	働	費	190,302,259	0			0		151,221,550	39,080,709
2目 < 就	就業の保	と 促 う 足 進 支		4,230,607	0			0		152,710	4,077,897

職業訓練センター事業費

3,902,682 円 (商工業振興課)

[総 括]

職業訓練センターでは、円滑な職業訓練のため適正な運営管理を行った。今後も技能労働者の訓練の充実と利用 者数の増加をめざしていく。

[実績及び成果]

(1) 職業訓練センター管理運営事業費 2,702,682 円

〔施設利用者〕

	区	分		平成24年度	比 較	
開	館	日	数	284日	274日	△ 3.5%
利	用	者	数	延 13,737人	延 18,858人	37.3

[※]職業体験講座参加者数を除く。

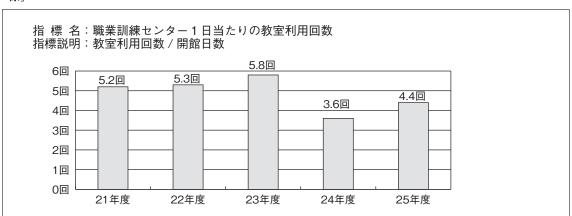
〔普通職業訓練の普通課程訓練生数〕

		乖	ŀ	目	平成24年度	平成25年度	比 較
		木造	建	築 科	14人	16人	14.3%
 内	容	建築	板	金 科	11	12	9.1
13	台	造	園	科	10	8	△20.0
		木	工	科	1	0	皆減
			計		36	36	0.0%

(2) 豊橋共同職業訓練協会補助金

1,200,000 円

補	助	٠	平成24年度	平成25年度
竹田	DJ	壶	1,250,000 円	1,200,000 円



2 就業促進事業費

327,925 円 (商工業振興課)

[総 括]

若者就職サポート塾in 豊橋(年 5 回)を開催し、就職に関する相談、職業適性診断などにより、新規学卒者や若年無業者の就労支援を行ったほか、新規高卒者を対象とした企業説明会、市内高校生とその保護者を対象とした企業訪問を開催した。また、新社会人向けガイドブック「ワーキングインとよはし」を発行し、若年労働者の本市への定着促進、余暇充実のための情報を発信した。今後も若年層への就労支援事業を効果的に行っていく。

[実績及び成果]

(1) 若年労働者定着推進事業費

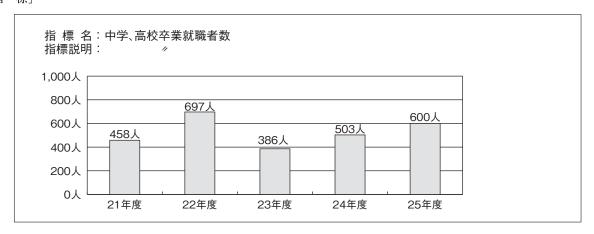
98,000 円

ワーキングインとよはしの発行

(2) 若年者就職支援事業費

229,925 円

	平成24年度	平成25年度
内 容	若者就職サポート塾in豊橋 第1回 24.4.10 第2回 24.6.5 第3回 24.10.3 第4回 25.2.14 第5回 25.3.13 高校生企業説明会 開催日 24.12.13、25.1.23 参加延 2,321人	若者就職サポート塾in豊橋 第1回 25.4.9 第2回 25.6.1 第3回 25.10.4 第4回 26.2.14 第5回 26.3.18 高校生企業説明会 開催日 25.12.13、26.1.15 高校生企業訪問 開催日 25.8.20、22、27、29 参加延 2,037人



	決算額等	決算額 (円)	財		源		内	į	訳	(円)	
科目		伏异 領(门)	国県支出金	地	方	債	そ	の	他	_	般財源
3目 勤労者 <勤労者福祉の	福祉費	169,144,386	0			0		151,0	68,840		18,075,546

1 勤労青少年ホーム管理運営事業費

8,990,718円 (商工業振興課)

[総 括]

勤労青少年の職業人としての教養を高めるとともに、有意義な余暇活動を支援するため、各種教養講座の実施、サークル活動等自主活動の推進に努めた。今後も利用者のニーズに対応した運営に努める。

[実績及び成果]

(1) 勤労青少年ホーム管理運営事業費

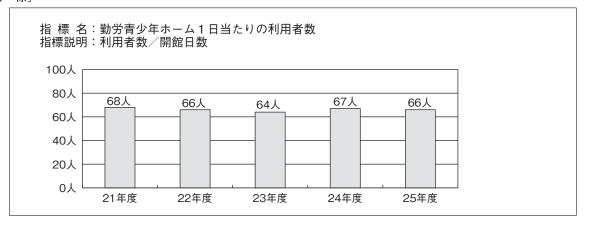
8,990,718 円

〔施設利用者〕

	区	分		平成24年度	平成25年度	比 較
開	館	日	数	347日	347日	0.0%
利	用	者	数	延 23,352人	延 22,986人	△ 1.6

〔運営状況〕

区分	平成24年	F度	平成25年	度
	内 容	実 績	内 容	実 績
教 養 講 座	前期、後期各18講座 料理、茶道、美文字、陶 芸、いけ花、アロマテラ ピー、韓国語、ピラティ ス、硬式テニス等	368回 参加延 4,076人	前期、後期各18講座 料理、茶道、美文字、陶 芸、いけ花、アロマテラ ピー、韓国語、ピラティ ス、硬式テニス等	378回 参加延 3,936人
サークル活動	茶道、陶芸、エアロ	14回	茶道、陶芸、英会話、	27回
推進指導	ビクス	参加延 121人	音楽	参加延 119人
その他	一日教室(そば打ち教室、 パン教室、恋活クッキング等) 勤労青少年のつどい ホーム行事 会議等	681回 参加延 5,345人	一日教室(そば打ち 教室、料理教室、恋 活クッキング等) ホーム行事 会議等	590回 参加延 4,330人
計		1,063回 参加延 9,542人		995回 参加延 8,385人



2 労働会館管理運営事業費

120,000 円 (商工業振興課)

[総 括]

勤労者のビジネスキャリア向上とゆとりある文化的生活の実践を支援するための講座を開催した。今後も利用者 数、参加者数の増加をめざしていく。

[実績及び成果]

(1) 労働会館管理運営事業費

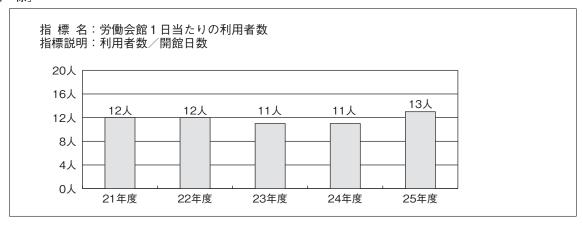
120,000 円

〔施設利用者〕

	区	分		平成24年度	平成25年度	比 較
開	館	日	数	347日	347日	0.0%
利	用	者	数	延 3,982人	延 4,466人	12.2

〔運営状況〕

	区分			平成24年	度		平成25年度			
			内	容	実	績	内	容	実	績
	勤労者	省 講座		①)、話し方 、フラダン [)	参加延	15回 200人	3講座 太極拳(5回 チ塾(5回) ラピー講座	、カラーセ	参加延	15回 189人



3 勤労者対策事業費

8,917,768 円 (商工業振興課)

[総 括]

「働く人へのメッセージ」の募集や親子ものづくり体験教室の実施等、勤労者福祉充実のための支援を行った。 今後も勤労者福祉において有意義な事業を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 勤労者対策活動事業費

518,768 円

(ア) 親子ものづくり体験教室

		平成24年度	平成25年度
内	容	「木製いす」を親子で製作	「木製万能台」を親子で製作
	谷	24.7.28~29開催	25.7.27~28開催
		参加 30組 85人	参加 40組 97人

(イ) 「働く人へのメッセージ」の募集・表彰

区 分	平成24年度	平成25年度		
応 募 数	1,669点	1,718点		
優秀作品集の発行	1,000冊	_		

(2) 勤労者文化体育事業費補助金

5,400,000 円

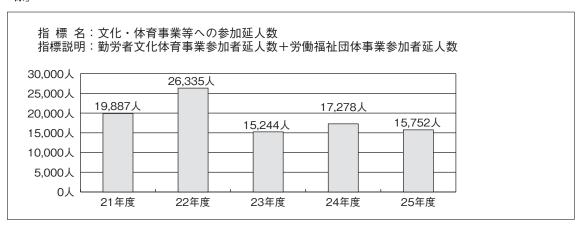
址	p1.	<u></u>	平成24年度	平成25年度
補	助	並	5,580,000円	5,400,000円

(3) 愛知県労働者福祉協議会東三河支部補助金 990,000 円

補	H 1.	△	平成24年度	平成25年度
11日	助	並	990,000円	990,000円

(4) 勤労者福祉サービスセンター事業費補助金 2,009,000 円

補	H 1 ,	<u></u>	平成24年度	平成25年度
1111	助	並	1,959,600円	2,009,000円



	決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳 ((円)
科目		次异 银(口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
6款	農林水産業費	1,366,514,247	225,890,725	174,500,000	19,744,714	946,378,808
1項	農林水産業費	539,996,018	102,188,725	26,100,000	4,472,.513	407,234,780
3 目 <地域特	農業者育成費性に適した農業者の育成・確保>	21,393,909	17,875,000	0	0	3,518,909

1 農業経営改善促進対策事業費

664,152 円 (農業企画課)

[総 括]

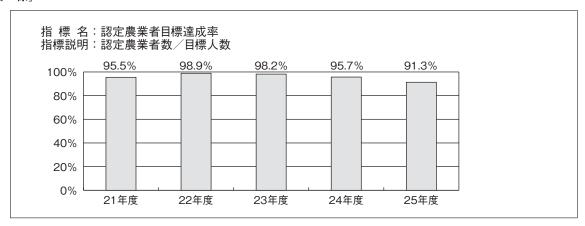
平成18年4月に設立した豊橋市担い手育成総合支援協議会が主体となり、構成団体と連携を図りながら認定農業者制度の普及・啓発を実施した。また、国の支援も意欲と能力のある認定農業者等の担い手に集中化・重点化されているため、関係機関等と連携を取り、認定農業者の確保・育成に努めた。今後も農業者の高齢化に伴う農業の担い手の減少のため、県、農業団体等と連携して認定農業者制度の普及啓発、認定志向農業者の掘り起こしが必要である。

[実績及び成果]

(1) 農業経営基盤強化促進対策事業費

664,152 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
農用地利用集積面積	1,822ha	1,856ha	1.9%
認 定 農 業 者 数	689人	657人	△ 4.6



	決算額等	決算額 (円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次 异領(口)	国県支出金	地	方	債	そ	の	他	_	·般財源
5 目 農漁業 <とよはし農漁業の	英発信力強化費 発信力の強化>	52,961,332	4,323,543			0		2	18,750		48,419,039

1 農産物ブランド化推進事業費 11,848,222円 (産業政策課・農業企画課・農業支援課)

[総 括]

豊橋産農産物の需要や消費の拡大を行うため、首都圏における農産物のPRやシンボルキャラクターの作成・販 売などを実施するとともに、うずら卵カッターの普及や豊橋産農産物の消費宣伝事業などに対する助成を行った。 また、平成25年度は移動販売車を活用し、地域農産物を活用したメニュー等をイベントなどで販売することで農 産物のPRを行った。今後も24年3月に策定された「農産物ブランド化のためのプロモーション計画」に基づき、 より効果的な事業を展開していく。

[実績及び成果]

(1) 農産物プロモーション事業費 8,685,965 円

		平成24年度	平成25年度
		シンボルキャラクターの作成・販売、	シンボルキャラクターの作成・販売、
内	容	首都圏における電車内広告と連動し	首都圏における電車内広告と連動し
		た豊橋フェアや農産物PR講座の開	た豊橋フェアの開催や豊橋駅におけ
		催など	る花のまち豊橋のPRなど

(2) 豊橋産農産物販売促進事業補助金 1,342,544 円

	区	分		平成24年度	平成25年度
事	₩.	н	公	産地交流事業、販売促進事業、消費	産地交流事業、販売促進事業、消費
₽	来	業 内 容		宣伝事業	宣伝事業
事	業		費	2,953,011円	2,685,088円
補	甫 助		金	1,476,505	1,342,544

(3) うずら卵消費拡大推進事業補助金 293,713 円

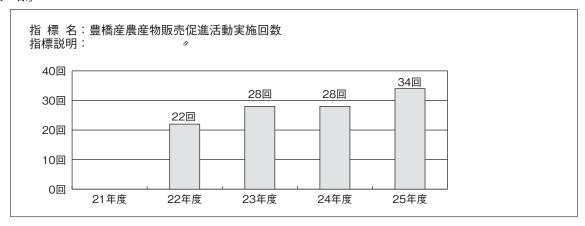
	区 分			平成24年度	平成25年度
事	業	内	容	うずら卵カッターの普及	うずら卵カッターの普及
事	業	E	費	525,034円	587,427円
補	助	Մ	金	262,517	293,713

(4) 地域資源活用支援事業費

1,526,000 円

		平成24年度	平成25年度
			ブランド化推進のための会議の開催(3回)
内	容		移動販売車による商品販売(5回)
		<u>—</u>	PRイベントの開催(1回)
			地域農産物の発掘、メニュー開発など

[指標]



2 豊橋田原広域農業推進事業費

3,367,000 円 (農業企画課)

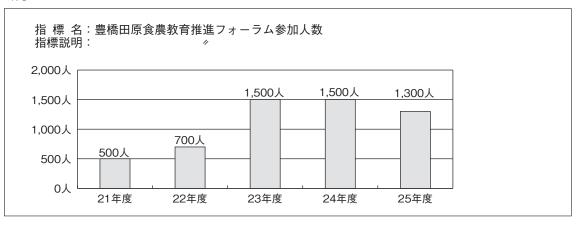
[総 括]

時代のニーズに対応した農業分野における先進的な取組みとして、農産物輸出と食農教育の推進をするとともに、ファーマーズマーケットの活動推進を行った。いずれの取組みについても、継続的な実施が必要であることから、今後も引き続き事業の推進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 豊橋田原広域農業推進会議負担金 3,367,000 円

×	区 分		}	平成24年度	平成25年度	
事	業	主	体	豊橋田原広域農業推進会議	豊橋田原広域農業推進会議	
内			容	食育体験講座、花育講座、親子食育講座の実施、食農教育推進フォーラムの開催、産直・農業体験スタンプラリーの開催、ファーマーズマーケット活動推進、海外常設店舗における販売促進活動、輸出のための国内商談及び情報収集など	食育体験講座、花育講座、親子食育講座の実施、食農教育推進フォーラムの開催、産直・農業体験スタンプラリーの開催、ファーマーズマーケット活動推進、海外常設店舗における販売促進活動、輸出のための国内商談及び情報収集など	
事	事 業 費		費	9,862,359円	8,257,084円	
負	担 金 3,591,000		3,591,000	3,367,000		



3 食農産業クラスター推進事業費

22,092,322 円 (産業政策課・観光振興課)

[総 括]

農工商連携による新商品開発促進を目的とするセミナーの開催や豊橋産農産物を活用した新商品開発への助成を 行うとともに、地域の食農資源の活用及び連携可能性についての調査の実施や地域加工食品の販路開拓に努めた。 また、地域企業等で取り組む自然エネルギー活用型次世代高収量生産植物工場の管理運営及び実証研究に対し支援 を実施した。今後も地域の特色を活かした事業の推進に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 食農産業クラスター推進活動事業費 11,241,940 円

	平成24年度	平成25年度
	農工商連携セミナーの開催	農工商連携セミナーの開催
内容	食農連携商品の販売促進新商品の開発支援	食農連携商品の販売促進
		新商品の開発支援
		地域の食農資源に関する調査

(2) 植物工場普及促進事業補助金

10,850,382 円

(ア) 管理運営費

7.898,000 円

		平成24年度	平成25年度
		栽培面積:1,024 ㎡	栽培面積:1,024 ㎡
内	容	栽培作物:大玉トマト(りんか409)	栽培作物:大玉トマト(りんか409)
		実務者会議の開催 (6回)	実務者会議の開催(9回)
		施設見学会参加者数:1,332人	施設見学会参加者数:1,086人

(イ) 共同研究開発推進費

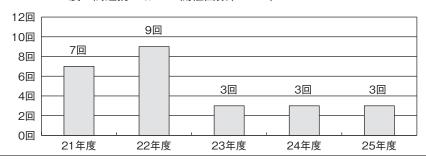
2,952,382 円

区 分	平成24年度	平成25年度
研 究 テ ー マ	_	・データマイニングによる栽培管理 マニュアル作成のためのハウス内 環境および植物体のモニタリング ・環境制御装置の適切な配置・運用 指針のための数値モデルによるハ ウス内環境の予測・評価

[指標]

指標 名:セミナーの開催回数

指標説明:新商品開発セミナーの開催回数(~H21)+農工商をつなぐ戦略セミナーの開催回数(H22~23) +農工商連携セミナーの開催回数(H24~)



4 海外販路開拓推進事業費

15,551,788 円 (産業政策課)

[総 括]

香港で開催された見本市「Food Expo 2013 in 香港」への出展及び香港の日本食品販売店での販売イベントの開催により、豊橋産農産物及び加工食品のPRや販売を行った。また、香港のバイヤーを招へいし地元企業を対象としたセミナーや商談会を開催した。加えて、販路開拓を更に進めるため、香港の消費者を対象とした試食アンケート調査を実施した。今後も引き続き海外での豊橋産食品のブランド化、新規販路開拓の推進に取り組んでいく。

[実績及び成果]

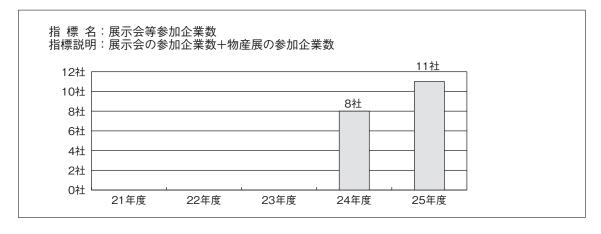
(1) 海外販路開拓事業費

4,795,877 円

		平成24年度	平成25年度
	内容	Food Expo 2012 in 香港への出展	Food Expo 2013 in 香港への出展
	7) 台	台湾新光三越物産展への出展	香港「味の誘惑」での販売イベント開催
		海外バイヤーの招へい	海外バイヤーの招へい

(2) 海外販路拠点設置可能性調査事業費 10,755,911 円

	平成24年度	平成25年度	
内 容		海外販路拠点設置可能性調査	
	_	日本貿易振興機構香港事務所派遣 1名	



決算額等	決算額 (円)	財	源	P	勺	訳 ((円)
科目	次 异領(口)	国県支出金	地方	瞔	そ	の他	一般財源
6 目 農業推進費 <市民と支えあう農業の推進>	15,056,049	66,400		0		2,118,900	12,870,749

1 都市農村交流促進事業費

7,917,534 円 (農業支援課)

[総 括]

都市と農村の交流を促進するため、市民ふれあい農園の維持管理を行い、農産物博覧会・フラワードリームなど の行事に助成した。今後も市民の農業への理解及び関心を高めるための事業や農産物の消費拡大を図るための事業 を推進していく必要がある。

[実績及び成果]

(1) 市民ふれあい農園事業費

3,431,872 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
農園利用者数	236人	236人	0.0%
栽培講習会の開催	4回	4回	0.0

(2) 農産物博覧会振興補助金

2,885,662 円

	区 分			平成24年度	平成25年度
開	催 期 間		間	24.10.20~21	25.10.19~20
開	星 場 所		所	豊橋公園	豊橋公園
事	業		費	3,220,000円	3,200,662円
補	助		金	2,900,000	2,885,662

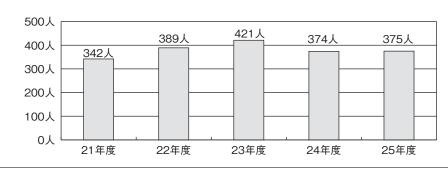
(3) フラワードリーム開催費補助金

1,600,000 円

	区 分		区 分			平成24年度	平成25年度
開	催 期 間		間	25.2.16~17	26.2.22~23		
開	開催場所		所	イトーヨーカドー豊橋店	イトーヨーカドー豊橋店		
事	業 費		費	1,928,314円	1,900,119円		
補	助 金		金	1,600,000	1,600,000		

[指標]

指 標 名:都市農村交流促進事業参加者数 指標説明:市民ふれあい農園利用者数+栽培講習会受講者数



2 次世代型とよはし農業創造計画推進事業費 382,200円 (農業支援課)

[総 括]

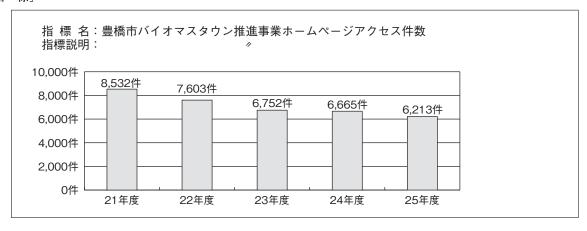
「豊橋市バイオマスタウン構想」を推進するため、関係機関と連携してたい肥の成分分析を行い、良質なたい肥づくりに取り組む農家を支援するとともに、その取組みをホームページに公開し、農家等への情報発信を行った。今後はこれまでの取組みを生かし、家畜排せつ物のバイオマス資源としての利用促進だけでなく、畜産業における周辺環境対策という観点からも取組みを推進していく。

「実績及び成果]

(1) 豊橋市バイオマスタウン構想推進事業費 382,200 円

		平成24年度	平成25年度
内	容	バイオマス資源の利活用の推進を図	バイオマス資源の利活用の推進を図
	台	るため、専用ホームページの公開、	るため、専用ホームページの公開、
		たい肥の成分分析の実施等	たい肥の成分分析の実施等

[指標]



3 農業環境対策事業費

3,702,225 円 (農業支援課)

[総 括]

化学合成資材の使用量削減に向け、適切な施肥を行うための土壌診断や天敵農薬の使用に対して助成するとともに、長期展張フィルムの普及支援や木質ペレット焚温風機を使った栽培試験の実施など、新たな技術の導入にも取り組むことで環境保全型農業の推進を図った。なお、環境保全型農業は、生産性の向上において必ずしも効率的と言えない面があり、普及に向けては今後も継続的な普及啓発と支援を行っていく必要がある。

[実績及び成果]

(1) 先端農業技術導入支援事業費

1,215,000 円

内	平成24年度	平成25年度
內 谷	木質ペレットを使用した栽培実験の実施	木質ペレットを使用した栽培実験の実施

(2) 環境と安全に配慮した農業推進事業費 1.521.055 円

(ア) 環境と安全に配慮した農業推進事業補助金 1,379,071 円

	区	分	平成24年度	平成25年度
内		容	土壌診断及び天敵農薬の普及促進	土壌診断及び天敵農薬の普及促進
事	業	費	11,438,078円	14,049,033円
補	助	金	1,143,807	1,379,071

(イ) 環境保全型農業直接支払事業補助金 132,800 円

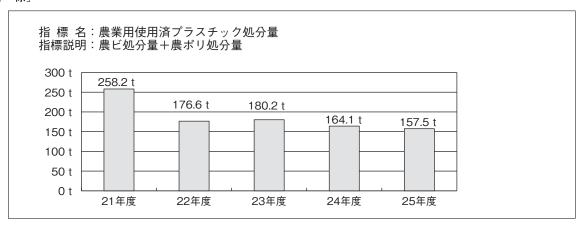
	区 分			平成24年度	平成25年度
内			容	有機農業の取組みに対する補助金	有機農業の取組みに対する補助金
補	耳	ከ	金	123,600円	132,800円

(ウ) 推進活動費

9,184 円

(3) 長期展張フィルム導入促進事業補助金 966,170円

	区 分			平成24年度	平成25年度		
内			容	長期展張フィルムの普及促進	長期展張フィルムの普及促進		
補	助		金	2,000,000円	966,170円		



決算額	等 決算額 (円)	財	源	内	訳 (円)
科目	(C)	国県支出金	地 方 債	その	の他	一般財源
7目 自然ふれあい。 く自然とのふれあいの場の確保	101.000	0	0		0	767,866

1 市民ふれあいの森管理事業費

767.866 円 (農業支援課)

[総 括]

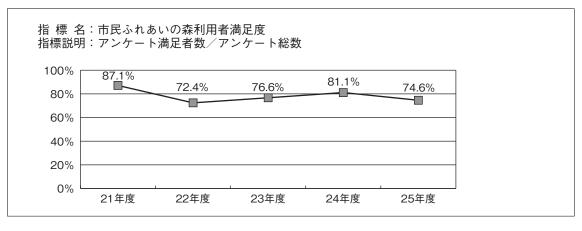
吉祥山を登山や林業体験、ネイチャーゲームなどの森林とふれあう活動の場として市民に利用してもらうため、 施設の維持管理や登山道の整備を実施した。また、利用者の増加とともに、健康登山や植物観察など利用目的も多 様化しており、今後はそれら利用者のニーズに沿った施設整備を図っていく必要がある。

[実績及び成果]

(1) 市民ふれあいの森管理事業費

767,866 円

内 灾	平成24年度	平成25年度
7) 谷	草刈、浄化槽保守管理	草刈、浄化槽保守管理



	決算額等	決算額(円)	財		源		内		訳	(円)	
科目		次 异領(口)	国県支出金	地	方	債	そ	Ø	他	_	般 財 源
8目 森 林 <森林の保全	保全費	7,966,559	3,536,770			0		1,9	23,568		2,506,221

1 森林保育除間伐推進事業補助金

233,750 円 (農業支援課)

[総 括]

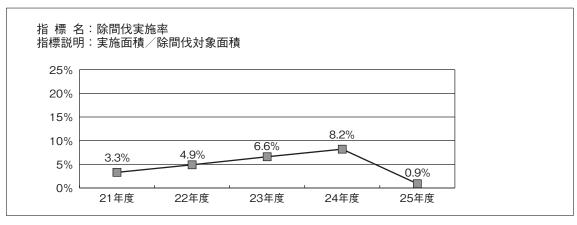
水源涵養など森林の公益的機能を保全し、良質な木材資源を確保するため、市内にある除間伐適期 627ha の森林のうち、平成 25 年度は森林所有者 5 戸の除間伐 2.75ha に対する助成を行った。山林所有者の高齢化や相続による不在地主が増加しているため、今後も除間伐の推進に努める必要がある。

[実績及び成果]

(1) 森林保育除間伐推進事業補助金

233,750 円

	区 分				平成24年度	平成25年度		
除	間	伐	面	積	5ha	2.75ha		
補		助		金	425,000円	233,750円		



※平成25年度より、新たな事業計画のため除間伐対象面積が増加

決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳	(円)
科目	伏昇領(门)	国県支出金	地方債	その他	一般財源
9目 海岸保全費 (本岸の侵食防止対策の推進)	71,418,305	31,863,175	26,100,000	38,775	13,416,355

1 海岸保全事業費

63,140,100円 (農地整備課)

[総 括]

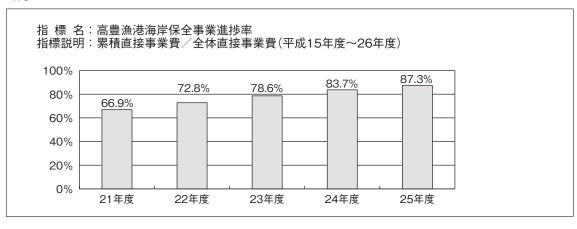
高豊漁港海岸において、継続して離岸堤の設置を行い、海岸侵食防止及び養浜効果を高めた。今後も継続して計画的に事業を実施していく。

[実績及び成果]

(1) 高豊漁港海岸保全事業費

63,140,100 円

		平	成24年月	度	平	成25年度	
内	容	離岸堤工	延長	73m	離岸堤工	延長 60m	
		(累積延長 1,260m)		(累和	責延長 1,320m)		



	> 決算額等	決算額 (円)	財	源	内 訳	(円)
科目		次异似(口)	国県支出金	地 方 債	その他	一般財源
2項	農地整備費	826,518,229	123,702,000	148,400,000	15,272,201	539,144,028
2 目 <農業	農業生産基盤整備費 生産を支える基盤の充実>	691,797,682	123,372,000	148,400,000	15,122,603	404,903,079

1 豊川用水事業費

144,298,783円 (農業企画課・農地整備課)

[総 括]

漏水・破損事故が顕著となった豊川用水の水路施設を改築し安全性を確保するとともに、幹線水路の複線化及び 附帯施設の整備による安定的な取水と適切な維持管理等を目的とする豊川用水の二期事業計画の促進のため、事業 の啓発と要望を行った。また、水の展示館では指定管理者が水に関するイベントや水の展示館まつりを実施し、豊 川用水事業などの啓発を行った。今後も市民に対して水の大切さを理解してもらえるよう、事業の在り方の検討を 含め取り組んでいく。

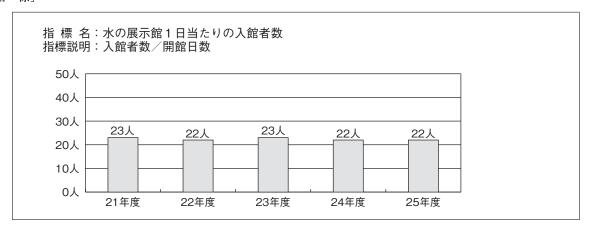
「実績及び成果】

(1) 水の展示館管理運営事業費

5,171,491 円

	区	分		平成24年度	平成25年度	比 較
開	館	日	数	308日	307日	△ 0.3%
	小 学 校	体験	学 習	延 495人	延 603人	21.8
入 館			般	延 5,932	延 5,866	△ 1.1
人館者数	団		体	延 262	延 419	59.9
		計		延 6,689	延 6,888	3.0

[指標]



2 かんがい排水整備事業費

198,548,980 円 (農地整備課)

[総 括]

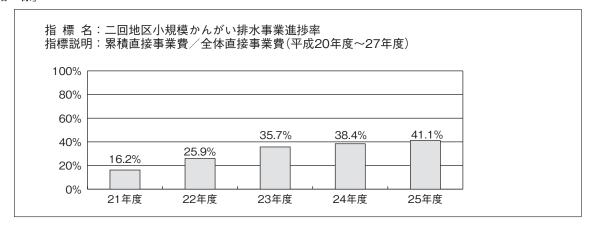
農業用用排水施設の機能を強化することにより、水資源の有効利用と農業経営の安定化を図った。今後も県及び 各関係機関との調整を密に行い、事業進捗を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 二回地区小規模かんがい排水事業費 10,695,300 円

内	宏	平成24年度	平成25年度
	台	排水路工 延長 66m	排水路工 延長 58m

[指標]

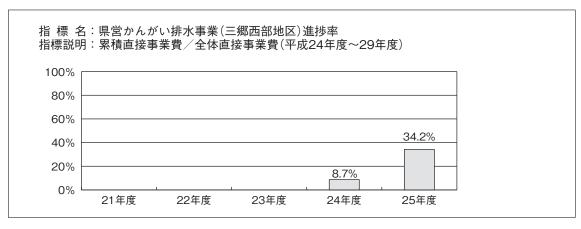


(2) 県営かんがい排水事業補助金

17,966,553 円

区分	平成2	4年度	平成25年度			
地区名	事 業 費	補 助 金	事 業 費	補 助 金		
三郷西部地区	53,999,400円	5,399,940円	158,999,130円	17,966,553円		

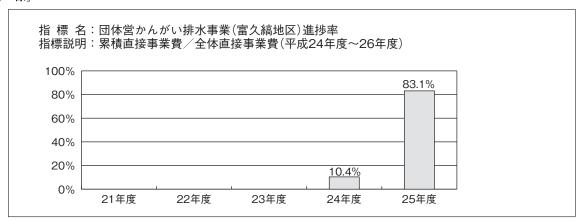
[指標]



(3) 団体営かんがい排水事業補助金 124,600,000 円

区分	平成24年度		平成25年度	
地区名	事 業 費	補 助 金	事 業 費	補 助 金
富久縞地区	23,278,800円	17,724,720円	161,000,000円	124,600,000円

[指標]



3 ほ場整備事業費

55,225,877 円 (農地整備課)

[総 括]

ほ場整備により農地の集団化と利用集積を行い、農業生産性を高め農業経営の安定化を図った。今後もほ場整備 事業推進のため、地元や関係機関とより連携して事業を進めていく。

[実績及び成果]

(1) 団体営ほ場整備事業補助金

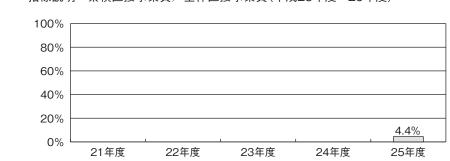
7,774,000 円

区分	平成24年度		平成25年度	
地区名	事 業 費	補 助 金	事 業 費	補 助 金
鼡 池 地 区	_	_	10,040,000円	7,774,000円

[指標]

指 標 名:団体営ほ場整備事業(鼡池地区)進捗率

指標説明:累積直接事業費/全体直接事業費(平成25年度~29年度)



4 農道整備事業費

93,552,843円 (農地整備課)

[総 括]

平成21年度県営ほ場整備事業豊橋第2地区の事業完了により整備された農道(砂利道)の舗装整備にかかる県営経営体育成基盤整備事業の負担金を支出し、農道を整備することにより、農作物運搬の効率向上、農業経営の安定及び農村生活環境の向上を図った。今後も県及び各関係機関との調整を密に行い、事業進捗を図っていく。

「実績及び成果】

(1) 農道維持補修事業費

9.236.630 円

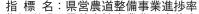
内 容 -	平成24年度	平成25年度	
	舗装工等 一式	舗装工等 一式	

(2) 県営農道整備事業負担金

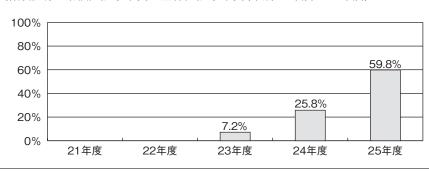
82,977,787 円

	区 分	平成24年度		平成25年度	
地区名		事 業 費	市負担金	事 業 費	市負担金
豊 橋 第	2 地区	177,998,350円	43,802,387円	327,999,800円	80,977,800円
野 依	地 区	6,999,300	1,749,825	7,999,950	1,999,987

[指標]



指標 名:県営農道整備事業進捗率 指標説明:累積直接事業費/全体直接事業費(平成23年度~28年度)



5 農業用排水機場整備事業費

93,808,919円 (河川課)

[総 括]

施設の老朽化に伴い能力低下した排水機場を更新することにより、農地のたん水被害を未然に防止し、農業生産 の維持及び農業経営の安定化を図った。今後も県の採択枠が限られているなか、計画的な事業進捗に努めていく。 [実績及び成果]

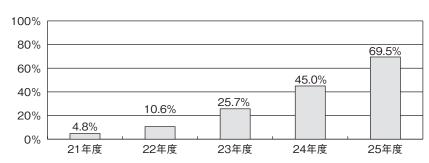
(1) 県営五号地区緊急農地防災事業負担金 23,639,490円

区分	平成24年度	平成25年度	
地区名	事業費 市負担金	事業費 市負担金	
五 号 地 区	123,952,500円 18,592,875円	157,596,600円 23,639,490円	

[指標]

指 標 名:県営五号地区緊急農地防災事業進捗率

指標説明:累積直接事業費/全体直接事業費(平成21年度~27年度)



(2) 県営たん水防除事業負担金

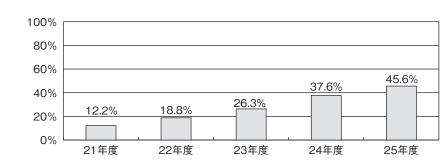
70,169,429 円

区分	平成24年度		平成25年度	
地区名	事 業 費	市負担金	事 業 費	市負担金
磯 辺 地 区	138,651,909円	20,797,786円	35,199,231円	5,279,884円
天 津 地 区	225,451,197	33,817,679	96,683,037	14,502,455
新々田地区	244,976,266	36,746,439	145,399,274	21,809,891
植 田 地 区	57,776,250	8,666,437	132,999,800	19,949,970
豊 橋 西 部 地 区	_	_	4,515,000	677,250
新 老 津 地 区	_	_	52,999,860	7,949,979

[指 標]



指標名:県営たん水防除事業進捗率 指標説明:累積直接事業費/全体直接事業費(平成18年度~31年度)



※全体直接事業費増のため、21~24年度指標を再計算